

令和5年度

清流の国ぎふ 森林・環境基金事業成果報告書



～清流の国ぎふ森林・環境税を活用した令和5年度事業の取組み～

令和6年10月

岐 阜 県

はじめに

岐阜県では、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりのため、平成24年4月に「清流の国ぎふ森林・環境税（以下「森林・環境税」という。）」を導入し、「豊かな森づくり」、「清らかな川づくり」、「人づくり・仕組みづくり」の3つの分野で、豊かな森林や水といった自然環境の保全・再生に向けた取組みを強力に進めてきました。

平成29年度からの5年間は、平成24年度からの5年間に培った従来の方向性を維持しつつ見直しと新たな課題を踏まえ、「100年先の森林づくりの推進」、「自然生態系の保全と再生」、「ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり」、「人づくり・仕組みづくり」、「地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進」の5つの施策を推進してきました。

しかし、近年の異常気象による災害の頻発化・激甚化を背景に、世界的な目標であるSDGs（持続可能な開発目標）の2030年達成、2050年カーボンニュートラルの実現のためには、森林の保全・整備、更には自然環境の保全・再生が必要ですが、それには相当な時間が必要であることから、県民の皆様の意見も踏まえ、令和8年度までの5年間、取組みが延長されることとなりました。

本書は、森林・環境税の導入目的や税を活用している事業の内容をはじめ、令和5年度に実施した各種事業の実績、効果、評価などについて公表するものです。

ぜひご一読いただき、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりの取組みに対してご理解とご協力をいただきますとともに、今後さらに効果的な事業推進のため、ご意見、ご提案をお寄せいただければ幸いです。

目 次

はじめに

第1章 森林・環境税の考え方	1
1 森林・環境をとりまく現状	1
2 「清流の国ぎふ森林・環境税」の導入とその取組み	2
3 第2期「清流の国ぎふ森林・環境税」	5
4 第3期「清流の国ぎふ森林・環境税」	9
5 必要となる経費	13
6 費用負担の方法	13
7 管理方法等	14
第2章 令和5年度事業の実績概要	15
1 令和5年度事業の実績額及び税収等実績額	15
2 令和5年度事業の実績量	17
第3章 各事業の概要と実績・評価	19
I 森林部門	19
II 環境部門	51
III 共通部門	73
第4章 資料編	77
1 令和5年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業総括表	77
2 令和5年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業実績一覧	78
3 清流の国ぎふ森林・環境税条例	107
4 清流の国ぎふ森林・環境基金条例	108
5 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会規則	109
6 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会委員名簿	110

第1章 森林・環境税の考え方

1) 森林・環境をとりまく現状

日本のはば真ん中に位置する本県は、森林面積が862千ha（全国第5位）で、県土面積の81%（全国第2位）を占める全国でも有数の森林県です。また、豊かな森から生まれた清らかな水は、清流となって、県全土にわたり、太平洋と日本海に向かって流れています。

こうした豊かな自然環境は、飲料水や産業活動のための水源保全、県土保全や保健休養など、私たちの身近な生活を支える公益的機能を有しています。

また、二酸化炭素の吸收・固定による地球温暖化の防止や、一度損なわれると再生が困難な生物多様性については、地球規模の環境保全としても重要です。

豊かな森林や清らかな川は、私たちの暮らしに大切な役割を果たし、多くの恵みを与えています。

【さまざまな公益的機能】

豊かな水を育み、洪水を和らげます



地球温暖化を防ぎます



多様な生物を育みます



災害(土砂崩れ)を防ぎます



安らぎ、潤いを与える生活空間です



しかしながら、こうした恩恵を県民に与えてくれる本県の自然環境は、近年危機的な状況にあります。

森林については、所有者不明森林の増加や担い手の不足、高齢化などにより、間伐などの手入れをしていくことが困難になっており、森林の荒廃が進んでいます。

また、都市周辺を含めた里山や里地では、生活様式の変化に伴い、薪や炭などの利用が少くなり、その結果、手入れが行き届かないところが増え、降雨などにより表土が流出し、人家を巻き込んだ土砂災害が発生するとともに、竹の侵入や農作物等への鳥獣被害などが深刻化しています。

一方、水質環境基準の類型を指定している県内の河川においては、全て環境基準を達成し、良好な水質が維持されていますが、生活様式の変化に伴い身近な水環境に対する県民の関心が薄れ、ゴミが目立つようになるなど、その良好な景観が損なわれつつあります。

さらに、森林や河川などに生息する野生生物をみると、近年、絶滅の恐れがある野生生物の種類が増加しており、人により持ち込まれた外来種が、地域に生息する野生生物を捕食するなどして繁殖し、地域固有の生態系に影響を及ぼしています。

岐阜県内において絶滅の危機に瀕している種の例

ハクバサンショウウオ

カワバタモロコ

イタセンバラ

ウシモツゴ

ハリヨ



イタセンバラ(希少野生生物)

岐阜県内において生息が確認された特定外来生物の例

アライグマ

ヌートリア

オオクチバス



ヌートリア(外来生物)

このように、本県の自然環境は危機的な状況にあり、洪水や土砂災害の多発、水環境の悪化など県民の安全・安心で豊かな生活環境が失われるとともに、地球温暖化や生物多様性の損失など、地球規模の環境にも悪影響を及ぼすことが懸念されています。

② 「清流の国ぎふ森林・環境税」の導入とその取組み

平成22年6月に開催した「全国豊かな海づくり大会」で培った、森・川・海のつながりの中での環境保全の意識を継承し、さらに喫緊の課題となっている地球環境の保全にも応えながら、本県のアイデンティティである「清流」を守り育て、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを県民協働で推進しなければならないとの気運が高まりました。

本県の恵まれた自然環境を保全・再生し、森林や河川の持つ公益的機能をより高める取組みを早急、かつ、確実に進めて、森林や河川は県民の共有財産であるという認識のもと、これらの持つ公益的機能を県民が将来にわたり享受できるよう、平成24年4月に『清流の国ぎふ森林・環境税』を導入しました。



第1期の「清流の国ぎふ森林・環境税」では、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを推進するため、県民の理解のもと、森・川・海のつながりを通した『環境保全』と『県民協働』という新たな視点に立った施策を展開しました。

- 木材生産を目的としたこれまでの林業施策ではない、公益的機能の発揮を重視した森づくりを進めるための施策
- 多様な生物や水環境の保全を進めるための施策
- 地域課題への対応や県民の主体的な参画を促進するための施策

○平成24～28年度の「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した取組み

(千円)

施策の区分	事業名	5年間の 必要事業量	5年間の 必要額 (当初)	H24～28	
				実績量	実績額 下段()は 全体事業費
I 環境保全を目的 とした水源林等 の整備	1-1 環境保全林整備事業	15,000ha	2,435,000	12,509ha	1,689,000 (2,402,227)
	1-2 水源林境界明確化促進事業	400ha		232.87ha	32,947
	1-3 県民協働による森の通信簿事業	11グループ		11グループ	9,177
	2 水源林公有林化支援事業	150ha		77.17ha	70,615
			2,510,000		1,801,739
II 里山林の整備・ 利用の促進	3 里山林整備事業	2,600ha	395,000	森林整備 :2,649.30ha 施設改修:62箇所	918,545
	4 環境保全モデル林整備事業	5箇所選定 ・整備	55,000	選定:5箇所 整備:5箇所	240,137
			450,000		1,158,682
III 生物多様性・ 水環境の保全	5-1 流域清掃活動推進事業	5流域	221,000	3流域	7,446
	5-2 流域協働による効率的な 河川清掃事業	5流域		4流域	191,085
	6 イタセンパラ生息域外 保全推進事業	1件	20,200	1件	15,920
	7-1 野生生物保護管理事業 (ニホンジカ)	15,800頭	339,750	15,683頭	207,113 (252,702)
	7-2 野生生物保護管理事業 (捕獲オリ:500基 処理設備: 50基)	捕獲オリ:500基 処理設備: 50基		捕獲オリ:313基 処理設備:4基	2,514
	7-3 野生生物保護管理事業 (市町村職員の育成)	25人		19人	7,776
	8 野生動物総合対策推進事業	1機関	104,000	1機関	104,148
	9-1 生きものにぎわうため池再生事業	25箇所	116,000	26箇所	12,326
	9-2 生きものにぎわう水田再生事業	5地区		8地区	12,413
	9-3 里地里川生態系保全支援事業 (団体支援)	延べ20団体		25団体	43,332
	9-4 里地里川生態系保全支援事業 (市町村支援)	延べ25市町村		28市町村	29,617

施策の区分	事業名	5年間の 必要事業量	5年間の 必要額 (当初)	H24~28	
				実績量	実績額 下段()は 全体事業費
III 生物多様性・ 水環境の保全	10 河川魚道の機能回復事業	修繕:253箇所 点検:673箇所	280,000	修繕:282箇所 点検:672箇所	233,958 (1,189,130)
	11 地域協働水質改善事業	1地域	30,000	1地域	27,456
	12 上流域と下流域の交流事業	延べ75回	52,500	延べ86回	41,861
			1,163,450		936,965
IV 公共施設等における県産材の利 用促進	13 木の香る快適な教育施設等整備事業	65施設	716,550	41施設	537,494
	14-1 ぎふの木で学校まるごと 木製品導入事業	6,000セット	90,000	5,601セット	85,677
	14-2 ぎふの木育教材導入支援事業	250施設		319施設	17,315
	15-1 木質バイオマス利用 施設導入促進事業	ボイラー:10施設 ストーブ:500台	365,000	ボイラー:3施設 ストーブ:214台	89,929
	15-2 県民協働による未利用材の 搬出促進事業	20,000t		10,052t	15,128
				1,171,550	745,543
V 地域が主体とな った環境保全活 動の促進	16 清流の国ぎふ地域活動支援事業	130件	80,000	182件	85,446
	17 森と木と水の環境教育推進事業	延べ400校・園	50,000	547校・園	70,965
	18 森から生まれる環境 価値普及促進事業	45団体 普及啓発:28件	25,000	24団体 普及啓発:35件	19,490
	19 エコツーリズム促進事業	18団体 会議:5回	25,000	25団体 会議:5回	29,101
	20-1 生物多様性に配慮した地域 づくり普及推進事業	別途計画による	25,000	シンポジウム等:9回 専門家派遣:9回	1,861
	20-2 清流の国ぎふ森林・環境税 事業推進事業	審議会:15回 広報一式		審議会:15回 広報一式	26,769
			205,000		233,632
I~V共通	21 清流の国ぎふ市町村提案事業	提案数による	500,000	279件	469,918
合 計			6,000,000		5,346,479

(注)四捨五入の関係で、最下欄の合計と、個々の実績額の合計は合わない。

3> 第2期「清流の国ぎふ森林・環境税」

(1) 「清流の国ぎふ森林・環境税」継続の必要性

平成24年度からの5年間の森林・環境税を活用した取組みの結果、水源林等の間伐や里山林の整備、鳥獣害対策などが推進され、一定の効果を得ることができました。

しかし、自然環境の保全・再生には一定の時間が必要です。また、取組みを着手しただけにどとまらず、本格的に軌道に乗せていくためには、継続的な、切れ目のない対応が必要不可欠です。

さらに、自然環境の保全・再生を巡っては、新たな課題も把握されているところです。

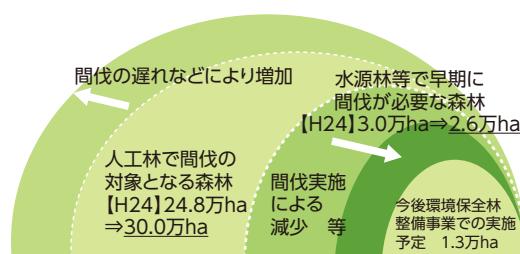
こうしたことから、平成28年12月議会において、清流の国ぎふ森林・環境税条例の一部を改正する条例が成立し、令和3年度までの5年間制度が延長されることとなりました。

(2) 継続的な取組みが求められている課題と新たな課題

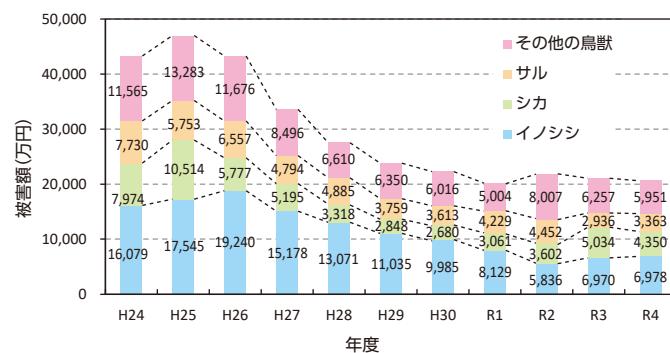
○継続的な取組みが求められている課題

- ・水源林の間伐については、5年間の取組みにより、緊急的な整備が必要な森林面積は縮小しましたが、依然として整備が必要な森林が存在しています。
- ・鳥獣対策については、被害額は低減傾向ですが、依然として被害額が多く、不断の対策が必要です。

○水源林の間伐推進



○農作物鳥獣被害額の推移



○新たな課題

- ・100年先の森林のあり方を見すえて、今、どのような整備が必要かを考えるべき時期に差しかかっています。従来の『経営』や『環境保全』に加え、『観光』『生活』といった人の活動に寄り添う視点での、望ましい森林のあり方を志向し、望ましい森林の姿へと促していく必要があります。
- ・「清流長良川の鮎」の世界農業遺産認定を契機として、里川保全の取組み強化が必要です。
- ・COP21においてパリ協定が採択されました。さらなる温暖化防止対策が求められる中、保全・再生の取組みにより、岐阜県の豊かな森林を維持・増進させつつ、さらに温暖化防止にも十二分に活用していく必要があります。
- ・「ぎふ木育」など環境教育が浸透し、「木に触れる・親しむ」という体験を提供する取組みは一定の成果を得てきました。

今後は、体験に立脚した「行動する」人づくりを強化する必要があります。

特に、子どもだけでなく大人の人材育成を進めるためには、その核となる仕組み（ぎふ木育の総合拠点）が必要とされています。

(3) 具体的施策の内容

「豊かな森林づくり」「清らかな川づくり」、それを支える「人づくり・仕組みづくり」を進めるという、従来からの方向性を維持しつつ、見直しと新たな課題を踏まえ、「①100年先の森林づくりの推進」、「②自然生態系の保全と再生」、「③ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり」、「④人づくり・仕組みづくり」、「①～④共通 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進」の5つの施策を進めていきます。



○平成29～令和3年度の「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した取組み

(千円)

施策の区分	事業名	5年間の必要事業量	5年間の必要額	H29～R3	
				実績量	実績額
I 100年先の森林づくりの推進	1-1 環境保全林整備事業	13,000ha	2,750,000	8,606.48ha	1,763,315
	1-2 100年先の森林づくり普及推進事業	2.9ha		2.77ha	4,332
	2 水源林公有林化支援・推進事業	100ha		76.96ha	43,274
	3 里山林整備事業	森林整備:3,250ha 危険木除去実施箇所:200箇所		1,554.90ha 427箇所	1,250,861
	4 森林地域外危険木除去事業	50箇所		12箇所	
	5 観光景観林整備事業	350ha		568.27ha	159,456
					3,221,238
II 自然生態系の保全と再生	6-1 野生鳥獣保護管理推進事業 (ニホンジカ・イノシシの捕獲推進)	ニホンジカ:37,500頭 イノシシ:1,000頭	1,390,000	28,852頭 1,931頭	488,278
	6-2 野生鳥獣保護管理推進事業 (カワウ等対策)	カワウ等:3,200羽		4,005羽	90,362
	7 野生鳥獣保護管理推進事業 (市町村職員の育成)	30人		12人	5,311
	8 野生動物総合対策普及推進事業	講習会等の参加者数:2,500人		4,915人	102,206
	9 流域協働による効率的な河川清掃事業	73河川		73河川	149,986
	10 生きものにぎわうため池再生事業	15箇所		17箇所	10,454
	11 水田魚道設置推進事業	研修会の開催箇所:5地区		6地区	9,983
	12 生態系保全団体支援事業	25団体		34団体	46,332
	13 生態系保全市町村支援事業	農業用地:30市町村 農業用地外:7市町村		38市町村 7市町村	52,471
	14-1 河川魚道の機能回復事業	健全な魚道:80%		86.3%	245,479
	14-2 河川魚道の機能回復事業	工事:6箇所 設計:6箇所		5箇所 5箇所	91,246
	15 用排水路・河川落差解消支援事業	5地区		4地区	16,262
					1,308,370

施策の区分	事業名	5年間の 必要事業量	5年間の 必要額	H29~R3	
				実績量	実績額
III ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり	16 木質バイオマス利用施設導入促進事業	ボイラー:5施設 ストーブ:100台	225,000	3施設 201台	86,342
	17 小水力発電による環境保全推進事業	15施設		5施設	5,432
					91,774
IV 人づくり・仕組みづくり	18 木の香る快適な公共施設等整備事業	45施設	920,000	29施設	314,314
	19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	6,000セット・個		6,607セット・個	94,096
	20 県民協働による未利用材の搬出促進事業	20,600t		20,154t	29,878
	21 ぎふ木育拠点整備等事業	施設整備:1施設 入場者数:50,000人		1施設 44,494人	464,853
	22 ぎふの木育教材導入支援事業	300施設		279施設	14,715
	23 森と木と水の環境教育推進事業	新規実施校(園)の参加者数:5,000人 指導者研修等の参加者数:400人		4,523人 406人	58,034
	24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	審議会15回 計画による		16回	12,281
	25 上流域と下流域の交流事業	75回		67回	32,024
	26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業	30回		59回	4,728
					1,024,923
I~IV 共通施策 (地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進)	27 清流の国ぎふ地域活動支援事業	200件	715,000	275件	115,898
	28 清流の国ぎふ市町村提案事業	190件		157件	435,720
					551,618
5施策	28事業		6,000,000		6,197,923

4 第3期「清流の国ぎふ森林・環境税」

(1) 「清流の国ぎふ森林・環境税」継続の必要性

「清流の国ぎふ森林・環境税」は、平成24年度からの5年間（第1期）、平成29年度からの5年間（第2期）の合わせて10年間、県民の皆さんにご負担をお願いし、自然環境の保全・再生に向けた取組みを行ってきました。

しかし、近年の異常気象による災害の頻発化・激甚化を背景に、世界的な目標であるSDGsの2030年達成や2050年カーボンニュートラル実現のため、森林など自然環境が持つ役割の重要性を踏まえ、多くの県民が引き続き自然環境の保全・再生等が必要と感じています。（※）

また、令和3年2月に実施した市町村へのアンケート調査では、「分からぬ」とする3市町を除く39市町村が制度の継続を希望されており、さらに、市長会等各種団体からも、事業継続に対する要望がありました。

二酸化炭素の吸収源として期待される森林の保全・整備、更には自然環境の保全・再生には、相当の時間が必要であることから、令和4年度以降についても制度を継続し、引き続き自然環境の保全・再生に向けた取組みを推進します。

※森林・環境税を活用し、県に取り組んで欲しい取組み（単位：%）

環境保全を目的とする水源林等の整備	72.8
自然生態系の保全・再生	59.1
環境にやさしいエネルギーの導入	49.4
ぎふ木育の推進・学校の内装木質化	42.6

（複数回答）

(2) 社会情勢の変化や新たな時代潮流から見えてきた新たな課題

○自然災害の頻発・激甚化への対応

近年、集中豪雨の頻発など異常気象による災害の激甚化・頻発化が懸念されており、県民の安心・安全な暮らしを支えるため、森林の有する県土保全機能の重要性が益々高まっています。

○2030年SDGsの達成に向けた取組みの推進

- SDGsの根幹的な考え方である「持続可能性」を実現するため、豊かな森林の保全と活用の強化が必要です。
- 持続可能な山林地域の実現に向け、森林空間の健康、観光、教育など多面的な活用促進が必要です。

○2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組み

- 第6次岐阜県環境基本計画（令和3年3月策定）において、2050年までに県内の温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「脱炭素社会ぎふ」の実現を提唱しました。
- 温室効果ガスの排出削減や吸収に貢献する木質バイオマス利用施設の更なる整備促進や、森林の整備が必要です。

○地域循環共生圏構想の推進

SDGsで重視されている環境・経済・社会の諸課題の総合的解決につながる、「地域循環共生圏」の創出に貢献する取組みが必要です。

(3) 具体的施策の内容

緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりのために、清流の国ぎふ森林・環境税を活用し、これまで取り組んできた「豊かな森づくり」「清らかな川づくり」、それを支える「人づくり・仕組みづくり」の方向性を維持しつつ、自然災害の頻発・激甚化への対応、SDGsの達成に向けた取組みの推進、2050年カーボンニュートラルの実現、地域循環共生圏構想の推進といった新たな課題に対応していきます。

①森林部門

- ・環境保全林の整備（人工林の間伐等森林整備）
- ・里山林の整備（危険木の除去、バッファーゾーンの整備）
- ・脱炭素社会に貢献する森林づくり
(造林未済地等での早生樹等の植栽等) 【新規】
- ・教育福祉関連施設木造化・木質化、木製品の導入
- ・木質バイオマスの利用促進
- ・ぎふ木育の推進
- ・森林空間の活用促進
(観光景観林整備、施設整備、森林空間活用の普及促進【新規】)



②環境部門

- ・野生鳥獣個体数の管理
(ニホンジカ・カワウ等捕獲、担い手育成、調査研究等)
- ・自然生態系の保全・再生
(河川清掃、河川・水田魚道等の整備、モデル的な活動の促進等)
- ・脱炭素社会ぎふづくり
(脱炭素社会ぎふを支える人づくり、地域循環共生圏構想の促進【新規】)

③共通部門

- ・地域活動の促進
(各種団体等が行う森づくり・川づくり活動等支援)

(4) 清流の国ぎふ森林・環境税を活用した事業計画

具体的な施策の概要は、以下のとおりです。

表:第3期清流の国ぎふ森林・環境基金事業 5カ年計画一覧(R4~8)

部 門	森林・環境基金事業名	事業の概要	5年間の 必要事業量
I 森林部門	1 環境保全林整備事業	「環境保全林」内の人工林の間伐等森林整備	10,500ha
	2 里山林整備事業	①危険木の除去	350箇所
		②バッファーゾーンの整備	200箇所
	3 脱炭素社会に貢献する 森林づくり事業	①被害森林等での早生樹等の植栽等	100ha
		②森林吸収源対策	45回(研究会等) 5回(説明会等)
		①木造化・内装木質化	30施設
	4 教育福祉関連施設木造化・ 木質化等促進事業	②木製品の導入	100施設
		①木質バイオマス利用施設の導入	5施設(ボイラー) 150台(ストーブ)
	5 木質バイオマス利用促進 事業	②未利用材の搬出	22,500t
		①-1 ギふ木遊館の管理・運営	210,000人(入館者数)
		①-2 ギふ木育の全県展開の推進(R5~)	400人(累計)
		②ギふの木を使った教材の導入	300施設
		③森や木、川に関する環境教育やギふ木育教 室の開催等	34,000人(参加者数) 55件(市町村企画件数)
	7 森林空間活用促進事業	①観光道路周辺の観光景観林の整備	500ha
		②森林空間の活用を図るための施設の設置・改修	40施設
		③森林空間を活用した活動の普及促進	100者(累計)

部 門	森林・環境基金事業名	事業の概要	5年間の 必要事業量
II 環境部門	8 野生鳥獣個体数管理事業	①ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲等	35,000頭
		②ニホンザルの個体数管理を目的とした捕獲等 (R6~)	972頭
		③カワウ、カワアイサ及びサギ類の個体数管理を目的とした捕獲	5,000羽
		④大学等と連携して行う野生動物管理に関する調査研究等	50件
	9 自然生態系保全・再生事業	①上下流域が連携した河川清掃活動	延べ100河川
		②河川魚道の改修及び適切な維持管理	80%(健全な魚道の割合)
		③水田魚道の設置等による水みちの連続性確保及び効果検証	20地区
		④生物多様性の保全・再生の普及啓発	70回
		⑤生態系保全・再生に係る活動支援	120件
	10 脱炭素社会づくり事業	①脱炭素社会づくりを支える人づくり	2,500人
		②地域循環共生圏構想の促進	25団体
III 共通部門	11 清流の国づくり地域活動促進事業	各種団体等が行う森林づくりや水環境保全等の活動支援	250件
	清流の国づくり森林・環境税推進事務費	森林・環境税事業に係る普及啓発等	一式

5>必要となる経費

今後必要となる施策を実施するために必要な経費は、5年間で約60億円と試算し、単年度平均すると約12億円となります。

(単位：億円)

施 策	5年間に想定される必要額	年間必要額
I 森林部門	42.00	8.40
II 環境部門	16.30	3.26
III 共通部門	1.50	0.30
推進事務費	0.20	0.04
合 計	60.00	12.00

6>費用負担の方法

(1) 県民税均等割の超過課税方式の採用

本県の恵まれた自然環境の保全・再生を通じて得られる恩恵は、全ての県民が享受していること、また、今後新たに必要となる施策は社会全体で支えていくという基本的な考え方のもと、県民や企業に広く公平に負担いただく「県民税均等割の超過課税方式」を採用しています。

この方式は、既存の税制度を活用することから仕組みが簡便で、徴税コストも新たな税制度を創設するより安価であるなどのメリットがあります。

さらに、新たな負担は、県民一人ひとりが本県の恵まれた自然環境の価値やそれらを保全・再生することの重要性に対する理解・関心をより一層深め、森づくり・川づくりに積極的に参画しようとする意識の醸成につながることが期待できます。

《税のしくみ》

- 税の名称 清流の国ぎふ森林・環境税
- 課税方式 県民税均等割に加算
- 納める方 県民税均等割を納めている方
- 税率 個人：年額1千円
法人：年額2千円～8万円
- 期間 5年間（R4～R8）
- 税収見込み 5年間で60億円

(2) 県外下流域からの協力

一方、本県の自然が持つ公益的機能の恩恵は、「水」を通して県外下流域の住民にも広く及ぶものです。

このため、県外下流域から本県の森づくりや川づくりに対して協力が得られる取組みも強化しています。例えば、「ふるさと納税制度」を活用し、県外下流域の方が寄付金を納めていただく際に、森林・環境税の使途事業に充当することを選んでいただくメニューを設けており、県外下流域の皆さんにこの制度の活用を広く呼びかけています。

7 管理方法等

(1) 基金設置による使途の管理

県民税はその使途を特定されない普通税であるため、そのままでは徴収した税収は既存の普通税と区分されません。

新たな財源として上乗せする税収と既存の税収を区分し、その使途を県民に対して明確にするため、新たに「清流の国ぎふ森林・環境基金」を設置し、税収相当額から賦課徴収に要する費用を控除した後の額を積み立てて、毎年度必要となる額を取り崩して施策に充当しています。

(2) 使途事業実施に伴う透明性の確保

県民意見の反映や事業過程の透明性を確保するため、外部有識者や県民の代表等を構成員とする第三者機関を設置し、使途事業への意見や提案、事業実施後の評価を行います。毎年実施する使途事業の内容及び結果については、県民に対して公表します。

(3) 効果の検証

課税期間中に使途事業の達成状況や効果を検証し、継続等の見直しを行います。

(4) 事業評価について

事業評価は、事業の進捗により、下記の基準を目安に、第三者機関により行われます。

計画値の進捗率	事業評価
90%以上	順調に事業が行われている。
70%以上、90%未満	概ね順調に事業が行われている。
50%以上、70%未満	事業がやや停滞しており改善が必要である。
50%未満	事業が停滞しており改善が必要である。

第2章 令和5年度事業の実績概要

1 令和5年度事業の実績額及び税収等実績額

(1) 令和5年度事業実績額

令和5年度は、清流の国ぎふ森林・環境税の税収額等を12億5,012万3千円と見込み、同額の12億5,012万3千円で当初予算を立てました。

また、要望の多い環境保全林整備事業や里山林整備事業に対応するため、基金残高を活用し、2億7,544万5千円を9月補正予算で加え、合計15億2,556万8千円で各種の森林・環境基金事業を実施しました。

一方、令和5年度森林・環境基金事業の実績額は10億7,415万1千円、次年度への繰越額は3億1,497万2千円で、9月補正後の予算から、1億3,644万5千円の残余となりました。

表：令和5年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業 予算額及び実績額一覧

森林・環境基金事業名	予 算 額	実 繢 額
1 環境保全林整備事業	546,631千円	342,729千円
2 里山林整備事業 ①危険木の除去 ②バッファーゾーンの整備	121,734千円 49,232千円	110,718千円 44,963千円
3 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業 ①被害森林等での早生樹等の植栽等 ②森林吸収源対策	50,000千円 7,000千円	28,212千円 3,884千円
4 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業 ①木造化・内装木質化 ②木製品の導入	65,000千円 29,165千円	45,805千円 28,758千円
5 木質バイオマス利用促進事業 ①木質バイオマス利用施設の導入 ②未利用材の搬出	15,000千円 8,000千円	6,922千円 5,478千円
6 ぎふ木育推進事業 ①-1ぎふ木遊館の管理・運営 ①-2ぎふ木育の全県展開の推進 ②ぎふの木を使った教材の導入 ③森や木、川に関する環境教育やぎふ木育教室の開催等	79,077千円 82,353千円 5,393千円 35,861千円	69,338千円 18,787千円 4,833千円 26,295千円
7 森林空間活用促進事業 ①観光道路周辺の観光景観林の整備 ②森林空間の活用を図るための施設の設置・改修 ③森林空間を活用した活動の普及促進	30,000千円 45,000千円 1,922千円	24,114千円 35,036千円 1,086千円
8 野生鳥獣個体数管理事業 ①ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲等 ②カワウ、カワアイサ及びサギ類の個体数管理を目的とした捕獲 ③大学等と連携して行う野生動物管理に関する調査研究等	120,000千円 24,700千円 21,000千円	105,440千円 20,194千円 20,192千円
9 自然生態系保全・再生事業 ①上下流域が連携した河川清掃活動 ②河川魚道の改修及び適切な維持管理 ③水田魚道の設置等による水みちの連続性確保及び効果検証 ④生物多様性の保全・再生の普及啓発 ⑤生態系保全・再生に係る活動支援	30,000千円 45,000千円 7,000千円 2,000千円 44,000千円	29,994千円 19,983千円 3,607千円 961千円 28,489千円
10 脱炭素社会ぎふづくり事業 ①脱炭素社会ぎふを支える人づくり ②地域循環共生圏構想の促進	22,000千円 5,000千円	18,041千円 2,387千円
11 清流の国ぎふ地域活動促進事業 清流の国ぎふ森林・環境税推進事務費	30,000千円 3,500千円	26,091千円 1,810千円
合 計	1,525,568千円 (うち当初予算1,250,123千円)	1,074,151千円

(注) 最下欄の合計と、個々の事業実績額の合計は合わない。

表：令和4年度（繰越）清流の国ぎふ森林・環境基金事業 予算額及び実績額一覧

森林・環境基金事業名	予 算 額	実 績 額
1 環境保全林整備事業	124,613千円	122,018千円
3 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業 ①被害森林等での早生樹等の植栽等	32,687千円	29,976千円
4 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業 ①木造化・内装木質化 ②木製品の導入	30,000千円 5,020千円	30,000千円 5,020千円
合 計	192,320千円	187,014千円

(2) 令和5年度税収等実績額

令和5年度の税収等実績は12億7,064万1千円で、見込みに比べ、2,051万8千円の増加となりました。

表：税収等実績一覧

区 分	予算（見込み）	実 績	増 減
<収入>			
清流の国ぎふ森林・環境税等 ○清流の国ぎふ森林・環境税 ○ふるさとぎふ振興寄附金等 ○運用益（利子） ○繰越不用額等	1,250,123千円 （1,250,000千円 -千円 123千円 -千円）	1,270,641千円 （1,259,951千円 3,332千円 86千円 7,272千円）	20,518千円 （9,951千円 3,332千円 ▲37千円 7,272千円）

(3) 森林・環境基金等の繰越金（残金）の取扱い

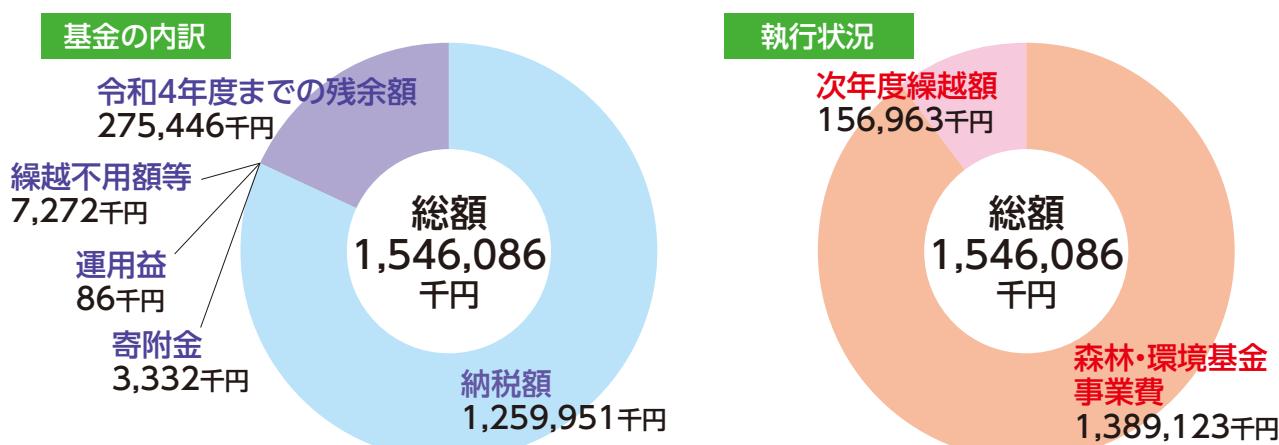
令和5年度の森林・環境基金事業の予算のうち、残余額1億3,644万5千円と令和4年度までの繰越金の一部1千円の合計に、令和5年度税収等の増加額2,051万8千円を加えた、1億5,696万3千円が令和6年度以降への繰越金となりました。

この繰越金については、引き続き事業目標を達成するため、森林・環境基金事業評価審議会の意見を踏まえ、令和6年度の事業に有効活用していきます。

区 分	金 額
令和5年度森林・環境基金事業費の残余額	136,445千円
令和4年度までの繰越金の残余額	1千円
税収等増加額	20,518千円
繰越金（基金残金）合 計	156,963千円

(注) 最下欄の合計と、個々の区分の合計は合わない。

令和5年度 森林・環境基金の状況



②令和5年度事業の実績量

表：清流の国ぎふ森林・環境基金事業実績量一覧

事業名		事業の概要	5年間の必要事業量	令和5年度計画量	令和5年度実績量	備考 R6実施予定期量 (R5繰越分)
I 森林 部門	1 環境保全林整備事業	「環境保全林」内の人工林の間伐等森林整備	10,500ha	2,100ha	1,462.13ha (R4繰越分 414.34ha)	679.65ha
	2 里山林整備事業	①危険木の除去	350箇所	70箇所	51箇所	
		②バッファーゾーンの整備	200箇所	40箇所	39箇所	
	3 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業	①被害森林等での早生樹等の植栽等	100ha	20ha	29.60ha (R4繰越分 17.32ha)	16.13ha
		②森林吸収源対策	45回 (研究会等)	9回	6回	
			5回 (説明会等)	1回	2回	
	4 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業	①木造化・内装木質化	30施設	6施設	5施設 (R4繰越分 1施設)	
		②木製品の導入	100施設	20施設	30施設 (R4繰越分 2施設)	
	5 木質バイオマス利用促進事業	①木質バイオマス利用施設の導入	5施設 (ボイラー)	1施設	0施設	
			150台 (ストーブ)	30台	19台	
		②未利用材の搬出	22,500t	4,500 t	3,446.3 t	
	6 ぎふ木育推進事業	①-1ぎふ木遊館の管理・運営	210,000人 (入館者数)	30,000人	52,716人	
		①-2ぎふ木育の全県展開の推進	400人 (サポーター登録者数(累計))	250人	242人	
		②ぎふの木を使った教材の導入	300施設	60施設	72施設	
		③森や木、川に関する環境教育やぎふ木育教室の開催等	34,000人 (参加者数)	6,800人	7,033人	
			55件 (市町村企画件数)	11件	10件	
	7 森林空間活用促進事業	①観光道路周辺の観光景観林の整備	500ha	100ha	62.31ha	
		②森林空間の活用を図るための施設の設置・改修	40施設	8施設	10施設	2施設
		③森林空間を活用した活動の普及促進	100者(累計)	70者	152者	

事業名		事業の概要	5年間の必要事業量	令和5年度計画量	令和5年度実績量	備考 R6実施予定量 (R5繰越分)
II 環境 部門	8 野生鳥獣個体数管理事業	①ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲等	35,000頭	7,000頭	6,699頭	
		②カワウ、カワアイサ及びサギ類の個体数管理を目的とした捕獲	5,000羽	1,000羽	1,072羽	
		③大学等と連携して行う野生動物管理に関する調査研究等	50件	10件	11件	
	9 自然生態系保全・再生事業	①上下流域が連携した河川清掃活動	延べ100河川	20河川	34河川	
		②河川魚道の改修及び適切な維持管理	80% (健全な魚道の割合)	80%	87.5%	
		③水田魚道の設置等による水みち連続性確保及び効果検証	20地区	4地区	7地区	
		④生物多様性の保全・再生の普及啓発	70回	14回	32回	
		⑤生態系保全・再生に係る活動支援	120団体	24団体	20団体	
	10 脱炭素社会づくり事業	①脱炭素社会づくりを支える人づくり	2,500人	500人	408人	
		②地域循環共生圏構想の促進	25団体	5団体	0団体	
III 共通 部門	11 清流の国づくり地域活動促進事業	各種団体等が行う森林づくりや水環境保全等の活動支援	250件	50件	53件	
	清流の国づくり森林・環境税推進事務費	森林・環境税事業に係る普及啓発等	一式	一式	一式	

第3章 各事業の概要と実績・評価

I 森林部門

1 環境保全林整備事業

1

(R5 実績額:464,747千円(うち122,018千円はR4 繰越額)

／R5 予算額:671,244千円(うち124,613千円はR4 繰越額、218,521千円は9月補正)

事業概要 水源林、渓畔林、奥山林等における間伐等の支援

担当課 林政部 森林経営課

1 事業の目的

- 既存の林業経営では採算の合わない飲用水や農業用水等の水源地域や渓流域、急傾斜地等の森林の整備・保全を推進するため、間伐等を支援し、環境を重視した森林づくりを推進します。
- 水源地域周辺や急傾斜地等における森林環境の改善により、森林の公益的機能の維持増進が図られます。
- 里山林等の整備により、森林の有する快適環境形成機能や保健・文化機能、生物多様性保全機能などの維持・向上・回復が図られます。

2 事業の内容

- 市町村森林整備計画で環境保全林に指定された水源林、渓畔林、里山林等における間伐、不用木や枯損木等の除去、森林病害虫の防除、放置竹林における整備を実施します。
○補助対象者：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人 等
○補助率：10／10（間伐上限：県の定める標準事業費、関連条件整備：38千円／ha）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
間伐面積	5年間で早期に間伐が必要な森林 10,500ha	1,462.13ha (うちR4繰越414.34ha) ／2,100ha	3,057.65ha／10,500ha

4 事業担当課における自己評価

- 令和5年度実績は計画値に対し70%の実績となりました。
- 天候が安定し、降水量が少なく、労働力に余力が見込まれる年度末から年度当初（3月から5月）の事業量拡大に努めましたが、事業地の確保に時間を見たなどの理由により、目標値を下回りました。
- 林業事業体が3月から5月に事業を実施できるよう、引き続き計画的な事業地の確保や一層の早期着手など、適切な進捗管理の実施を働きかけ、3月から5月にかけての事業量の拡大を図ります。

5 事業評価審議会における第三者評価

○概ね順調に事業が行われている。

- ・施業後10年以上経過した林分もあることから、目標の公益的機能を満たす効果があったことを検証する必要がある。

6 令和5年度事業の実施状況

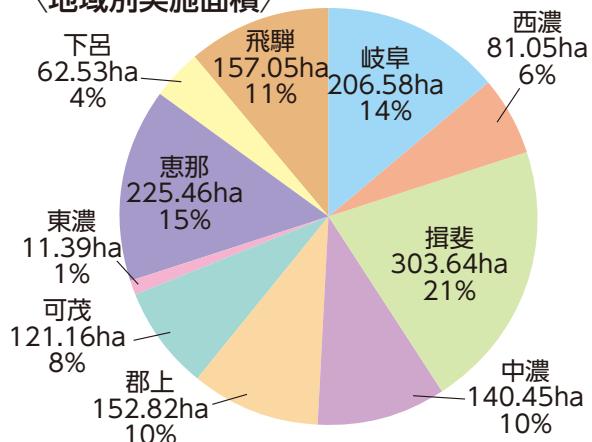
29市町村において事業を実施しました。

実施市町村数	実施面積	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
29市町村	1,510.90ha (うちR4年度繰越414.34ha)	464,135	464,135 (うちR4年度繰越122,018)

※放置竹林の整備を含む

(その他事務費等 613千円)

〈地域別実施面積〉



間伐を実施することで林床に光が入り、下層植生の生育が促進され、健全な水源林等への誘導が期待されます。

また、事業の効果を検証するため、実施直後、3年後及び5年後に森林の状況（林内の光環境、林床の被覆状況、土壤の状態など）のモニタリング調査を実施しています。



事業実施箇所の整備状況（関市神野地内）



事業実施箇所の整備状況（美濃市乙狩地内）

2

里山林整備事業（①危険木の除去）

(R5実績額:110,718千円／R5予算額:121,734千円(うち19,044千円は9月補正))

事業概要 地域住民の生活に支障をきたす危険木の除去

担当課 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・人里に近く人々の暮らしと密接に結びついている里山で、森林所有者等による持続的な森林経営を通じた整備が困難な森林について、人命に関わる可能性の高い保全対象（民家等）への倒木等の恐れがある樹木を除去することによって、地域住民の生活環境の保全を図ります。

2 事業の内容

【生活保全林整備タイプ】

- ・市町村森林整備計画で生活保全林に区分された森林において、人命に関わる可能性の高い保全対象（民家等）への倒木等の恐れがある樹木の除去を実施します。
○補助対象者：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、
林業事業体、特定非営利活動法人 等
○補助率：10／10以内

【森林地域外危険木除去タイプ】

- ・地域森林計画対象民有林内を除き、特に人命に関わる可能性の高い保全対象（民家等）への倒木等の恐れがある樹木の除去を実施します。
○補助対象者：市町村
○補助率：2／3以内（上限：1,000千円／箇所）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
整備箇所数	民家等周辺など、身近な里山林における危険木の除去の箇所数	46箇所／70箇所	119箇所／350箇所

4 事業担当課における自己評価

- ・地域の要望に沿った里山林整備（危険木の除去）を推進しています。
- ・計画箇所数70箇所に対し、実績は46箇所となりましたが、実施した箇所における地域住民等へのアンケートでは97%以上が「整備して良かった」、「住宅周辺の安心・安全が向上した」と回答があり、地域のニーズに応じた事業であることが分かる一方、難しい場所での伐採が多く1箇所当たりの費用は高くなっています。
- ・近年、岐阜県内では「台風による風倒木」や「大雪による雪害木」など新たな危険木が広範囲で発生していないことから要望は減少していますが、住民の安全・安心に資する重要な事業であるため、引き続き効果的な事業実施に努めます。

5 事業評価審議会における第三者評価

○概ね順調に事業が行われている。

- ・評価の方法については、要望量に対してどうだったかを評価することなど、見直しを検討する必要がある。

6 令和5年度事業の実施状況

13市町において事業を実施しました。

事業種別	事業量	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)
生活保全林整備タイプ	46箇所	108,820	106,643
森林地域外危険木除去タイプ	5箇所	6,051	3,933
計		114,870	110,576

※事業種別ごとに四捨五入で記入しているため合計と一致しません。
(その他事務費143千円)

◇地域住民アンケート調査結果について

<調査先> 令和5年度里山林整備事業（危険木の除去）実施箇所の自治会等 39団体

<調査方法> アンケート形式

<実施期間> 令和6年4～5月

<調査結果>

○森林・環境税を活用しての里山林整備（危険木の除去）

「とてもよかった」「よかった」：100.0%

○森林の保全再生について意識は高まった

「非常にそう思う」「ある程度そう思う」：90.7%

○住宅周辺の安全・安心

「非常に向上した」「ある程度向上した」：97.6%



事業実施箇所の整備状況（本巣市）

2

里山林整備事業（② バッファーゾーンの整備）

(R5 実績額:44,963千円／R5 予算額:49,232千円(うち1,922千円は9月補正))

事業概要 野生動物による被害を軽減するためのバッファーゾーンの整備

担当課 林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・人里に近く人々の暮らしと密接に結びついている里山で、森林所有者等による持続的な森林経営を通じた整備が困難な森林について、人と野生動物の生活域のバッファーゾーン（緩衝帯）を整備することによって、地域住民の生活環境の保全を図ります。

2 事業の内容

- ・市町村森林整備計画で生活保全林に区分された森林において、人と野生動物の生活域のバッファーゾーン（緩衝帯）を整備することにより、野生動物による被害の軽減を図ります。
 - 補助対象者：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人 等
 - 補助率：700千円／ha以内

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
整備箇所数	民家や農地周辺など、身近な里山林におけるバッファーゾーンの整備箇所数	39箇所／40箇所	83箇所／200箇所

4 事業担当課における自己評価

- ・地域の要望に沿った里山林整備（バッファーゾーンの整備）を推進しており、令和5年度の整備箇所は39箇所と、概ね計画どおりの実績となりました。
- ・地域住民に対するアンケートでは、里山林整備を行って良かったという意見が96.8%となり、地域のニーズに応えた整備が実施できました。
- ・野生動物による被害の軽減には、バッファーゾーンの整備に加えて整備後の管理など様々な対策も重要であることから、引き続き、関係部署と情報共有を行いながら効果的な事業実施に努めます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 順調に事業が行われている。
 - ・整備後のアンケート調査について、回答だけでなく、その理由を記入できるような工夫があると良い。

6 令和5年度事業の実施状況

17市町において事業を実施しました。

事業種別	事業量	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)
バッファーゾーンの整備	39箇所	56,932	44,963

◇地域住民アンケート調査結果について

- <調査先> 令和5年度里山林整備事業（バッファーゾーンの整備）実施箇所の自治会等 31団体
- <調査方法> アンケート形式
- <実施期間> 令和6年4～5月
- <調査結果>
 - 森林・環境税を活用しての里山林整備（バッファーゾーンの整備）
 - 「とてもよかった」「よかった」：96.8%
 - 今後、森林の保全再生活動に関わりたい
 - 「非常にそう思う」「ある程度そう思う」：93.5%
 - 野生動物の住宅等への出没
 - 「非常に減りそうだ（減った）」「少し減りそうだ（減った）」：73.4%
 - 野生動物による農業被害
 - 「非常に減りそうだ（減った）」「少し減りそうだ（減った）」：66.7%



事業実施箇所の整備状況（関市）

3

脱炭素社会に貢献する森林づくり事業 (① 被害森林等での早生樹等の植栽等)

(R5 実績額:58,188千円(うち29,976千円はR4繰越額)
／R5 予算額:82,687千円(うち32,687千円はR4繰越額)

事業概要 被害森林や天然更新が困難な森林における植栽等を支援

担当課 林政部 森林経営課

1 事業の目的

- ・脱炭素社会に貢献するため、環境保全林内の被害森林や天然更新が困難な森林において、早生樹等の植栽を進め、CO₂の吸収量を増やすための森林づくりを推進する。

2 事業の内容

- ・市町村森林整備計画で環境保全林に指定された被害森林や天然更新が困難な森林において、植栽等を実施します。
 - 補助対象者：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人 等
 - 補 助 率：10／10 (上限：県の定める標準事業費)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
植栽面積	植栽等整備が必要な森林20ha／年 (森林経営計画等が策定されていない森林)	29.60ha (うちR4繰越17.32ha) ／20ha	33.36ha／100ha

4 事業担当課における自己評価

- ・令和5年度実績は計画値に対し、148%の実績となりました。
- ・令和4年度繰越による春植栽と令和5年度予算による秋植栽を実施し、計画値を上回りました。
- ・引き続き、事業地の確保や再造林の低コスト化を働きかけ、事業量の拡大を図ります。

5 事業評価審議会における第三者評価

○順調に事業が行われている。

- ・植栽樹種にヒノキが選ばれており、これはひとつの見識である。引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和5年度事業の実施状況

7市町において事業を実施しました。

実施市町村数	実施面積	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)
7市町	29.60ha	58,433	58,151 (うちR4年度繰越29,976) (その他事務費 37千円)



事業実施箇所の整備状況 (中津川市付知町)

施業内容：地拵え + 植栽（スギ・コンテナ苗）+ 幼齢木保護（チューブ）

施業面積：0.68ha



事業実施箇所の整備状況 (関市中之保音戸)

施業内容：地拵え + 植栽（ヒノキ・コンテナ苗）+ 幼齢木保護（チューブ）

施業面積：2.00ha

3

脱炭素社会に貢献する森林づくり事業（② 森林吸収源対策）

(R5 実績額:3,884千円／R5 予算額:7,000千円)

事業概要 森林吸収源対策の岐阜県モデル構築に向けた新たな仕組みの検討

担当課 林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・森林吸収によるオフセットクレジットの活用を基本に、森林吸収源対策の岐阜県モデル構築に向けた新たな仕組みを検討します。

2 事業の内容

- ・森林吸収源対策岐阜県モデル検討会に、オフセットクレジット評価検証プロジェクト研究会と森林信託の仕組み検討プロジェクト研究会を設置し、森林による二酸化炭素吸収量を評価（クレジット化）する仕組みや、森林信託の考えを取り入れた森林所有者に利益を還元する仕組みを検討します。

① 森林吸収源対策岐阜県モデル検討会

- ・オフセットクレジットの評価検証、森林信託の仕組みを検討

② オフセットクレジット評価検証プロジェクト研究会

- ・J－クレジット制度の評価・検証、ボランタリークレジットの調査・研究ならびに、新たなクレジット制度の創設に向けた検討

③ 森林信託の仕組み検討プロジェクト研究会

- ・森林信託の仕組み、事業規模や適切な利益の配分など検討

④ 森林吸収源対策普及事業

- ・森林吸収源対策の普及啓発に係る説明会等の開催

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
研究会等 の開催数	検討会及び研究会の開催	6回／9回	16回／45回
普及啓発回数	説明会等の開催	2回／1回	3回／5回

4 事業担当課における自己評価

- ・検討会及び研究会の開催回数は、計画を下回る6回でしたが、令和5年11月から岐阜県独自の森林由来のカーボン・クレジット制度である「G－クレジット制度」の運用を開始することができました。
- ・G－クレジット制度の運営上の課題等について、オフセットクレジット評価検証プロジェクト研究会等で検討を行います。
- ・森林信託の実施にあたっては、安定した収入源の確保が必要なことから、森林信託の仕組み検討プロジェクト研究会において、森林の様々な機能の経済価値化に関する研究を進めます。

- 森林由来のカーボン・クレジット制度に関するセミナーを、2回開催した結果、新たに5者がカーボン・クレジットの創出に取り組むなど、事業者の関心は高まっています。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね順調に事業が行われている。
 - ・引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和5年度事業の実施状況

(1) 森林吸収源対策岐阜県モデル検討会（3回）

- ・各研究会における調査・研究の方向性について検討しました。

(2) オフセットクレジット評価検証プロジェクト研究会（2回）

- ・岐阜県独自のカーボン・クレジット制度である「Gークレジット制度」をより使いやすいものとするため、クレジットの活用方法や販売価格について検討しました。
- ・広葉樹林の二酸化炭素吸収量のクレジット化に向け、リモートセンシング技術を活用した、資源量調査方法について確認しました。

県北部地域（高山市、飛騨市）31ha

(3) 森林信託の仕組み検討プロジェクト研究会（1回）

- ・森林の有する生物多様性の保全機能の経済的価値化について調査・研究しました。

(4) 森林吸収源対策普及事業（2回）

- ・森林由来のカーボン・クレジット制度を普及するため、「Jークレジット制度活用セミナー」を開催しました。（参加者数：市町村、林業事業体など77人）
- ・クレジットの認証に必要なモニタリングの手法について理解を深めるため、「カーボン・クレジット制度活用セミナー」を開催しました。（参加者数：市町村、林業事業体など23人）



研究会の開催（岐阜市）



広葉樹資源量調査（高山市）



セミナーの開催（美濃市）

4

教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業（①木造化・内装木質化）

(R5実績額:75,805千円(うち30,000千円はR4繰越額))

／R5予算額:95,000千円(うち30,000千円はR4繰越額))

事業概要 教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化、重要文化財修復の支援

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 岐阜県木の国・山の国県産材利用促進条例に基づき、公共施設等における県産材利用をより一層促進するとともに、木材利用や環境保全に対する理解を深めるため、特に啓発効果の高い教育福祉関連施設等の木造化や内装木質化を促進します。

2 事業の内容

- 教育福祉関連施設等の木造化や内装木質化に対し支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人、N P O法人 等
 - 補助率：
 - ①木造化 17,000円/m²以内（補助金の上限額30,000千円）
 - ②内装木質化 10,000円/m²以内（補助金の上限額30,000千円）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
施設整備数	公共施設の木造化及び内装木質化施設数(岐阜県森林づくり基本計画の目標値の内数)	5施設 (うちR4繰越1施設) ／6施設	9施設／30施設

4 事業担当課における自己評価

- 令和5年度の施設整備数は、5施設（令和4年度繰越分1施設含む）となり、計画値に対し83%の実績となりました。
- 今後もより多くの児童施設等に木の良さを伝えることができるよう、ぎふ木造建築相談センターと連携して県産材の利用を促進します。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね順調に事業が行われている。

- 事業目的の欄は、木のぬくもりや心地よさなど、木材を使うことの本来的な意義を強調して記載すると良い。

6 令和5年度事業の実施状況

①事業整備内訳

小学校、子育て支援施設、福祉施設の合計5施設の木造化、内装木質化に対して支援しました。

施設所在市町村	事業主体	整備施設の名称	事業区分	規模(m ³)	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
岐阜市	社会福祉法人堂角舎	いわのだこどもの森	内装木質化	582	465,390	5,820
大垣市	大垣市	ひまわり学園	木造化	1,276	408,100	20,298
美濃市	美濃市	美濃会館	木造化	274	149,804	4,658
郡上市	郡上市	大和小学校	内装木質化	1,505	939,772	15,000
中津川市(R4継越)	中津川市	福岡小学校	木造化	3,944	1,667,490	30,000
計					3,630,556	75,776 (うちR4年度継越 30,000)

(その他事務費29千円)

②利用者の声

調査先：令和4年度に木の香る快適な公共施設等整備事業を実施した補助事業者

調査方法：アンケート形式

調査期間：令和6年3月～4月

調査結果：利用者の方の評判、ご意見

- ・あたたかい落ち着いた雰囲気である
- ・温かみのある施設・木の香りが漂い居心地が良い
- ・リラックス効果がある



いわのだこどもの森（岐阜市）



美濃会館（美濃市）

4

教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業（② 木製品の導入）

(R5 実績額:33,778千円(うち5,020千円はR4繰越額)

／R5 予算額:34,185千円(うち5,020千円はR4繰越額、4,165千円は9月補正))

事業概要 学校等の木製机・椅子等の導入の支援

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 岐阜県木の国・山の国県産材利用促進条例に基づき、公共施設等における県産材利用をより一層促進するとともに、木材利用や環境保全に対する理解を深めるため、特に啓発効果の高い教育関連施設等に木製の机、椅子等の木製品導入を促進します。

2 事業の内容

- 保育園や小中学校等で使用する木製の机、椅子等の導入に対し支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人 等
 - 補助率：1／2以内（机・椅子については補助金の上限額18千円／セット）
(※常設版木育ひろばの認定を受け、当該事業により木製品（家具等）を購入する場合は10／10以内。上限額400千円／施設)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
導入施設数	教育関連施設への木製品導入施設数	30施設 (うちR4繰越2施設) ／20施設	48施設／100施設

4 事業担当課における自己評価

- 事業実績値は導入施設数の計画値に対し、150%と大きく計画値を上回りました。
- 特に学校備品では、児童生徒が使用する机（天板のみ・机椅子セットを含む）の導入数が1,975脚（枚）と多く導入されました。
- アンケートなどにおいて、「児童生徒が日常から木材に触れその良さを実感している」など肯定的な意見が多数寄せられています。
- ぎふ木造建築ポータルにおいて優良事例の紹介などPRを強化し、今後も県産材の利用促進に努めます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 順調に事業が行われている。

- 事業目的の欄は、木のぬくもりや心地よさなど、木材を使うことの本来的な意義を強調して記載すると良い。

6 令和5年度事業の実施状況

①事業整備内訳

30施設において2,019セット・個の木製机・椅子等の導入が進みました。

施設所在市町村	事業主体	導入施設名称	導入製品	導入数量(セット・個)	森林・環境税(千円)
岐阜市	社会福祉法人 堂角舎	いわのだこどもの森	収納、下足箱、ロッカー	16	7,546
各務原市	学校法人 小島学園	ひよし幼稚園	収納棚、掲示板、本棚	4	1,705
笠松町	笠松町	下羽栗小学校	ロッカー、掃除道具入れ	4	2,596
海津市	社会福祉法人 八実会	認定こども園 石山保育園	収納棚、靴箱	5	660
関市	関市	市内小学校	机(天板)	1,071	9,306
郡上市	郡上市	市内小学校	保護天板	326	2,510
美濃加茂市	美濃加茂市	市内小学校	机(天板)	43	130
多治見市	社会福祉法人 浩養会	こうよう保育園	ロッカー	14	1,000
下呂市	下呂市	市内小中学校	机(天板)	135	1,490
高山市	高山市	市内小中学校	木製机椅子セット	100	1,800
中津川市(R4継越)	中津川市	福岡小学校	机	300	4,620
中津川市(R4継越)	中津川市	中津川市ひと・まちテラス	パーテーションベンチ	1	400
合 計		30施設		2,019	33,763 (うちR4年度継越5,020)

②利用者の声

調査先：令和4年度にぎふの木で学校まるごと木製品導入事業を実施した補助事業者

調査方法：アンケート形式

調査期間：令和6年3月～4月

調査結果：利用者の方の評判、ご意見

- ・木製品は生活に馴染みやすい
- ・風合いがとても良い
- ・子どもに合わせた大きさで作られていることや材質に温かみがある



こうよう保育園（多治見市）



福岡小学校（中津川市）

5

木質バイオマス利用促進事業 (① 木質バイオマス利用施設の導入)

(R5 実績額:6,922千円／R5 予算額:15,000千円)

事業概要 公共施設等における木質バイオマス利用施設の導入の支援

担当課 林政部 森林経営課

1 事業の目的

- 森林内の林地残材を木質バイオマス資源として利用促進を図り、環境にやさしい低炭素循環型社会の構築を目指すため、公共施設等への木質バイオマスを使用したエネルギー利用の導入を促進します。

2 事業の内容

- 公共施設等における木質バイオマス利用施設の導入を支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人、NPO法人、民間事業者
(民間事業者は、多くの県民の利用が十分見込まれる商業・観光・レジャー事業等を営む者に限る。)
 - 補助率：事業費の1／2以内（木質資源利用ボイラー：上限額25,000千円／施設）
(木質資源利用ストーブ：上限額500千円／台)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
木質資源利用 ボイラー導入数	木質バイオマス利用量 の目標値達成のための 整備施設数	0施設／1施設	0施設／5施設
木質資源利用 ストーブ導入数		19台／30台	76台／150台

4 事業担当課における自己評価

- 木質資源利用ストーブについては、令和5年度は小学校に12台のペレットストーブ、社会福祉法人関連施設、工務店のショールーム、飲食店といった多くの県民の来場が見込める商業施設等へ7台の薪ストーブ（うち1台はペレット兼用）が導入されました。販売店への事業説明や、補助事業者が地域の森林資源を薪等で有効利用し地域経済の好循環に取り組んでいることが事業の活用につながったものと考えます。
- 木質資源利用ボイラーについては、令和5年度は新たな導入はありませんでした。今後は、農場施設等、温浴施設以外への導入を目指して、木質バイオマスの活用方法を広げられるよう、ボイラー・ストーブの導入に向けた研修会や木質バイオマス利用アドバイザーの派遣等のサポートを実施していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 事業が停滞しており改善が必要である。
 - ・導入の要件を整理し、工夫して事業を実施する必要がある。

6 令和5年度事業の実施状況

8事業主体における8施設に対して、薪ストーブ7台、ペレットストーブ12台の導入を支援しました。小学校のほか、社会福祉法人関連施設、工務店のショールーム、飲食店といった多くの県民の来場が見込まれる商業施設に設置し、森林・環境税を活用したことを看板などでPRしました。

施設所在市町村	事業主体	設置場所	導入施設	導入台数	森林・環境税(千円)
瑞穂市	社会福祉法人 清流会	清流みずほ保育園防災・エコの森 防災事務所	薪兼ペレットストーブ	1	500
神戸町	(株)勝建工業	勝建工業ショールーム	薪ストーブ	1	500
閔市	山田 濑津子	きりや（飲食店）	薪ストーブ	1	500
郡上市	曾我 知奈美	お気楽フレンチのお店TOMO（知）	薪ストーブ	1	249
高山市	ヤマタケ商事(株)	オステリア ao（飲食店）	薪ストーブ	1	500
高山市	旅のしおり合同会社	旅のしおり 宮川店（飲食店）	薪ストーブ	1	500
高山市	マーノック直子	THE LIGHT HOUSE（飲食店）	薪ストーブ	1	500
高山市	高山市教育総務課	北小学校	ペレットストーブ	12	3,108
合 計		8施設	薪ストーブ	7	6,357
			ペレットストーブ	12	

(その他事務費9千円)



社会福祉法人関連施設に導入された
薪兼ペレットストーブ（瑞穂市）



小学校に導入されたペレットストーブ（高山市）

5

木質バイオマス利用促進事業（②未利用材の搬出）

(R5 実績額:5,478千円／R5 予算額:8,000千円)

事業概要 市町村と地域住民との協働による未利用材の取引の支援

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 森林内の未利用材を木質バイオマス資源として利用促進を図り、環境にやさしい低炭素循環型社会の構築を目指すため、県民協働による未利用材の搬出を促進します。

2 事業の内容

- 市町村、地域住民が一体となって搬出された未利用材の取引を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：市町村が補助する額の1／2以内（補助金の上限額：1,500円／t）
- 未利用材の搬出機械・伐採保護衣・保護帽の導入及び研修会の開催を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：市町村が補助する額の1／2以内
(補助金の上限額 搬出機械：750千円／事業 伐採保護衣：13千円／着保護帽：6千円／個 研修会：30千円／回)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
未利用材の搬出量	C・D材活用目標値の達成のための搬出量	3,446.3t／4,500t	7,799.2t／22,500t

4 事業担当課における自己評価

- 前年度に引き続き事業は県内全域で行われました。令和5年度の搬出量は計画量に対して77%で令和4年度の97%を20%下回りましたが、前年度と同数の21団体により未利用材の搬出作業が行われました。
- 環境にやさしい低炭素循環社会の構築を目指すため、未利用材を地域の住民が協働して搬出し、再生可能な資源として木質バイオマスへの利用促進が図れるようサポートを継続しています。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね順調に事業が行われている。
 - ・引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和5年度事業の実施状況

9市町に支援を行い、21団体において地域住民による未利用材の搬出が実施されました。搬出された未利用材は主に薪やチップとして使われています。

参加者からは、コミュニティーの場の創出、里山活動への理解、山の整備が進む等の声が寄せられました。

事業主体	間接補助事業者	搬出量(t)	森林・環境税(千円)
本 川 市	段木の会	156.8	225
山 県 市	山県木活クラブ	33.9	45
大 垣 市	木の駅上石津実行委員会	185.3	270
関 市	「木の駅」INつばがわ活動組織	499.3	749
郡 上 市	たかす木の駅会議	200.0	300
	口明方木の駅実行委員会	20.0	30
	明宝温泉開発株式会社	397.0	596
	社会福祉法人 郡上市社会福祉協議会	50.0	75
白 川 町	東濃ひのき製品流通協同組合	203.6	305
恵 那 市	やまおか木の駅実行委員会	47.0	71
	笠周地域木の駅実行委員会	284.0	426
	くしら木の駅実行委員会	77.0	121
下 呂 市	中原西森林造成組合	80.2	254
	山之口森林造成組合	0.8	1
	輪川森林造成組合	64.3	179
	竹原西部森林造成組合	39.0	157
	福来森林造成組合	23.3	35
	東森林造成組合	12.8	32
	黒石 川上森林造成組合	72.0	108
高 山 市	NPO法人 活エネルギーアカデミー	881.1	1,322
	笠原木材株式会社	118.9	178
合 計		3,446.3	5,478

※間接補助事業者ごとに四捨五入で記入しているため合計と一致しません。



未利用材を搬出する様子（山県木活クラブ 山県市）

6

ぎふ木育推進事業（①-1ぎふ木遊館の管理・運営）

(R5 実績額:69,338千円／R5 予算額:79,077千円)

事業概要 「ぎふ木育」の常設・総合的な拠点を運営

担当課 林政部 ぎふ木遊館

1 事業の目的

- ・子どもから大人まで様々な世代の方々が、だれでも、いつでも希望するときに、『ぎふの木』を核とした『学び』『交流・連携』『創造』『発信』のサービスを享受し、木育に関する新たな行動を展開できる常設の木育拠点「ぎふ木遊館」を運営し、「ぎふ木育」の取組みを進め、木材利用や環境保全に対する理解につなげます。

2 事業の内容

- ・「ぎふ木育」の常設・総合的な拠点の運営を行います。
(幅広い世代を対象に木のおもちゃでの遊びを通じて、「ぎふ木育」を体験できる場を提供)
- ・木育イベントの開催
- ・木育プログラムを実施
- ・木育の指導者を育成

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
入場者数	入館時間の見直し等により 「ぎふ木遊館」入館者が増加 することを考慮して算出	52,716人／30,000人	94,047人／210,000人

4 事業担当課における自己評価

- ・木製遊具や木のおもちゃでの遊びのサポート、木育プログラムなどを実施し、幅広い世代の方を対象に木育を推進することができました。
- ・令和4年11月1日からは、来館者の利便性の向上を図るため、入館2部制から3部制に変更し、1日の入館者数の上限を140人から210人に増やしたこともあり、入館者数は計画値の約1.76倍と大幅に上回ることができました。
- ・今後とも各種広報等により、ぎふ木遊館の魅力を周知していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

○順調に事業が行われている。

- ・引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和5年度事業の実施状況

新型コロナウィルスなど感染防止対策に配慮しつつ、幅広い世代の方に木育ひろば等のご利用や各種プログラムの体験等を通じて「ぎふ木育」を推進しました。

- 令和5年7月11日 入館10万人達成
- 8月5日 サマーフェスタ開催
- 11月5日 オータムフェスタ開催
- 令和6年2月3日 ウィンターフェスタ開催

○利用者アンケート

調査期間：随時

回答者数：629人

調査結果：利用者の評判、ご意見

- ・ぎふ木遊館へお越しいただいた感想

「満足」「やや満足」 98%

(主な意見)

「子どもが木に興味を持てるようになった。」

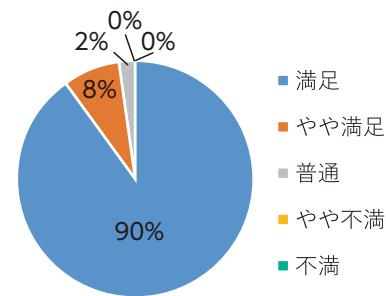
「木にふれあう機会があって楽しい。」

「普段あまり手にすることのない木のおもちゃで遊べた。」

「木や木の実の名前が適所にあり、大人も学びとワクワクがある。」



入館10万人達成



ぎふ木遊館利用者の満足度

「ぎふ木遊館」の概要

所 在 地：岐阜市学園町2-33

構 造：木造平屋建て 延べ床面積836m²

木材使用量：約220m³ (うち県産材：約98%)

施設の概要：

- 赤ちゃんひろば（2歳未満の赤ちゃんと保護者専用）

・赤ちゃんと保護者が自由に遊ぶひろば

- 木育ひろば

・子どもたちが大型木製遊具や、木のおもちゃを使って自由に遊ぶひろば

- 木工室

・木、ドングリ、葉っぱ等を使っての工作の体験や、ぎふ木育に関する研修を実施

- ギャラリー

・季節やイベントに合わせた企画展示や、ぎふ木育・里山づくり等に関する情報発信の場

- その他

ひといきスペース（休憩コーナー）、授乳室、木育ショップ



ぎふ木遊館外観



赤ちゃんひろば



木育ひろば

6

ぎふ木育推進事業（①-2 ぎふ木育の全県展開の推進）

(R5 実績額:18,787千円／R5 予算額:82,353千円(うち12,400千円は9月補正))

事業概要 「ぎふ木育」を県全体に広く普及するための人材育成及び新たな地域拠点の整備

担当課 林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・「ぎふ木育」を県全体に広く普及させるため、全県展開に欠かせない指導者の育成と活用、指導者の活躍の場として必要な既存施設・団体との連携、新たな地域拠点施設の整備を行い、木材利用や環境保全に対する理解につなげます。

2 事業の内容

- ・「ぎふ木育」の全県展開を推進するための取組みを実施します。
 - ぎふ木育指導者等ネットワークの推進
 - ぎふ木遊館、モリノス、ぎふ木育ひろばの連携強化
 - 木育プログラム等の開発支援
 - ぎふ木遊館サテライト施設の整備

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
登録者数	ぎふ木育サポーター登録者数	242人／250人(累計)	242人／400人(累計)

4 事業担当課における自己評価

- ・ぎふ木育指導者等のネットワークの推進などにより、令和5年度中に71人がぎふ木育サポーターに登録し累計は242人となり、計画に対し97%の実績となりました。
- ・交流会参加者へのアンケートでは、「いろいろな方の活動を知ることで自分の活動の振り返りができた」、「お互いに相談し合うことができて有意義だった」「行政とのつながりが出来て良い」など、好意的な意見が多くみられました。
- ・ぎふ木遊館サテライト施設について、令和5年8月24日に中津川サテライト施設、10月11日に高山サテライト施設に対しそれぞれ整備構想及び事業決定を行いました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね順調に事業が行われている。
 - ・予定されているサテライト施設の整備が急がれるところである。

6 令和5年度事業の実施状況

(1) ぎふ木遊館サテライト施設整備事業

2 施設に対し事業決定を行い、改修工事に着手しました。令和6年度に開館予定。

事業主体	施設名称	実施内容	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
中津川市 【次年度へ繰越】	道の駅花街道付知	施設改修、 木製遊具・木のおもちゃ等の導入	13,997	13,997
飛騨木遊館 運営協議会 【次年度へ繰越】	飛騨高山・森のエコハウス	施設改修、 木製遊具・木のおもちゃ等の導入、 設計委託	1,660	1,660
合計			15,657	15,657

※中津川市及び飛騨木遊館運営協議会は、次年度へ繰越のため令和5年度中に支払った金額を計上。

(2) ぎふ木育全県展開推進事業

7 団体において実施したぎふ木育の取組みに対し支援しました。

事業主体	施設名称	実施内容	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
NPO法人 グッドライフ・ サポートセンター	子育て支援スペースみなん	・木の楽器マラカス作り	50	48
(学)岐阜済美学院	中部学院大学各務原キャンパス 子ども家庭支援センター ラ・ルーラ	・木の楽器カスタネット作り ・作った楽器によるアンサンブル	63	54
(社福)豊豊会	カンガルーのおうち	・けん玉ワークショップ ・木のアクセサリー作り 等	100	97
(学)立木学園	認定こども園 大野クローバー幼稚園 子育て支援センター	・木の楽器ウッドカズー作り	98	98
NPO法人 グッドライフ・ サポートセンター	わかくさ児童センター	・木の楽器マラカス作り	73	64
(社福)愛育会	美濃保育園 子育て支援センター	・木のジャングルジム ワークショップ	132	100
(社福) 上米田福祉会	川辺町児童館	・夏休み木育教室 ・乳幼児親子企画	90	90
NPO法人 飛騨高山 わらべうたの会	高山市つどいの広場 ひだっこランド	・つみばば世界選手権 ・夏休み木育工作教室 等	130	78
合計			737	628

※事業主体ごとに四捨五入で記入しているため合計と一致しません。

6

ぎふ木育推進事業（② ぎふの木を使った教材の導入）

(R5 実績額:4,833千円／R5 予算額:5,393千円(うち1,393千円は9月補正))

事業概要 ぎふの木を使った教材(おもちゃ、キット等)の導入の支援

担当課 林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- 将来の森林づくりを担う子どもたちが直接木を見て触れることのできる木製学習教材や木のおもちゃの導入に対して支援することにより、人や自然に対する思いやりとやさしさを考えられる豊かな心を育む「ぎふ木育」の取組みを進め、木材利用や環境保全に対する理解につなげます。

2 事業の内容

- ぎふ木育の取組みで必要となる木育教材（木のおもちゃ、木製品キット等）の導入を支援します。
 - 補助対象者：市町村、学校法人、社会福祉法人、一般社団法人、医療法人、子育て関連のNPO法人 等
 - 補助率：導入経費の1／2以内（補助金の上限額100千円／施設）
 - (※ぎふ木育教室を実施する場合の木育教材導入経費：導入経費の10／10（導入経費が20千円を超える部分は1／2）以内。上限100千円／施設）
 - (※ぎふ木育ひろば認定時の木育教材導入経費：導入経費の10／10以内。上限100千円（「地域支援拠点」認定時は200千円）／施設）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
導入施設数	5年間で300施設でのモデル的取組みを実施	72施設／60施設	139施設／300施設

4 事業担当課における自己評価

- ぎふ木遊館と連携して保育園等への事業の紹介など広報に努め、導入施設数は計画値に対し120%となる72施設に導入されました。
- 導入した木育教材（木のおもちゃや木製品キット）の利用者数は延べ5,435名であり、多くの子どもに木とふれあい親しむ機会を設けることができました。
- 引き続き、各施設で募集チラシやホームページで事業の趣旨及び税活用の広報をしてもらうよう働きかけます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 順調に事業が行われている。

- ・引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和5年度事業の実施状況

<市町別実施件数>

圏域	市町別の導入施設数			計
岐阜圏域	岐阜市 13	羽島市 2	各務原市 8	47施設
	瑞穂市 18	岐南町 4	北方町 2	
西濃圏域	大垣市 1	垂井町 6	神戸町 1	12施設
	安八町 1	揖斐川町 2	大野町 1	
中濃圏域	関市 1	美濃市 1	郡上市 1	6施設
	可児市 1	坂祝町 1	御嵩町 1	
東濃圏域	多治見市 1	恵那市 5		6施設
飛騨圏域	下呂市 1			1施設
合計				72施設

導入施設へのアンケート結果では、子どもたちや保護者の反応が「非常によかったです」が70%「よかったです」が30%で、合わせて100%でした。

具体的には、下記のような感想がありました。

「実際に触って遊ぶことで香りや質感など心地よさを感じ、木の名前に興味が広がった。」

「木の良い香りがする県産材を利用し、地産地消の学習にもつながった。」

「保育に木育を取り入れていることに保護者からも好感を持たれている。」

また、令和6年度にも補助事業を活用する予定のある施設は65%で、補助があることで導入の動機となったり、複数年にわたり継続して木育教室を開催できるという意見がありました。



ぎふの木のおもちゃ



中学校の技術科の授業で使用する木工キット

6

ぎふ木育推進事業（③森や木、川に関する環境教育やぎふ木育教室の開催等）

(R5 実績額:26,295千円／R5 予算額:35,861千円)

事業概要 子どもたちを対象とした森や木、川に関する環境教育の実施

担当課 林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・子どもたちを対象に、ぎふの豊かな自然（森・川・里山など）の持つ様々な公益的機能やそれらの保全に関する正しい知識の提供、森・川・海のつながりを実感するためのフィールドを活かした環境教育、木に触れ合うことを通じて自然に親しむ体験活動などの実施に対し支援し、将来の清流の国ぎふを担う人づくりを推進します。

2 事業の内容

- ・子どもたちを対象とした森や木、川に関する環境教育を支援します。
 - 緑と水の子ども会議
小中学校、高等学校、特別支援学校等に対する環境教育の実施支援、経費の支援
(講師の派遣、教材の提供、バス代負担など)
 - ぎふ木育教室
幼稚園・保育園等の子育て関連施設を対象とする、森と木に関する体験講座の実施
(講師の派遣)
 - ぎふ木育教室指導者研修等
ぎふ木育教室やぎふ木育ひろば等でぎふ木育を実施する職員を対象とした研修の開催
ぎふ木育を推進する指導者（ぎふ木育指導員）の認定
 - 市町村企画事業
幅広い世代を対象とした市町村が独自に実施する環境教育の経費の支援

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
ぎふ木育の 参加者数	緑と水の子ども会議・ぎふ木育教室の参加 者数	延べ7,033人／6,800人	延べ14,048人／34,000人
市町村支援数	市町村企画事業の採択件数	10件／11件	18件／55件

4 事業担当課における自己評価

- ・県内の幼稚園・保育園、学校等で、延べ7,033人の子どもたちが、森や木、水に関する学習や自然に親しむ体験活動に参加し、計画に対して103%の実績となりました。
- ・実施報告書において、「自然をじっくりと五感で感じ、子どもたちの発見や気づきが多くあった。」「チェーンソーで大木を切り倒す姿を見て強くあこがれた。将来、林業の仕事をやってみようと思った」などの好意的な意見が多くみられました。
- ・市町村企画事業については、計画を下回る10件でしたが、延べ4,660人に参加いただき、ぎふ木育の推進を図ることができました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね順調に事業が行われている。
 - ・安全面に十分注意しながら、引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和5年度事業の実施状況

(1) 緑と水の子ども会議・ぎふ木育教室

151の学校等で環境学習を実施し、延べ7,033人の子ども達が参加しました。

学校別	実施校・園数	参加人数(延べ)
幼稚園・保育園等	63	1,671
小学校	63	4,357
中学校	16	479
高等学校	6	475
特別支援学校	3	51
合計	151	7,033



緑と水の子ども会議(間伐体験)

○主な取組み事例

- ・ぎふ木育教室「野遊びウォーク」（年少児・年中児・年長児）
- ・ぎふ木育教室「木の楽器づくり」（年長児）
- ・紙漉き体験（小学2年生）
- ・草木のたたき染め（小学3年生）
- ・水生生物調査・水質調査（小学4年生）
- ・森林の働き・雨水実験（小学5年生）
- ・間伐・枝打ち体験（小学6年生）
- ・薪づくり体験（中学1年生）
- ・しいたけ菌打ち体験（特別支援学校）
- ・森林教室（出前授業）（高校3年生）

(2) 市町村企画事業

10市町において実施した木育や環境教育等に対し支援しました。

市町村	事業名	実施内容	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
関ヶ原町	わくわくチャレンジ関ヶ原・関ヶ原町スポーツ少年団日置市親善交流事業	・親子対象の木工体験 ・木工書道体験	505	500
揖斐川町	揖斐川町木育プログラム	・森林マイスター養成講座 ・高校生木育体験	576	576
大野町	おおの木育事業	・おおの木育フェア ・木育推進事業	6,906	3,855
美濃市	美濃市森と木と水の環境教育推進事業	・里山づくり体験教室 ・木のワークショップ	1,257	1,218
郡上市	郡上の子どもたちに響け木育の心推進モデル事業	・森林学習 ・木製品製作体験	2,571	2,285
可児市	環境楽習塾	・森林体験講座	522	522
白川町	水源の森づくり川上・川下交流事業	・森林整備活動 ・海岸清掃活動	268	268
御嵩町	みたけの子に伝えよう～植林と木育で未来をつなぐ環境学習～	・植林活動 ・子ども向け環境学習講座 ・大人向け環境学習講座	3,284	2,642
中津川市	中津川市木育推進事業	・環境教育（木育） ・木育指導者講習会・自然散策、木工体験	1,684	1,684
高山市	高山市木育・森林環境教育推進事業	・森林環境教育プログラム開発	887	887
合計			18,460	14,438

7

森林空間活用促進事業（① 観光道路周辺の観光景観林の整備）

(R5 実績額:24,114千円／R5 予算額:30,000千円)

事業概要 観光道路周辺の観光景観林整備の支援

担当課 林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・100年の森林づくり計画（森林配置計画）に基づき、観光資源の価値を高める「観光景観林」の整備を図るため、市町村が実施する森林整備に要する経費を支援します。

2 事業の内容

- ・市町村の森林配置計画において、「観光景観林」として位置づけた、又は位置づける見込みのある森林を整備するため、市町村が実施する森林整備を支援します。
 - 補助対象者：市町村
 - 補助率：10／10以内
 - 整備の種類：不用木の除去（伐採木処理を含まない）、不用木の除去（伐採木処理を含む）、景観形成のための植栽、伐採木の搬出、関連条件整備、計画策定、附帯施設の整備

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
整備面積	観光道路200kmのうち100年で50% 区間、1年1000mの道路延長を、道路から500mの範囲で整備	62.31ha／100ha	122.02ha／500ha

4 事業担当課における自己評価

- ・目標面積100haに対し、62.31haの整備にとどまりました。
- ・原因として、整備が進んだことにより、整備しやすい事業地が減少し、境界確認や所有者特定に時間を要する箇所が多くなったことが考えられます。
- ・地域住民等からは、「景観が良くなった」、「これからもどんどん進めてほしい」といった意見が得られるなど評価されていることから、市町村に対し事業量の拡大に向け働きかけていきます。

5 事業評価審議会における第三者評価及び主な意見

- 事業がやや停滞しており改善が必要である。
 - ・境界確認や所有者特定などを工夫しながら、事業を実施する必要がある。

6 令和5年度事業の実施状況

5市町において事業を実施しました。

市町村	観光道路名	事業量 (ha)	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)
海津市	水郷街道258	5.22	882	882
養老町	薩摩カイコウズ街道	16.48	5,830	5,830
中津川市	裏木曽街道	23.84	9,240	7,762
恵那市	いいなか街道	5.10	3,080	2,550
高山市	飛騨美濃せせらぎ街道	11.67	7,668	7,019
計		62.31	26,700	24,043

※市町村ごとに四捨五入で記入しているため合計と一致しません。

(その他事務費 71千円)

◇地域住民の意見（「観光景観林整備事業効果検証シート」より）

- ・道路際は林内整理が進み、景観が良くなつた。
- ・多くの方に美しくなつた街道を訪れてほしい。
- ・森林所有者や観光客等すべての人に森林整備の重要性を伝えることのできるよい事業である。
- ・「通行の見通しが良くなつた。」「景観も良くなつた。」これからもどんどん進めてほしい。
- ・樹木の伐採により、道路が明るくなつたことで、景観の向上にもつながつた。
- ・地面に光が当たり、下層植生が育てば、災害防止にもつながる。
- ・整備したことをもっとPRして誘客につなげてほしい。



事業実施箇所の整備状況（恵那市）

7

森林空間活用促進事業(② 森林空間の活用を図るための施設の設置・改修)

(R5 実績額:35,036千円／R5 予算額:45,000千円(うち18,000千円は9月補正))

事業概要 森林空間における新規の施設整備や既存施設の改修を支援

担当課 林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- 森林公園等の森林空間における新規の施設整備や既存施設の改修を支援し、健康、観光、教育等、森林空間の新たな活用を図ります。

2 事業の内容

- 森林空間を健康、観光、教育など多様な分野で活用し、森林の新たな価値を創造するため、歩道や休憩施設等の整備を支援します。
 - 補助対象：市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人、地域団体その他知事が認めるもの
 - 補助上限：
 - 【施設整備タイプ】 上限5,000千円/施設（事業の実施は1回/施設限り）
 - 【既存施設改修タイプ】 上限3,000千円/施設（事業の実施は1回/施設限り）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
施設の設置・既存施設の改修	第2期実績の単年度平均7施設を上回る施設数	10施設／8施設	22施設／40施設

4 事業担当課における自己評価

- 計画値に対し、125%の実績値となり、多くの箇所を実施することができました。
- 森林空間を活用した施設の設置・改修に関するニーズは高く、要望も多くあり、令和5年度から拡充した民間団体等への支援も含め、引き続き事業を実施していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 順調に事業が行われている。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和5年度事業の実施状況

8市町、10施設において事業を実施しました。

<市町別>

事業主体	施設名	施設所在市町村	事業量	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
大垣市	多良峠森林公园	大垣市	木製階段改修L=26.0m 木製柵改修L=13.7m 転落防止柵設置L=17.7m	2,900	2,718
池田町	池田の森公園	池田町	遊歩道改修L=693m	4,631	3,000
(株)キサラエフ アルカンパニーズ	谷汲緑地公園	揖斐川町	遊歩道改修L=300m	3,000	2,727
North Village Hirugano Camping Fields	North Village Hirugano Camping Fields	郡上市	バイオトイレ1棟	5,209	5,000
東和観光(株)	鷲ヶ岳アルプスアドベンチャー		木道64.2m、 デッキ2箇所	5,500	4,545
御嵩町	生活環境保全林みたけの森	御嵩町	遊歩道案内標識改修35基	3,410	3,000
瑞浪市	竜吟の森	瑞浪市	遊歩道改修L=330m	2,945	2,945
中津川市	県立自然公園 根の上高原	中津川市	東屋1基	3,982	3,982
(株)ひとと木の森 【次年度へ繰越】	トゥトゥヌーイの森	恵那市	ウッドデッキ3基 広場2箇所 排水施設1式 遊歩道79m 枕木橋4基	5,500	2,000
石浦共有土地 管理(有)	向田平展望砦	高山市	デッキ1箇所 看板4箇所	4,305	3,000
森の自然学校	どんぐり山遊歩道		散策路整備 589m 木製階段工 128段	2,587	2,120
計				43,968	35,036

*施設ごとに四捨五入で記入しているため合計と一致しません。

*(株)ひとと木の森は、次年度へ繰越のため令和5年度中に支払った金額を計上。



鷲ヶ岳アルプスアドベンチャー
(郡上市)



North Village Hirugano Camping Fields
(郡上市)

7

森林空間活用促進事業（③ 森林空間を活用した活動の普及促進）

(R5 実績額:1,086千円／R5 予算額:1,922千円)

事業概要 「ぎふ森のある暮らし推進協議会」を設立し、森林空間の活用を促進

担当課 林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・森林空間活用の推進母体となる「ぎふ森のある暮らし推進協議会」を設立し、企業・団体等の様々な知見を活用し、多様な主体との連携により森林空間の活用を促進します。

2 事業の内容

- ・森林空間の活用を促進するため、事業の推進母体となる組織を設置し、森林空間における新たなサービスの提供に向け、各種事業を行います。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
協議会 会員数(者)	県内で自然体験活動、施設運営等に取り組む事業者・施設数の約半数である100者を令和8年度の目標値とする	152者／70者(累計)	152者／100者(累計)

4 事業担当課における自己評価

- ・協議会会員数は前年度より10者増え、森林サービス産業への関心の高まりを感じました。
- ・「ぎふ森のある暮らし推進協議会」と連携した県内森林サービス産業の育成・支援として、セミナーを開催し、300名以上の参加者に森林サービス産業をPRできました。

5 事業評価審議会における第三者評価

○順調に事業が行われている。

- ・引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和5年度事業の実施状況

○森林サービス産業を推進するためのセミナーを開催し、森林・林業に関する基調講演、ぎふ森のある暮らし推進協議会の取組み紹介、会員による森林サービス産業事業の事例発表を実施しました。

- ・森林サービス産業推進特別セミナー

開催日：令和6年1月11日（木）

場所：岐阜県庁ミナモホール

参加者数：311人

<内容>

基調講演 森林・林業における新たな価値創造の方向

講師 林野庁長官 青山 豊久 氏

- ・ぎふ森のある暮らし推進協議会 取組み紹介
- ・ぎふ森のある暮らし推進協議会 森林サービス産業事例発表
(株式会社山共、株式会社長瀬土建、揖斐川町)

<参加者アンケート>

回答者数：116人

(主な意見)

- ・時代とともに森林に求められるものが変わってきていているため、多様な活用の仕方を考えていかなければならぬと感じた。
- ・岐阜県の山林を様々な形で活用している事を知ることができた。森林を利用する産業は、近くに大都市圏を持つ岐阜県にとって、有力であると再確認できた。
- ・全国初の協議会という事で手探り状態かもしれないが、魅力的なイベントなどを発信してもらえれば益々幅広い人が森林に興味をもってもらえると思う。

セミナーに参加し、森林サービス産業への興味・関心が高まったか



森林サービス産業推進特別セミナー（岐阜市）

II 環境部門

8

野生鳥獣個体数管理事業 (① ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲等)

(R5 実績額:105,440千円／R5 予算額:120,000千円)

事業概要 ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲に係る支援等

担当課 農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- ・個体数管理を目的としたニホンジカの捕獲の実施により、農林業や生活環境、生態系等への被害軽減を図ります。

2 事業の内容

- ・市町村等が行うニホンジカ捕獲への支援、集落ぐるみによる捕獲の体制づくりの支援、県が主体となった広域捕獲を実施します。

○市町村が作成する事業計画に基づく捕獲に対する支援

①ニホンジカの個体数調整捕獲に対する支援

(捕獲報償費 15千円／頭、捕獲の安全確保等に必要な物品購入費 200千円以内)

②わな捕獲を中心とした捕獲体制の整備に対する支援 (1,000千円以内／地区)

○わなによる捕獲技術の向上に係る研修会の開催

○県が主体となったニホンジカの捕獲

○被害防止捕獲等に従事する市町村等職員の育成に対する助成

(銃猟免許の新規取得、猟銃の所持許可・銃器等の購入に係る経費 上限500千円／人)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
捕獲頭数	農作物被害額の縮減に向けた算定値	ニホンジカ 6,699頭／7,000頭	12,999頭／35,000頭

4 事業担当課における自己評価

- ・令和5年度は、個体数調整捕獲と指定管理鳥獣捕獲を合わせ、6,699頭を捕獲することができました。
- ・目標の7,000頭には届きませんでしたが、今後も農作物被害の軽減に向けて、継続的に個体数調整捕獲に取り組みます。

5 事業評価審議会における第三者評価

○順調に事業が行われている。

- ・事業開始から10数年を経て、ニホンジカの個体群密度がどのように経年変化したのか示してほしい。

6 令和5年度事業の実施状況

(1) ニホンジカの個体数調整捕獲の実施

事業を実施した20市町村で合計6,098頭を捕獲することができました。

(2) わな捕獲を中心とした集落ぐるみの捕獲体制の整備事業

3市町10地区に対し支援を行い、各地区で行われた研修会に144人が参加しました。

(3) わな捕獲技術向上研修会の開催

くくりわなによる効果的な捕獲技法の普及を目的とした研修会を県内2箇所で開催し、36人のわな免許所持者が参加しました。

(4) 指定管理鳥獣捕獲等事業の実施

国が指定した指定管理鳥獣（ニホンジカ）について、集中的かつ広域的に管理するため岐阜県猟友会へ委託し、捕獲を実施しました。

○捕獲期間 令和5年4月～令和6年3月

○捕獲頭数 ニホンジカ601頭

○捕獲方法 わな猟

<ニホンジカの個体数調整捕獲実績>

市町村	捕獲頭数
山県市	150
本巣市	1,000
大垣市	256
養老町	80
揖斐川町	1,499
大野町	186
池田町	179
関市	311
美濃市	61
郡上市	1,272
七宗町	70
八百津町	2
白川町	80
東白川村	36
瑞浪市	15
中津川市	270
下呂市	320
高山市	194
飛騨市	53
白川村	64
計	6,098



わな捕獲技術向上研修会の様子（高山市）

8

野生鳥獣個体数管理事業（② カワウ、カワアイサ及びサギ類の個体数管理を目的とした捕獲）

(R5 実績額:20,194千円／R5 予算額:24,700千円)

事業概要 カワウ等の被害対策活動に対する支援

担当課 農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- 「岐阜県カワウ管理・被害対策指針」に基づき、春から夏にアユ漁場に飛来する「被害を与えるカワウ」が生息するコロニーやねぐら、飛来地の管理を行い、漁業被害の軽減及び環境被害の防止を図ります。

2 事業の内容

- 市町村等が行うカワウ等の捕獲等の被害対策活動を支援します。
 - 補助対象者：市町村、岐阜県漁業協同組合連合会、漁業協同組合、特定非営利活動法人及び協議会
 - 補助率等
 - (1) 補助率：10／10以内で予算の範囲内の額
 - (2) 補助限度額：1,800千円／団体

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
カワウ等 捕獲羽数	令和5年度カワウ等被害対策支援事業 の補助金に係る事業実施要望調査による 捕獲予定羽数の合計	1,072羽／1,000羽	1,799羽／5,000羽

4 事業担当課における自己評価

- 漁業被害等抑制のためカワウ等の被害対策活動への支援を行い、令和5年度は1,072羽のカワウ等を捕獲するとともに、追い払いにより河川への飛来数を減らすことができました。
- 今後も引き続き、カワウの生息動向把握に努め、効果的な被害対策を推進します。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 順調に事業が行われている。

- 事業開始から10数年を経て、カワウやカワアイサの個体群密度がどのように経年変化したのか示してほしい。

6 令和5年度事業の実施状況

(1) 主な事業内容

- 事業を実施した漁業協同組合：23、協議会：4
内訳) 捕獲 漁業協同組合：20、協議会：4
追払 漁業協同組合：16、協議会：1

・事業による捕獲羽数

- カワウ : 998羽
- カワアイサ : 36羽
- サギ類 : 38羽

(2) 取り組み事例



防鳥糸設置作業の様子
(揖斐川中部漁業協同組合 捩斐川町)



花火による追い払い活動の様子
(揖斐川上流漁業協同組合 捩斐川町)

8

野生鳥獣個体数管理事業 (③ 大学等と連携して行う野生動物管理に関する調査研究等)

(R5 実績額:20,192千円／R5 予算額:21,000千円)

事業概要 岐阜県の野生動物管理に関する調査研究、政策提案及び人材育成

担当課 環境生活部 環境生活政策課

1 事業の目的

- 平成24年に野生動物被害防止対策に係る寄附研究部門を岐阜大学に設け、官学が連携し野生動物の調査研究や人材育成に取り組んできましたが、野生動物による被害防止対策の一層の強化を図るため、県と岐阜大学が共同で、実践的な野生動物管理を行うシンクタンクとしての役割を担う「岐阜県野生動物管理推進センター」を設置・運営します。
- 当センターでは、A I 、I C T技術などを活用し、野生動物の生息状況のモニタリング調査を実施、その調査結果をもとに市町村が実施する鳥獣害対策への助言・支援や、農林業従事者、県民を対象とした研修・講座の実施など、野生動物の科学的かつ計画的な管理を推進します。

2 事業の内容

- 岐阜県の野生動物管理に関する調査研究、政策提案及び人材育成を実施します。
 - 事業主体：岐阜県野生動物管理推進センター
 - 取組み内容
 - ①野生動物の生息状況調査・研究
 - ・野生動物広域カメラモニタリング調査・研究、ニホンジカ等の高山帯への侵入状況の調査 等
 - ②野生動物管理に対する技術指導
 - ・市町村等に対する効果的な捕獲手法・効果検証の指導 等
 - ③人材育成・教育支援
 - ・鳥獣関係行政担当者向け研修会の実施、農林高校・森林文化アカデミー等の教育支援 等
 - ④普及啓発
 - ・連続講座のオンライン開催、シンポジウム等による野生動物管理の重要性等の普及啓発 等

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
市町村等への 技術指導件数	5年間で、県下全市町村の指導要請への対応を想定	11件／10件	21件／50件

4 事業担当課における自己評価

- 県民等を対象に連続講座（3回）、シンポジウム（1回）を開催し、野生動物管理の課題や重要性等について発信しました。特に連続講座の1回目は県民の関心が高まっていた「クマ」をテーマとして、タイムリーな情報発信を行いました。

- ・野生動物関係行政等におけるシンクタンク機関として論文8件、研究発表15件、合計23件の研究成果等を発表し、関係機関に還元しました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 順調に事業が行われている。
- ・引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和5年度事業の実施状況

(1) 鳥獣害に関する科学的データの解析

- 野生動物広域カメラモニタリング調査
 - ・県内100箇所に設置した定点カメラを運用し、野生動物の生息状況（獣種ごとの分布状況、市町村あたりの平均撮影頻度等）を調査・分析しました。

(2) 施策の企画立案支援

- 第二種特定鳥獣管理計画策定支援
 - ・第二種特定鳥獣管理計画（ツキノワグマ）第3期策定において、計画策定のための助言を行いました。
- 鳥獣被害防止計画策定支援
 - ・美濃加茂市の鳥獣被害防止計画の策定について助言を行いました。

(3) 鳥獣害対策専門の人材育成、現場の技術指導

- 鳥獣関係行政担当者研修会の開催
 - ・鳥獣管理行政職員に対して、野生鳥獣被害発生の仕組み、野生鳥獣被害対策、関係法令、自動撮影カメラの利用方法等について講習会を開催しました。
- 市町村等への技術指導
 - ・池ヶ原湿原におけるシカ・イノシシの被害対策の指導（飛騨市）など、行政機関に対して、科学的データ、知見等に基づく助言、指導、支援を実施しました。

(4) 県民への情報発信

- ・野生動物の生態や被害の実態、対策の基本等を伝えるための連続講座（3回）やシンポジウム（1回）を開催しました。



現場の技術指導（飛騨市）



連続講座（岐阜市）

9

自然生態系保全・再生事業（① 上下流域が連携した河川清掃活動）

(R5 実績額:29,994千円／R5 予算額:30,000千円)

事業概要 上下流域が連携した河川清掃活動の実施（県実施）

担当課 県土整備部 河川課

1 事業の目的

- ・第2期までに連携を図ったNPO法人や地域住民等民間団体と県とが協働し、流域全体を対象とした河川清掃活動に連携して取り組むことにより、効率的な河川清掃モデルの確立と流域住民の河川環境及び水環境の保全に対する意識啓発を図ります。

2 事業の内容

- ・県内5流域において、NPO法人、地域住民等民間団体と行政とが連携し、ゴミの集積しやすい場所や樹木が繁茂している場所を洗い出し、集中的に清掃・整備を行い、流域が一体となった効率的な河川清掃モデルを確立し継続を図るため、県管理河川の河道内樹木の伐採・除去や、不法投棄廃棄物等の回収を行います。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施河川数 (累計)	県内の主要な100河川においてNPOや地域住民等民間団体による清掃等活動を行う	34河川／20河川 *実施河川 境川、長良川等	65河川／100河川

4 事業担当課における自己評価

- ・令和5年度の計画値の20河川に対し34河川において清掃等活動を実施しました。
- ・NPO等と県とが協働・連携し、流域全体で清掃活動を行うことにより、県民の河川環境保全意識が向上しました。
- ・引き続き、NPO等と連携して要対策箇所を把握しながら、清掃等活動を推進していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

○順調に事業が行われている。

- ・河川清掃モデルの全体構想及び清掃活動の継続性について示してほしい。

6 令和5年度事業の実施状況

34の県管理河川の60箇所において、河道内樹木の伐採・除去や、不法投棄廃棄物等の回収を実施しました。

実施項目	実施内容	実施量
環境整備実施面積	要望を受け樹木を伐採・除去した面積	171,730m ²
環境整備での回収量	回収した樹木の量（木くず）	1,880m ³
環境整備での回収量	回収した不法投棄廃棄物等の量（鉄くず）	28m ³



事業実施箇所の整備状況（大垣市 相川）

9

自然生態系保全・再生事業（② 河川魚道の改修及び適切な維持管理）

(R5 実績額:19,983千円／R5予算額:45,000千円)

事業概要 県管理河川及び砂防施設に設置された魚道の適切な維持管理の実施

担当課 県土整備部 河川課

1 事業の目的

- ・県は、長良川をはじめとした主要な河川で「魚がのぼりやすい川づくり」を推進し、魚道整備等によって魚類等の遡上・降下環境の改善対策を実施しています。
- ・引き続き、整備した魚道の状態の把握と適切な維持管理によって、河川の連続性の確保を図り、魚がすみやすい環境の創出を図ります。

2 事業の内容

- ・県管理河川及び砂防施設に設置されている魚道672箇所を対象に、県民協働で年1回程度点検を行い、魚道の状態を把握します。点検を効果的・効率的に行うため、点検の際には、岐阜県自然共生工法研究会（魚道研究専門ワーキンググループ）と連携して作成した、魚道の機能を簡便に評価できる「清流の国ぎふ・魚道カルテ」を用います。
- ・点検を踏まえて、魚道としての機能が低下していると判断された箇所については、魚道内の堆積土砂の除去等を実施し、魚道の機能回復を図ります。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
健全な魚道の割合	健全な魚道の割合80%を維持する。	87.5%/80% (健全な魚道588箇所 /魚道総数672箇所)	87.5%/80% (健全な魚道の割合80%を 維持する)

4 事業担当課における自己評価

- ・県管理河川及び砂防施設に設置された全ての魚道672箇所に対して点検を実施しました。
- ・継続的に魚道点検を続け、経年劣化や豪雨による被災等の要因で機能不全状態に陥った箇所については必要に応じて修繕を実施し、健全な魚道の割合80%以上を達成しました。
- ・機能回復工事については、修繕方法の再検討により令和5年度中の工事完成に至らなかつたが、既に工事に着手し、令和6年度末に完成見込みであり、これらを含めると計画事業費の99%以上が達成されています。
- ・引き続き、簡易モニタリングの試行を進め、修繕を行った魚道の機能回復状態の評価や、補修事例集を共有し、より効率的な事業実施を図ります。

5 事業評価審議会における第三者評価

○概ね順調に事業が行われている。

- ・遡上した魚の尾数について、現地の環境や時間による単位を明確に示してほしい。

6 令和5年度事業の実施状況

河川の連続性の確保を図り、魚がすみやすい環境を創出するため、県管理河川及び砂防施設に設置されている魚道672箇所について、漁業協同組合、県民等をFW Sに委嘱し、県職員とともに魚道カルテを用いた点検を実施しました。



魚道の改善状況（大垣市 藤古川）

9

自然生態系保全・再生事業（③水田魚道の設置等による水みちの連続性確保及び効果検証）

(R5 実績額:3,607千円／R5 予算額:7,000千円)

事業概要 水田及び農業用排水路内の生態系回復と、環境改善の普及促進

担当課 農政部 農村振興課、農地整備課

1 事業の目的

- ・面的な広がりを持った水みちの連続性を確保し、河川や農地に生息する魚類の繁殖や生息空間を再生する。

2 事業の内容

- ①水田魚道設置研修会の開催及び水田魚道の設置
- ②農業用排水路や河川との落差の解消
- ③事業の効果検証及び普及啓発

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
環境整備	水田魚道の設置、農業用排水路や河川との落差の解消	1地区／1地区	3地区／5地区
効果検証及び普及啓発	事業の効果検証及び普及啓発	6地区／3地区	10地区／15地区

4 事業担当課における自己評価

- ・令和5年度計画値に対し、環境整備は100%、効果検証及び普及啓発については200%の実績となりました。
- ・生態系水路を整備予定の農業用排水路と河川の接続部で落差解消を実施しており、より大きな効果が期待できます。
- ・設置した水田魚道や落差解消を実施した農業用排水路において、水産研究所がその効果検証を行った結果、稻作農地における生態系の機能回復（＝淡水魚類の増加）が確認されました。例えば、漁業協同組合と連携した養老町下笠では、水田魚道の設置によりフナやナマズなど親魚遡上が確認され、その結果、水田内においてフナ稚魚6,299尾、コイ稚魚400尾、ナマズ12尾、メダカ稚魚4,462尾、タモロコ稚魚132尾等の繁殖が確認されました。

また、河川や農業用排水路の落差解消工事を実施した結果、実施地区の多く（4箇所中の3箇所）において、農業用排水路における淡水魚類の種数及び捕獲個体数の増加が確認されました。水田魚道の設置や落差解消により魚類の繁殖場としての水田地域の機能回復が図られたと考えられます。これらの成果は、「清流の国ぎふ・水みちの連続性連携検討会」にて、情報共有されました。

- ・今後も、継続して効果検証を実施していくとともに、新規地区での水田魚道設置を推進していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

○順調に事業が行われている。

・遡上した魚の尾数について、現地の環境や時間による単位を明確に示してほしい。

6 令和5年度事業の実施状況

(1) 水田魚道設置研修会

○令和6年3月12日：関市上白金内

参加者：14名（関市内の多面的機能支払交付金活動組織、関市）

水田魚道設置に関する資料（動画映像など）を基に、魚道設置実績や設置効果について説明を行いました。実際の水田魚道設置に使用する資材を用いて、設置作業の概要の説明を行いました。



研修状況（関市）



研修資料

(2) 魚類生息調査

○魚類群集調査：県内109地点（排水路49箇所、河川60箇所）

水田魚道の設置に有効な場所や条件等を検証するため、水路や河川に生息する魚類等の調査を実施しました。また、河川から農業用排水路における落差部分の影響を検証しました。

関市千疋：4種→12種／44個体→179個体

関市上白金：3種→9種／22個体→300個体

可児市今：4種→6種／213個体→305個体

養老町石畑：7種→5種／95個体→48個体

○中干しによる魚類調査：県内水田魚道1箇所にて、効果を検証しました。

総計8種、総計11,550尾程度の稚魚繁殖を確認しました。

養老町下笠地区：フナ、コイ、ナマズ親魚の遡上を確認し、フナ6,299尾、コイ400尾、ナマズ12尾、メダカ4,462尾、タモロコ132尾等の稚魚繁殖を確認



水田内で繁殖した稚魚（養老町）



水田内における繁殖状況の確認（漁業者等との連携）

(3) 農業用排水路内の落差解消工事

○農業用排水路と河川の合流部にある落差に魚道を設置しました。



9

自然生態系保全・再生事業 (④ 生物多様性の保全・再生の普及啓発)

(R5 実績額:961千円／R5 予算額:2,000千円)

事業概要 シンポジウムの開催等による生物多様性の保全・再生の普及啓発

担当課 環境生活部 環境生活政策課

1 事業の目的

- ・県民、企業、市町村、民間団体等の各主体が、それぞれの立場で生物多様性の保全について考え、行動に取り組む契機として、生物多様性シンポジウムを開催します。シンポジウムの開催にあたっては、より多くの県民に参加いただけるよう、DX技術を活用したデジタル配信を実施します。
- ・民間や県が取り組む希少野生生物等の保護活動を教材とする出前講座、体験学習等により県民の学習の機会を提供します。

2 事業の内容

- ・生物多様性に関するシンポジウム等を開催します。
- ・生物多様性に関する専門家講座を実施します。
- ・絶滅危惧種の保全実施とそれを活用した子どもたちの保全体験を実施します。
- ・生物多様性に関する取組み情報等を配信します。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
シンポジウム等 の開催数	第2期から実施機関 を増やし、年14回を 目標として設定	32回／14回	60回／70回

4 事業担当課における自己評価

- ・生物多様性に関するシンポジウムや講習会等を計32回開催し、1,068名に希少種の生態や絶滅危惧種の保全に関する啓発を行いました。
- ・このうち3月に開催したシンポジウムは県民の関心が高まっている背景から「外来種」をテーマとするなど、関心の高さに応じた学習機会を提供できました。

5 事業評価審議会における第三者評価

○順調に事業が行われている。

- ・引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和5年度事業の実施状況

○イタセンパラを活用した普及啓発

水産研究所の野外池において繁殖させたイタセンパラを活用し、羽島市や美濃市内の小学校等でイタセンパラの飼育展示を行い、絶滅危惧種の保全について普及啓発を行いました。さらに、イタセンパラの飼育管理を行う小学生を対象に、イタセンパラの生態や絶滅に瀕している原因等の説明を行うとともに、飼育指導を実施しました。

○野生動物出前講座の実施

県野生鳥獣リハビリセンターにて、県内小中学生を対象に、野生動物との適切な関わり方や生物多様性の普及啓発を目的とした野生動物出前講座を実施しました。

○生物多様性シンポジウムの開催

令和5年6月1日より条件付特定外来生物に指定された「アカミミガメ」「アメリカザリガニ」をテーマにシンポジウムを開催し、生物多様性を脅かす外来種の対策の重要性の普及啓発を行いました。



生物多様性シンポジウム
(各務原市)



イタセンパラの飼育展示
(羽島市)

9

自然生態系保全・再生事業（⑤ 生態系保全・再生に係る活動支援）

(R5 実績額:28,489千円／R5 予算額:44,000千円)

事業概要 生態系保全・再生に係る活動への支援

担当課 環境生活部 環境生活政策課、農政部 農村振興課

1 事業の目的

- 農業生産性の追及による整備の進展や、外来生物等の侵入、耕作放棄による農地の荒廃など様々な要因により、近年崩れつつある里地里川の生態系の保全又は再生に資するモデル的取組み等を推進、支援する。

2 事業の内容

(生態系保全団体支援事業)

- 生態系に配慮した農業用水路の整備、水田や用排水路等を活用した環境教育の実施など、里地里川の生態系を復活するモデル的取組みを支援します。

○補助対象者：特定非営利活動法人、地域団体等

○補助率：10／10

○実施方法：公募により事業実施団体を選定

(生態系保全市町村支援事業（農務部門）)

- 用排水路におけるスクミリンゴガイの駆除など、農地・農業用施設を対象とする生態系保全に取り組む市町村を支援します。

○補助対象者：市町村

○補助率：1／2以内

(生態系保全市町村支援事業（環境部門）)

- 貴重な自然環境の保全や特定外来生物の駆除など、農地・農業用施設以外を対象とする生態系保全に地域住民と協働で取り組む市町村を支援します。

○補助対象者：市町村

○補助率：1／2以内

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施団体数	モデル的な取組みとして、目標値を設定	20団体／24団体	41団体／120団体

4 事業担当課における自己評価

- 6市3町で活動を行い、スクミリンゴガイの成貝・卵7.6tを駆除することができました。
- 採択された団体では、耕作放棄田の再生、利活用や在来植物の保全など、里地里川の生態系を復活するモデル的な取組みが行われました。
- 特定外来生物防除のみならず、貴重な自然環境の保全等の取組みを推進することで、生態系保全・再生に対する地域住民の意識向上が図られました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね順調に事業が行われている。
- ・引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和5年度事業の実施状況

(生態系保全団体支援事業)

5団体に支援を行い、里地里川の生態系の復活に向けたモデル的な取組みが行われました。

実施団体名	活動市町村	活動内容
かわせみの杜 関山田・棚田の会	関 市	耕作放棄地を解消し、解消水田を活用した子ども達への農業体験環境教育の実施等
今川生態系推進協議会	関 市	環境に配慮した畦畔管理手法の構築と子ども達への生き物観察会等環境教育の実施
特定非営利活動法人 つくしん棒	郡 上 市	解消水田を活用した子ども達への森林・環境教育の実施等
環境パートナーシップ・可児	可 児 市	サイコクヒメコウホネの保全に向けた取組の実施
里山クラブ可児	可 児 市	再生した棚田を活用した子ども達の田植え、稻刈り体験や田んぼビオトープを活用した生きもの調査の実施



稻作活動
(かわせみの杜 関山田・棚田の会 関市)



出前観察会
(今川生態系推進協議会 関市)



生き物調査
(特定非営利活動法人 つくしん棒 郡上市)



自然学校(餅つき体験)
(里山クラブ可児 可児市)

(生態系保全市町村支援事業（農務部門）)

○ 8市町に助成を行い、7.60tのスクミリンゴガイの駆除が進みました。

実施市町村名	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)	捕獲数量 (スクミリンゴガイ)
各務原市	6,930	1,000	1.84t
山県市	787	393	0.002t
本巣市	2,179	1,000	1.89t
岐南町	1,097	548	0.40t
笠松町	1,925	963	0.29t
大垣市	2,000	1,000	1.40t
輪之内町	2,026	1,000	1.54t
美濃加茂市	639	320	0.24t
合計	17,583	6,223	7.60t

※市町村ごとに四捨五入で記入しているため合計と一致しません。

○ 1市に助成を行い、ヒシの繁茂状況について確認を行いました。

実施市町村名	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)	駆除量 (ヒシ)
土岐市	198	99	R5年度はヒシの繁茂なし

(生態系保全市町村支援事業（環境部門）)

○ 6市町に助成を行い、貴重な自然環境の保全や特定外来生物の防除が進みました。

実施市町村名	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)	対象
各務原市	11,103	5,000	アルゼンチンアリ
美濃加茂市	1,096	506	アルゼンチンアリ
可児市	4,794	2,397	オオキンケイギク アルゼンチンアリ
坂祝町	4,678	2,338	アルゼンチンアリ
高山市	3,971	1,985	オオハンゴンソウ オオキンケイギク
飛騨市	12,570	5,000	池ヶ原湿原
合計	38,212	17,226	

※市町村ごとに四捨五入で記入しているため合計と一致しません。

(その他事務費1千円)



スクミリンゴガイ駆除作業状況
(輪之内町)



オオハンゴンソウ防除状況
(高山市)

10

脱炭素社会ぎふづくり事業 (① 脱炭素社会ぎふを支える人づくり)

(R5 実績額:18,041千円／R5 予算額:22,000千円)

事業概要 「脱炭素社会ぎふ」の実現に向け、環境にやさしいライフスタイルを実践する人材を育成するため、啓発活動や環境学習等の事業を実施、支援します。

担当課 環境生活部 環境生活政策課、脱炭素社会推進課、農政部 農地整備課

1 事業の目的

- 「脱炭素社会ぎふ」を支える人づくりを進めるため、カーボン・オフセットや地球温暖化、環境負荷の軽減、自然環境の保全、生物多様性などの環境問題について、県民が自らの問題として考え、行動変容の実践につながるよう、理解促進のための啓発活動や、自然環境体験・環境学習などの実体験・学びの場での活動等の事業を実施します。

2 事業の内容

①脱炭素社会ぎふを支える人づくり推進事業

- 「森・里・川・海」自然体験交流プログラムや環境問題の体験と行動変容促進のためのプログラムにより環境にやさしい行動を実践できるツアーを実施します。

②カーボン・オフセットに係る理解促進及び人材育成事業

- 県内事業者を対象にカーボン・オフセット商品の創出や利用など、カーボン・オフセットを推進するためのセミナーを開催します。
- 温暖化対策の次世代の伝え手となる「ぎふ清流COOL CHOICE 学生アンバサダー」の育成研修及び活用を行います。

③次代の環境活動を担う人材育成支援事業

- 住民向けの環境教育講座や住民参加型の自然環境保全活動など、環境活動を担う人材育成事業を行う市町村を支援します。（補助率：10／10以内[上限10,000千円／事業]）

④地域団体等が行う小水力発電施設を活用した環境教育推進事業

- 農業水利施設等に設置された小水力発電施設を活用し、環境教育を実施する地域団体等を支援します。（補助率：10／10以内[上限500千円／事業]）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施回数	体験プログラム等参加者数	408人／500人	698人／2,500人

4 事業担当課における自己評価

- 事業結果は、計画値に対して82%の実績値となりました。小水力発電施設の活用では、発電施設の故障という不測の事態により環境学習ができず目標に達しませんでしたが、環境教育を実施した発電施設においては、「脱炭素社会ぎふ」を支える人づくりを推進することができました。
- また、参加者からは「自然環境への関心・理解が高まった」、「温室効果ガスの削減意欲が増した」という声を多くいただいたことから、環境保全の取組みを後押しする効果が期待できます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね順調に事業が行われている。
 - ・引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和5年度事業の実施状況

- ①脱炭素社会を支える人づくり推進事業
 - ・小中学生とその保護者を対象としたツアーを15回実施し、348人が参加しました。
 - ・訪問先ではNPO法人等の指導により、自然体験活動や環境保全活動を実施しました。
- ②カーボン・オフセットに係る理解促進及び人材育成事業
 - ・カーボン・オフセットセミナーを業種別に4回実施し、126名が参加しました。
 - (窯業・土石製品製造業：33名、パルプ・紙・紙加工品製造業：19名、宿泊・飲食サービス業：20名、運輸業・製造業：54名)
 - ・温暖化対策の伝え手の人材育成として、森林の働きやカーボン・オフセットを含む全4回の研修を実施し、11名が修了しました。
- ③次代の環境活動を担う人材育成支援事業
 - ・スマートフォン用生物認識アプリ「バイオーム」のクエスト機能を使い、地域住民による生物収集データをホームページに公表しました。
 - ・市民向け環境学習講座（世代別3コース）の企画及び運営を行いました。
 - ・県産材を活用した「もりの木箱コンポスト」の制作・活用講座、炭素固定についての環境学習と木製ジャングルジム製作体験プログラムの実施をしました。
- ④地域団体等が行う小水力発電施設を活用した環境教育推進事業
 - ・地元の小学生を対象とした小水力発電施設の見学会を2回実施し、60人が参加しました。

●参加者の声

- ・今回初めてツアーに参加し、環境への意識やカーボンニュートラルへの取組みの必要性を改めて認識しました。
- ・知らないことが多いため、情報発信をもう少しするとよい。（カーボン・オフセットセミナー）
- ・話を聞くだけでなく、自ら考える機会を得たことで、より理解を深めることができました。
- ・カワムツとヌマムツの違いがよく分かったり、絶滅危惧種や外来種があることについて知ったりして、すごくびっくりしました。水質では、水の温度やにおい、きれいさ、アルカリ性などがありました。僕は、多治見エコカレッジジュニアコースにきて、よかったです。
- ・先人たちが苦労して整備した用水路の歴史や小水力発電の取組みについて、施設の見学や管理者の話を通じて、興味をもって学習することができました。



①水生生物の観察（可児市）



③第2回水都かわまちテラス（大垣市）



④発電施設の見学（揖斐川町）

10

脱炭素社会づくり事業（② 地域循環共生圏構想の促進）

(R5 実績額:2,387千円／R5 予算額:5,000千円)

事業概要 地域循環共生圏構想につながる活動に対する支援

担当課 環境生活部 廃棄物対策課

1 事業の目的

- 森林・河川など地域が有する「自然資源」、食糧生産・酸素供給などの生物多様性がもたらす恵みである「生態系サービス」、「資金・人材」などを活かして、自立・分散型の社会を形成しながらも、地域の特性に応じて地域資源を補完し支えあう「地域循環共生圏構想」について、市町村、団体・企業等が構想を推進するための支援を行います。

2 事業の内容

- 事業主体自らが計画から実行まで行う、地域循環共生圏構想の推進につながる活動（構想を知り広めるためのシンポジウム開催、関係する主体を増やしネットワークを構築するための事業、戦略を立てるための事業計画等の作成など）に対して支援します。
 - 補助対象者：市町村、法人、団体等
 - 補助率：補助対象経費の10／10（上限：1,000千円、下限：300千円）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
地域循環共生圏づくりプラットフォーム登録団体数	地域循環共生圏構想の実現に向けて取り組んだ地域数	0団体／5団体	0団体／25団体

4 事業担当課における自己評価

- 事業結果は、計画値に対して0%の実績となった。これは、採択件数が計画の5事業に対し3事業にとどまったこと、また、昨年度後半から、国の登録手続きが止まることにより、登録まで至らなかったことによるものですが、令和6年度に入り登録手続きが再開されたことから、順次、登録を進めています。
- 各地域における自然環境の保全を絡めたまちづくりの必要性や地域特性の再確認など、今後の取組みに向けた検討などが進むとともに、多くの市民が参加するイベントが開催されるなど、「地域循環共生圏」の取組みが推進されました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 事業が停滞しており改善が必要である。

- ・他の脱炭素に関連する事業とまとめることも視野に入れ、事業を整理する必要がある。

6 令和5年度事業の実施状況

県内に活動拠点のある1町2団体に支援を行い、地域循環共生圏構想の推進につながる活動に1,616名の県民の方が参加しました。

実施主体	参加人数(人)	活動内容
輪之内町	242	・中学校における人材育成、住民向けセミナーの実施 ・小学生を対象とした自然環境学習の実施
特定非営利活動法人 岐阜環境カウンセラー協議会	74	・入門シンポジウムや事例研究の実施 ・エコプラットホーム多治見（仮称）設立検討会の開催
一般社団法人 オルタス山県	1,300	・森林資源及び農地資源を活用したイベントを開催



循環共生圏に関する主体を増やし
ネットワークを構築するための事業
(輪之内町)



里・山・川の保全・活用を通じた地域おこし
(地域循環共生圏構想促進) 準備事業
(特定非営利活動法人岐阜環境カウンセラー協議会)



持続可能な山県「ローカルSDGs 地域循環共生圏」推進事業
(一般社団法人才オルタス山県)



Ⅲ 共通部門

11

清流の国ぎふ地域活動促進事業

(R5実績額:26,091千円／R5予算額:30,000千円)

事業概要 各種団体等が行う森づくり・川づくり活動等に対する支援

担当課 環境生活部 環境生活政策課、林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・県内の団体、法人が主体となって自ら企画・立案・実行する創意工夫のある森づくりや川づくり、水環境等の保全活動を支援することにより、森や川づくりの重要性の理解と関心を高め、社会全体で支える環境保全活動を促進します。

2 事業の内容

- ①県民参画を促進する森づくり・川づくりの活動
- ②水環境や生物多様性の保全を目指す活動
- ③子どもたちのための森づくり・川づくりの活動
- ④特に対策が必要である課題に対してモデル的に行われる活動
 - 補助対象者：県内の団体、法人
 - 補助率：
 - ①～③について
 - ・補助対象経費500千円以下の部分 10／10 以内
 - ・補助対象経費500千円を超える部分 1／2 以内
 - (1事業あたり補助金限度額 上限2,000千円、下限300千円)
 - ④について
 - ・補助対象経費1,000千円以下の部分 10／10 以内
 - ・補助対象経費1,000千円を超える部分 1／2 以内
 - (1事業あたり補助金限度額 上限2,250千円、下限300千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R5年度 実績値／計画値	R5年度までの実績値 ／5年間の目標値
実施団体の件数	活動の支援を受ける団体の想定数	53件／50件	105件／250件

4 事業担当課における自己評価

- ・団体支援の計画値50件を上回る53件の支援を行いました。
- ・平成24年度の事業開始以降、最多となる延べ26,892人が参加し、多くの県民の環境保全意識の向上に寄与しました。
- ・令和5年度に当事業を活用した新規団体は53団体中6団体であり、活用団体の広がりが一定数見られます。今後はこの広がりを活動参加者や活動を自ら実施する方の増加につなげていく必要があります。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 順調に事業が行われている。
 - ・この事業は地域活動の促進につながっており、引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和5年度事業の実施状況

県内に活動拠点のある延べ53団体に支援を行い、森づくり活動や川づくり活動に、26,892人の県民の方が参加しました。

圏域別	事業件数	参加人数(人)	活動内容
岐阜	11	7,975	森づくり：7事業、川づくり：4事業
西濃	10	5,198	森づくり：7事業、川づくり：3事業
中濃	16	5,896	森づくり：13事業、川づくり：3事業
東濃	7	5,263	森づくり：7事業、川づくり：0事業
飛騨	9	2,560	森づくり：9事業、川づくり：0事業
合計	53	26,892	森づくり：43事業、川づくり：10事業



水中ドローンで見直す清流の水環境
(一般社団法人 DRC協会)



長良川 川の学校事業
(特定非営利活動法人 長良川自然学校)



おとなと子どもの里山クラフト体験
(里山クラフトサークル)



未来を担う中学生への森林環境教育
(付知町優良材生産研究会)

清流の国ぎふ森林・環境税推進事務費

(R5実績額:1,810千円／R5予算額:3,500千円)

担当課 林政部 森林活用推進課

1 事業の目的

- ・森林・環境税を活用した各種事業の概要や事業過程、達成状況などを県民の皆様に理解していただくための広報を実施します。
- ・事業の透明性を確保するため、外部有識者等で構成する第三者機関を設置し、各施策の取組みへの意見や提案、事業実施後の評価を行います。

2 事業の内容

森林・環境税の広報活動及び清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会を開催します。

○森林・環境税事業の広報

- ・活用事業箇所・イベントにおける事業PR用のぼり、看板等の大々的な掲出
- ・県民フォーラムの開催 など

○事業評価審議会の開催

- ・第三者機関「清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会」の設置、審議会の開催

3 事業担当課における自己評価（広報関係分のみ）

- ・令和4年度から第3期清流の国ぎふ森林・環境税が開始されたことに伴い、県民に対し森林・環境税に対する理解促進や普及啓発を図るため、リーフレットの県内各地への配布や県民フォーラム等のイベントを開催しました。
- ・事業実施者に対し、PR用のぼり旗の掲出や、税活用事業である旨の表示（看板・チラシ等）を事業実施の条件とし、活用事業を通じた広報活動に努めました。
- ・令和5年度の県政モニターアンケート調査結果では、森林・環境税の認知度（「よく知っている」「少し知っている」「聞いたことはあるが内容は知らない」という回答の割合）が49.7%となっていることから、更なる効果的な広報の展開を検討します。

4 令和5年度事業の実施状況

(1) 森林・環境税の広報活動

- ①第11回緑豊かな清流の国ぎふづくり県民フォーラムの開催
- ・開催日：令和5年9月5日（火）
 - ・場所：岐阜県庁ミナモホール
 - ・内容：基調講演、事例発表等
 - ・参加者数：162人



第11回緑豊かな清流の国ぎふづくり
県民フォーラム（岐阜市）

②県民認知度調査

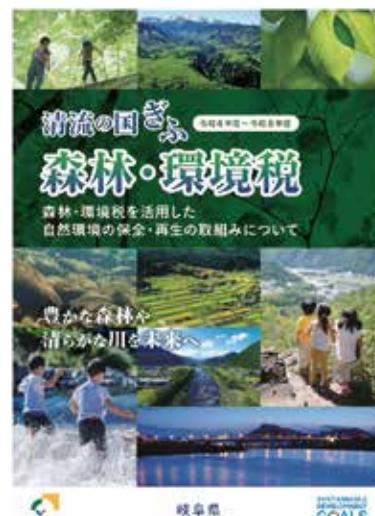
実施名称	実施日	実施方法	回答数	森林・環境税の認知度
令和5年度 県政モニター アンケート調査	6月～ 7月	郵送、 インターネット	742	<ul style="list-style-type: none"> ○よく知っている 3.9% ○少し知っている 16.2% ○聞いたことはあるが内容は知らない 29.6% ○全く知らない 50.1%

(2) 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会の開催

開催	開催日	主な議事内容
第1回	令和5年7月14日（金）	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業の実績報告 ・令和4年度事業の事業評価
第2回	令和5年12月21日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業の進捗報告 ・令和6年度事業の計画案、予算案
第3回	令和6年2月19日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度提案事業の採択



清流の国ぎふ森林・環境基金事業
評価審議会（議会棟1階 第1会議室）



森林・環境税 紹介リーフレット

第4章 資料編

1 令和5年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業総括表

施策区分	事業名	事業概要	5年間の必要事業量	5年間の必要額(千円)	令和4年度事業					令和5年度事業				
					計画量	予算額(千円)	R3線越額(千円)	実績量(R4+R3線)	実績額(R4+R3線)(千円)	計画量	予算額(千円)	R4線越額(千円)	実績量(R5+R4線)	実績額(R5+R4線)(千円)
I 森林部門	1 環境保全林整備事業	「環境保全林」内の人工林の間伐等 森林整備	10,500ha	4,200,000	2,100ha	486,859	130,821	1,595.52ha	475,555	2,100ha	546,631	124,613	1,462.13ha	464,747
	2 里山林整備事業	危険木の除去	350箇所		70箇所	154,170	0	73箇所	136,298	70箇所	121,734	0	46箇所	110,718
		バッファーゾーンの整備	200箇所		40箇所	42,241	0	44箇所	40,174	40箇所	49,232	0	39箇所	44,963
	3 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業	被害森林等での早生樹等の植栽等	100ha		20ha	50,000	0	3.76ha	14,340	20ha	50,000	32,687	29,60ha	58,188
		森林吸収源対策	45回 (研究会等)		9回	7,000	0	10回	3,722	9回	7,000	0	6回	3,884
			5回 (説明会等)		1回			1回		1回			2回	
	4 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業	木造化・内装木質化	30施設		6施設	70,000	27,676	4施設	59,826	6施設	65,000	30,000	5施設	75,805
		木製品の導入	100施設		20施設	20,000	0	18施設	12,980	20施設	29,165	5,020	30施設	33,778
		木質バイオマス利用促進事業	5施設 (ボイラー)		1施設	35,000	0	0施設	15,528	1施設	15,000	0	0施設	6,922
			150台 (ストーブ)		30台			57台		30台			19台	
			未利用材の搬出		4,500t	8,000	0	4,352.9t	6,659	4,500t	8,000	0	3,446.3t	5,478
	6 ぎふ木育推進事業	ぎふ木遊館の管理・運営	210,000人 (入館者数)		30,000人	88,713	0	41,331人	70,698	30,000人	79,077	0	52,716人	69,338
		ぎふ木育の全県展開の推進	400人 (サポート登録者数(累計))		-	-	-	-	-	250人	82,353	0	242人	18,787
		ぎふの木を使った教材の導入	300施設		60施設	4,000	0	67施設	3,694	60施設	5,393	0	72施設	4,833
		森や木、川に関する環境教育や ぎふ木育教室の開催等	34,000人 (参加者数)		6,800人	36,500	0	7,015人	6,800人	35,861	0	7,033人	26,295	
			55件 (市町村企画件数)		11件			8件		11件		10件		
	7 森林空間活用促進事業	観光道路周辺の観光景観林の整備	500ha		100ha	30,000	0	59,71ha	28,652	100ha	30,000	0	62,31ha	24,114
		森林空間の活用を図るための施設の設置・改修	40施設		8施設	24,428	0	12施設	24,210	8施設	45,000	0	10施設	35,036
		森林空間を活用した活動の普及促進	100者 (累計)		60者	3,700	0	142者	2,489	70者	1,922	0	152者	1,086
II 環境部門	8 野生鳥獣個体数管理事業	二ホンジカの個体数管理を目的とした 捕獲等	35,000頭	1,630,000	7,000頭	120,000	0	6,300頭	100,807	7,000頭	120,000	0	6,699頭	105,440
		カワウ、カワアイサ及びサギ類の 個体数管理を目的とした捕獲	5,000羽		1,000羽	24,700	0	727羽	20,208	1,000羽	24,700	0	1,072羽	20,194
		大学等と連携して行う野生動物管理に 関する調査研究等	50件		10件	21,000	0	10件	20,157	10件	21,000	0	11件	20,192
	9 自然生態系保全・ 再生事業	上下流域が連携した河川清掃活動	延べ100河川		20河川	30,000	0	31河川	29,995	20河川	30,000	0	34河川	29,994
		河川魚道の改修及び適切な維持管理 (健全な魚道の割合)	80%		80%	45,000	0	86.8%	44,983	80%	45,000	0	87.50%	19,983
		水田魚道の設置等による水みちの連続性 確保及び効果検証	20地区		4地区	6,993	0	6地区	3,298	4地区	7,000	0	7地区	3,607
		生物多様性の保全・再生の普及啓発	70回		14回	2,000	0	28回	1,000	14回	2,000	0	32回	961
		生態系保全・再生に係る活動支援	120団体		24団体	44,000	0	21団体	29,720	24団体	44,000	0	20団体	28,489
	10 脱炭素社会ぎふづくり 事業	脱炭素社会ぎふを支える人づくり	2,500人		500人	22,000	0	290人	17,854	500人	22,000	0	408人	18,041
		地域循環共生圏構想の促進	25件		5件	5,000	0	0件	1,340	5団体	5,000	0	0団体	2,387
III 共通部門	11 清流の国ぎふ地域活動 促進事業	各種団体等が行う森林づくりや水環境 保全等の活動支援	250件	150,000	50件	30,000	0	52件	26,802	50件	30,000	0	53件	26,091
	清流の国ぎふ森林・ 環境税推進事務費	森林・環境税事業に係る普及啓発等	一式	20,000	一式	3,500	0	一式	2,510	一式	3,500	0	一式	1,810
合 計				6,000,000		1,414,804	158,497		1,219,530		1,525,568	192,320		1,261,161

2 令和5年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 実績一覧

I 森林部門

1 環境保全林整備事業(水源涵養林等整備)

No	整備対象市町村	実施場所等	実施面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	山 県 市	山県市神崎 他	81.53	26,091,000	26,091,000
2	本 巢 市	本巣市根尾松田 他	120.05	32,550,309	32,550,309
3	大 垣 市	大垣市上石津町牧田	23.77	6,876,661	6,876,661
4	海 津 市	海津市南濃町志津	3.82	1,105,126	1,105,126
5	垂 井 町	垂井町梅谷	3.73	1,079,089	1,079,089
6	関 ケ 原 町	関ヶ原町玉 他	24.59	6,995,274	6,995,274
7	揖 斐 川 町	揖斐川町春日 他	116.82	34,829,061	34,829,061
8	池 田 町	池田町小寺 他	1.69	553,137	553,137
9	関 市	関市板取 他	42.12	11,475,316	11,475,316
10	美 濃 市	美濃市片知 他	86.59	24,890,496	24,890,496
11	郡 上 市	郡上市八幡町那比 他	152.82	44,210,826	44,210,826
12	川 辺 町	川辺町上川辺 他	11.72	3,767,196	3,767,196
13	七 宗 町	七宗町神渕	5.00	1,446,500	1,446,500
14	白 川 町	白川町中川	31.85	9,214,205	9,214,205
15	東 白 川 村	東白川村神土 他	7.68	1,894,326	1,894,326
16	瑞 浪 市	瑞浪市釜戸町 他	11.39	2,811,312	2,811,312
17	中 津 川 市	中津川市加子母 他	70.93	19,752,788	19,752,788
18	恵 那 市	恵那市上矢作町中の平 他	83.26	26,622,098	26,622,098
19	下 呂 市	下呂市森 他	39.91	11,228,106	11,228,106
20	高 山 市	莊川町 寺河戸 他	89.41	25,340,767	25,340,767
21	飛 駒 市	飛驒市宮川町洞 他	17.40	4,338,540	4,338,540
計			1,026.08	297,072,133	297,072,133
県事務費等				612,555	612,555
合 計				297,684,688	297,684,688

1 環境保全林整備事業(水源涵養林等整備 令和4年度繰越分)

No	整備対象市町村	実施場所等	実施面積(ha)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	海津市	海津市南濃町志津他	8.02	2,364,000	2,364,000
2	垂井町	垂井町梅谷他	7.60	2,334,500	2,334,500
3	閑ヶ原町	閑ヶ原町閑ヶ原他	9.52	2,807,250	2,807,250
4	揖斐川町	揖斐川町上野他	183.33	54,068,484	54,068,484
5	池田町	池田町片山	0.80	236,400	236,400
6	関市	関市板取他	11.74	3,469,170	3,469,170
7	東白川村	東白川村五加他	31.54	8,979,300	8,979,300
8	中津川市	中津川市蛭川他	12	3,546,000	3,546,000
9	恵那市	恵那市上矢作町中の平	59.27	19,766,545	19,766,545
10	下呂市	下呂市馬瀬川上他	22.62	5,563,986	5,563,986
11	高山市	高山市上宝町双六他	33.55	9,914,025	9,914,025
12	飛騨市	飛騨市古川町谷大谷他	16.69	4,931,895	4,931,895
合計			396.68	117,981,555	117,981,555

1 環境保全林整備事業(生活保全林等整備)

No	整備対象市町村	実施場所等	箇所数	不用木の除去(ha)	修景等環境保全(ha)	森林病害虫の防除(m³)	放置竹林の整備(ha)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	岐阜市	岐阜市長良他	3		11.20			2,743,666	2,743,666
2	各務原市	各務原市鵜沼他	2	5.00		30		2,550,000	2,550,000
3	山県市	山県市藤倉	1		12.00			3,120,000	3,120,000
4	本巣市	本巣市文殊	1		7.09			1,558,000	1,558,000
5	大野町	大野町野他	2	1.00	3.20			1,038,855	1,038,855
6	美濃市	美濃市極楽寺	1		2.00			520,000	520,000
7	美濃加茂市	美濃加茂市本郷町他	2				11.24	23,024,256	23,024,256
8	坂祝町	坂祝町黒岩	1	1.20				275,999	275,999
9	富加町	富加町大平賀他	4	7.06			0.84	3,769,400	3,769,400
10	川辺町	川辺町石神	1	5.40				1,242,000	1,242,000
11	八百津町	八百津町和知他	2	2.05		80		3,498,500	3,498,500
12	可児市	可児市谷迫間他	2				1.20	1,704,000	1,704,000
合計			22	21.71	35.49	110	13.28	45,044,676	45,044,676

1 環境保全林整備事業(生活保全林等整備 令和4年度繰越分)

No	整備対象市町村	実施場所等	箇所数	不用木の除去(ha)	修景等環境保全(ha)	森林病害虫の防除(m³)	放置竹林の整備(ha)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	八百津町	八百津町和知	1	17.66				4,036,500	4,036,500
合計			1	17.66	0.00	0.00	0.00	4,036,500	4,036,500

2-① 里山林整備事業(危険木の除去)

No	整備対象市町村	実施場所等	箇所数	整備面積(ha)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	岐阜市	岐阜市粟野西他	10	1.78	21,296,579	21,296,579
2	各務原市	各務原市鵜沼茅場	1	0.36	1,848,000	1,848,000
3	山県市	山県市笠賀他	11	2.04	29,262,982	28,669,000
4	本巣市	本巣市根尾他	5	0.75	17,860,000	17,860,000
5	関ヶ原町	不破郡関ヶ原町大字今須	1	0.11	3,498,000	3,498,000
6	大野町	揖斐郡大野町大字稻富	1	0.10	2,000,000	2,000,000
7	関市	関市肥田瀬他	2	0.23	4,281,938	3,718,000
8	美濃市	美濃市乙狩他	4	0.50	7,044,995	6,924,000
9	川辺町	加茂郡川辺町鹿塩	1	0.20	3,075,000	3,075,000
10	七宗町	加茂郡七宗町上麻生他	2	0.20	2,996,800	2,996,800
11	多治見市	多治見市月見町	1	0.11	1,782,518	1,782,518
12	中津川市	中津川市付知町	1	0.11	3,019,479	2,715,000
13	高山市	高山市下林町他	6	0.99	10,853,270	10,260,000
計			46	7.48	108,819,561	106,642,897
県事務費等					142,567	142,567
合計					108,962,128	106,785,464

2-① 里山林整備事業(森林地域外危険木の除去)

No	整備対象市町村	実施場所等	箇所数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	各務原市	各務原市鵜沼宝積寺山	1	1,413,500	942,000
2	山県市	山県市赤尾	1	1,650,000	1,000,000
3	関ヶ原町	不破郡関ヶ原町大字関ヶ原	2	2,288,000	1,525,000
4	七宗町	加茂郡七宗町中麻生	1	699,200	465,700
合計			5	6,050,700	3,932,700

2-② 里山林整備事業(バッファーゾーンの整備)

No	整備対象市町村	実施場所等	箇所数	整備面積(ha)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	岐阜市	岐阜市雛倉他	5	6.51	4,452,646	4,452,646
2	山県市	山県市藤倉他	4	5.47	3,681,296	3,672,000
3	本巣市	本巣市文殊他	4	2.71	1,897,000	1,897,000
4	揖斐川町	揖斐郡揖斐川町谷汲徳積他	3	4.4	7,722,000	3,080,000
5	大野町	揖斐郡大野町大字野	1	2.9	2,030,000	2,030,000
6	池田町	揖斐郡池田町般若畑・宮地	1	2.5	4,288,900	1,647,800
7	関市	関市西神野他	3	3.5	7,410,293	7,226,000
8	美濃市	美濃市曾代他	2	1.78	1,411,280	1,246,000
9	美濃加茂市	美濃加茂市本郷町他	3	16.4	11,480,000	11,480,000
10	坂祝町	加茂郡坂祝町黒岩	1	0.7	490,000	490,000
11	富加町	加茂郡富加町加治田	1	1.5	1,050,000	1,050,000
12	川辺町	加茂郡川辺町鹿塩他	2	2.15	1,505,000	1,505,000
13	白川町	加茂郡白川町切井	1	2.15	2,189,000	1,505,000
14	中津川市	中津川市加子母	1	0.6	475,655	420,000
15	恵那市	恵那市武並町藤他	2	1.2	895,900	840,000
16	下呂市	下呂市馬瀬数河他	4	2.11	4,936,933	1,477,000
17	高山市	高山市久々野町山梨	1	1.35	1,015,730	945,000
合計			39	57.93	56,931,633	44,963,446

3-① 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業(被害森林等での早生樹等の植栽等)

No	整備対象市町村	実施場所等	箇所数	植栽樹種	人工造林(ha)	下刈り・雪起こし(ha)	鳥獣害防止施設等整備(ha)	鳥獣害防止施設等整備(m)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	八百津町	八百津町南戸浦	2	スギ	1.87		1.87		5,527,279	5,527,279
2	関 市	関市中之保	1	ヒノキ	2.00		2.00		7,829,600	7,829,600
3	郡上 市	郡上大和町大間見	1	コナラ・サクラ・カエデ	1.17			530	2,717,874	2,692,074
4	中津川市	中津川市付知町	2	スギ	0.68		0.68		2,662,064	2,662,064
5	高 山 市	高山市丹生川町旗鉾 他	5	カラマツ	6.56				9,464,112	9,464,112
計			11		12.28	0.00	4.55	530	28,200,929	28,175,129
県事務費等									37,260	37,260
合 計									28,238,189	28,212,389

3-① 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業(被害森林等での早生樹等の植栽等 令和4年度繰越分)

No	整備対象市町村	実施場所等	箇所数	植栽樹種	人工造林(ha)	下刈り・雪起こし(ha)	鳥獣害防止施設等整備(ha)	鳥獣害防止施設等整備(m)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	関 市	関市中之保 他	3	ヒノキ	2.70		2.70		10,748,457	10,748,457
2	中津川市	中津川市付知町	1	トチノキ	1.26			730	2,690,628	2,690,628
3	恵那 市	恵那市上矢作町漆原	1	カエデ・カツラ・ガシラ	1.02			855	2,744,283	2,487,273
4	高 山 市	高山市荘川町黒谷 他	6	カラマツ・シラカバ・イヌ	11.60		9.53		13,090,860	13,090,860
5	飛驒 市	飛騨市古川町笹ヶ洞	1	カラマツ	0.74				958,300	958,300
計			12		17.32	0.00	12.23	1,585	30,232,528	29,975,518
合 計									30,232,528	29,975,518

3-② 脱炭素社会に貢献する森林づくり事業(森林吸収源対策)

No	開催日	行事名等	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	7月 5日	第1回森林吸収源対策岐阜県モデル検討会	9	3,884,381	3,884,381
2	7月12日	J-クレジット制度活用セミナー（場所：中濃総合庁舎）	77		
3	8月 4日	第1回オフセットクレジット評価検証プロジェクト研究会	14		
4	10月19日	第2回森林吸収源対策岐阜県モデル検討会	9		
5	2月15日	第2回オフセットクレジット評価検証プロジェクト研究会	16		
6	2月19日	第1回森林信託の仕組み検討プロジェクト研究会	9		
7	3月14日	カーボン・クレジット活用セミナー（場所：岐阜県庁）	23		
8	4月 9日	第3回森林吸収源対策岐阜県モデル検討会	9		
9	-	広葉樹資源量調査（31ha）	-		
合 計				166	3,884,381

4-① 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業(木造化、内装木質化)

No	事業主体	整備施設の名称	施設所在市町村	事業区分	規模(m ³)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	(社福)堂角舎	いわのだこどもの森	岐阜市	内装木質化	582	465,390,000	5,820,000
2	大垣市	ひまわり学園	大垣市	木造化	1,276	408,100,000	20,298,000
3	美濃市	美濃会館	美濃市	木造化	274	149,804,000	4,658,000
4	郡上市	大和小学校	郡上市	内装木質化	1,505	939,772,000	15,000,000
計					3,637	1,963,066,000	45,776,000
県事務費等						29,000	29,000
合 計						1,963,095,000	45,805,000

4-① 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業(木造化、内装木質化 令和4年度繰越分)

No	事業主体	整備施設の名称	施設所在市町村	事業区分	規模(m ³)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	中津川市	福岡小学校	中津川市	木造化	3,944	1,667,490,000	30,000,000
合 計						1,667,490,000	30,000,000

4-② 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業(木製品の導入)

No	事業主体	導入先施設の名称	施設数	施設所在市町村	購入品	設置個数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	(社福)堂角舎	いわのだこどもの森	1	岐阜市	収納、下足箱、ロッカー	16	15,389,000	7,546,000
2	(学)小島学園	ひよし幼稚園	1	各務原市	収納棚、掲示板、本棚	4	3,410,000	1,705,000
3	笠松町	下羽栗小学校	1	笠松町	ロッカー、掃除道具入れ	4	5,192,000	2,596,000
4	(社福)八実会	認定こども園 石山保育園	1	海津市	収納棚、靴箱	5	1,320,000	660,000
5	関市	市内小学校	11	関市	机(天板)	1,071	18,613,000	9,306,000
6	郡上市	市内小学校	3	郡上市	保護天板	326	5,236,000	2,510,200
7	美濃加茂市	市内小学校	3	美濃加茂市	机(天板)	43	298,800	130,000
8	(社福)浩養会	こうよう保育園	1	多治見市	ロッカー	14	2,000,000	1,000,000
9	下呂市	市内小中学校	3	下呂市	机(天板)	135	3,326,000	1,490,000
10	高山市	市内小中学校	3	高山市	木製机椅子セット	100	5,478,000	1,800,000
計			28			1,718	60,262,800	28,743,200
県事務費等							15,000	15,000
合 計							60,277,800	28,758,200

4-② 教育福祉関連施設木造化・木質化等促進事業(木製品の導入 令和4年度繰越分)

No	事業主体	導入先施設の名称	施設数	施設所在市町村	購入品	設置個数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	中津川市	福岡小学校	1	中津川市	机	300	11,715,000	4,620,000
2	中津川市	中津川市ひと・まちテラス	1	中津川市	パーテーションベンチ	1	1,331,000	400,000
計			2			301	13,046,000	5,020,000

5-① 木質バイオマス利用促進事業(木質バイオマス利用施設の導入)

No	事業主体	整備施設の名称	施設所在市町村	導入施設	導入台数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	社会福祉法人清流会	清流みずほ保育園防災・エコの森 防災事務所	瑞穂市	薪兼ペレットストーブ	1	1,285,000	500,000
2	(株)勝建工業	勝建工業ショールーム	神戸町	薪ストーブ	1	1,210,000	500,000
3	山田 濑津子	きりや(飲食店)	関市	薪ストーブ	1	1,639,000	500,000
4	曾我 知奈美	お気楽フレンチのお店 TOMO(知)	郡上市	薪ストーブ	1	498,000	249,000
5	ヤマタケ商事(株)	オステリア ao(飲食店)	高山市	薪ストーブ	1	1,279,630	500,000
6	旅のしおり合同会社	旅のしおり 宮川店(飲食店)	高山市	薪ストーブ	1	2,288,000	500,000
7	マーノック 直子	THE LIGHT HOUSE(飲食店)	高山市	薪ストーブ	1	1,485,000	500,000
8	高山市教育総務課	北小学校	高山市	ペレットストーブ	12	6,688,000	3,107,872
計					19	16,372,630	6,356,872
県事務費等						9,417	9,417
合 計						16,382,047	6,366,289

(木質バイオマス利用アドバイザー派遣事業)

No	アドバイザー	派遣先	事業内容	派遣回数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	森 大顕	岩村醸造(株) ほか1件	助言指導、熱利用学習会講師	2	243,540	243,540
2	川越 裕之	下呂温泉 幸之湯 ほか2件	助言指導、熱利用学習会講師	3	311,949	311,949
合 計				5	555,489	555,489

5-② 木質バイオマス利用促進事業(未利用材の搬出)

No	事業主体	間接補助事業者	林地残材搬出量(t)	搬出機械(台)	伐採保護衣(着)	保護帽(個)	研修会等の開催(回)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	本巣市	段木の会	156.8					450,000	225,000
2	山県市	山県木活クラブ	33.9					90,000	45,000
3	大垣市	木の駅上石津実行委員会	185.3					900,000	270,000
4	関市	「木の駅」INつぼがわ活動組織	499.3					1,498,980	748,950
5	郡上市	たかす木の駅会議	200.0					1,891,302	300,000
6	郡上市	口明方木の駅実行委員会	20.0					120,000	30,000
7	郡上市	明宝温泉開発株式会社	397.0					3,841,000	595,500
8	郡上市	社会福祉法人 郡上市社会福祉協議会	50.0					550,000	75,000
9	白川町	東濃ひのき製品流通協同組合	203.6					1,120,500	305,400
10	恵那市	やまおか木の駅実行委員会	47.0					282,000	70,500
11	恵那市	笠周地域木の駅実行委員会	284.0					1,704,000	426,000
12	恵那市	くしはら木の駅実行委員会	77.0			5		482,900	120,725
13	下呂市	中原西森林造成組合	80.2	1	4	4		1,034,156	253,770
14	下呂市	山之口森林造成組合	0.8					5,600	1,200
15	下呂市	輪川森林造成組合	64.3	1	5	5		678,440	179,332
16	下呂市	竹原西部森林造成組合	39.0	1		1		613,100	156,625
17	下呂市	福来森林造成組合	23.3					121,160	34,950
18	下呂市	東森林造成組合	12.8		1	2		116,560	31,700
19	下呂市	黒石川上森林造成組合	72.0					504,000	108,000
20	高山市	NPO法人 活エネルギーアカデミー	881.1					5,286,600	1,321,650
21	高山市	笠原木材株式会社	118.9					951,200	178,350
合 計			3,446.3	3	10	17	0	22,241,498	5,477,652

6-①-1 ぎふ木育推進事業(ぎふ木遊館の管理・運営)

No	施設の名称	施設所在 市町村	実施内容	入館 者数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	ぎふ木遊館	岐阜市	幅広い世代を対象に木のおもちゃでの遊び等を通じて、ぎふ木育を体験できる場を提供 ・木育イベントの開催 ・木育プログラムを実施 ・木育の指導者を育成	52,716	69,337,754	69,337,754
合計				52,716	69,337,754	69,337,754

6-①-2 ぎふ木育推進事業(ぎふ木育の全県展開の推進)

(ぎふ木遊館サテライト施設整備事業)

No	事業主体	施設名称	施設所在 市町村	事業内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	中津川市	道の駅花街道付知	中津川市	施設改修、木製遊具・木のおもちゃ等の導入	13,997,000	13,997,000
2	飛騨木遊館運営協議会	飛騨高山・森のエコハウス	高山市	施設改修、木製遊具・木のおもちゃ等の導入、設計委託	1,660,000	1,660,000
合計				15,657,000	15,657,000	

*中津川市及び飛騨木遊館運営協議会は、次年度へ事業を繰越したため、令和5年度中に支払った金額を計上。

(ぎふ木育全県展開推進事業)

No	事業主体	施設名称	施設所在 市町村	事業内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	NPO法人グッドライフ・サポートセンター	子育て支援スペースみなたん	岐阜市	・木の楽器マラカス作り	50,284	47,635
2	学校法人岐阜済美学院	中部学院大学各務原キャンパス子ども家庭支援センター ラ・ルーラ	各務原市	・岐阜県産材のカスタネット作り ・作った楽器による木育アンサンブル	62,529	53,683
3	社会福祉法人登豊会	カンガルーのおうち	岐南町	・けん玉ワークショップ ・木のカタカタペンダント作り ・しめ縄づくりワークショップ ・けずり華のコサージュ作り	100,301	97,126
4	学校法人立木学園	認定こども園大野クローバー幼稚園子育て支援センター	大野町	・木の楽器(ウッドカズー)作り	98,192	98,192
5	NPO法人グッドライフ・サポートセンター	わかくさ児童センター	関市	・木の楽器マラカス作り	72,647	64,202
6	社会福祉法人愛育会	美濃保育園子育て支援センター	美濃市	・木のジャングルジム「くむんだー」ワークショップ	132,000	100,000
7	社会福祉法人上米田福祉会	川辺町児童館	川辺町	・夏休み木育教室(木の楽器作り) ・乳幼児親子企画(ぎふの木のおもちゃを使ってあそぼう)	90,492	89,663
8	NPO法人飛騨高 山わらべうたの会	高山市つどいの広場 ひだっこランド	高山市	・つみばば世界選手権 ・夏休み木育工作教室(カッティングボード作り) ・森のハイハイ選手権 ・森のリース作り	130,251	77,691
小計					736,696	628,192
・ぎふ木育指導者等ネットワークの推進 ・ぎふ木遊館、モリノス、ぎふ木育ひろばの連携強化 ・木育プログラム等の開発支援					2,502,260	2,502,260
合計					3,238,956	3,130,452

6-② ぎふ木育推進事業(ぎふの木を使った教材の導入)

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	教材種類	導入数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	NPO法人グッドライフ・サポートセンター	地域コミュニティセンター niconico	岐阜市	木のマラカスキット	20セット	13,200	12,000
2	学校法人篠田学園	かぐや第一こども園	岐阜市	木のアクセサリーキット	36セット	23,400	21,700
3	学校法人篠田学園	かぐや第三幼稚園	岐阜市	木のアクセサリーキット	23セット	14,950	14,950
4	社会福祉法人岐阜市社会福祉事業団	黒野児童館	岐阜市	木のカスタネットキット	20セット	14,300	13,000
5	社会福祉法人日本児童育成園	長良児童センター	岐阜市	木の笛キット	20セット	19,800	18,000
6	社会福祉法人岐阜市社会福祉事業団	本郷児童センター	岐阜市	木のマラカスキット	25セット	16,500	15,000
7	社会福祉法人わかば会	若葉保育園	岐阜市	木のアクセサリーキット	21セット	13,167	13,167
8	NPO法人グッドライフ・サポートセンター	みんなの森 ぎふメディアコスモス	岐阜市	ブルパックカーキット	15セット	19,800	9,000
9	社会福祉法人堂角舎	岩野田保育園	岐阜市	壁面おもちゃ ダボタイプ「びよびよ」 壁面おもちゃ 紐タイプ「ぶらぶら」 壁面おもちゃ 扇タイプ「キーボード」 積み木ウールレンガ	1個 1個 1個 1式	200,805	100,000
10	社会福祉法人堂角舎	ながらこどもの森	岐阜市	積み木ウールレンガ Mレール収納箱	1式 1箱	200,673	100,000
11	株式会社伸光	みらいず保育園ぎふ	岐阜市	デラックス積み木	1セット	51,260	23,300
12	社会福祉法人和光会	加納西認定こども園	岐阜市	スギの箱椅子キット	22セット	84,700	33,000
13	社会福祉法人健育会	梅林こども園	岐阜市	ままごとプレート	20セット	40,000	20,000
14	社会福祉法人恵隆会	羽島市地域子育て支援センター	羽島市	木のマラカスキット	45セット	29,700	24,850
15	社会福祉法人堀津保育園会	堀津保育園	羽島市	つみぽぽ つみマスクみマス	2セット 1セット	174,150	85,525
16	各務原市立川島中学校	川島中学校	各務原市	ぎふ木工職才オーダーキット	128セット	416,000	192,000
17	学校法人杉山第三学園	うぬま第一幼稚園	各務原市	木のカスタネットキット	77セット	58,443	36,565
18	株式会社伸光	みらいず保育園かみがはら	各務原市	オルゴールバス ひのきコースター おかねフローレジスター	各1セット	47,850	21,750
19	株式会社伸光	みらいず保育園うぬま	各務原市	オルゴールトラック オルゴールバス 魚釣りセット アイコニーハウス	各1セット	47,300	21,500
20	株式会社伸光	ポプラうぬま保育園	各務原市	はたらく車シリーズ 乗り物シリーズ 魚釣りセット	2セット 2セット 1セット	47,300	21,500
21	株式会社伸光	多機能型事業所プラス・ワン	各務原市	ミニキッチン 大工セット	各1セット	44,000	20,000
22	社会福祉法人小松河福祉会	川島東こども園	各務原市	動物積み木 手押し車 KOPEN ぼうとおし ガラガラシリーズ ひなちゃんのマラカス	8セット 8セット 2セット 2セット 4個	208,340	100,000

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	教材種類	導入数	事業費(円)	森林・環境税(円)
23	社会福祉法人小松河福祉会	前宮そらまちこども園	各務原市	動物積み木 手押し車KOPEN ぼうとおし ガラガラシリーズ ひなちゃんのマラカス 整備土セット ドロップボックス グラデーション積み木	4セット 4セット 1セット 2セット 4個 1セット 1セット 3セット	204,632	100,000
24	瑞穂市	本田第1保育所	瑞穂市	つみぽぽ つみマスクみマス あるいはつみきmini ばらんすぽーる	1セット 2セット 2セット 12セット	197,780	98,890
25	瑞穂市	本田第2保育所	瑞穂市	つみぽぽ つみマスクみマス あるいはつみきmini ばらんすぽーる	1セット 2セット 2セット 12セット	197,780	98,890
26	瑞穂市	別府保育所	瑞穂市	バランスレール あるいはつみきmini 車セット 道セット 森のカラカラおむすび	1セット 5セット 3セット 3セット 15セット	198,880	99,440
27	瑞穂市	牛牧第1保育所	瑞穂市	つみぽぽ つみマスクみマス あるいはつみきmini ばらんすぽーる	4セット 2セット 9セット 10セット	197,450	98,725
28	瑞穂市	牛牧第2保育所	瑞穂市	整備土セット つみマスクみマス あるいはつみきmini グラデーション積み木 郡上八幡積み木で遊ぼう	2セット 2セット 6セット 2セット 2セット	196,167	98,083
29	瑞穂市	西保育・教育センター	瑞穂市	つみぽぽ つみマスクみマス あるいはつみきmini ばらんすぽーる	6セット 2セット 6セット 15セット	198,825	99,412
30	瑞穂市	中保育・教育センター	瑞穂市	つみぽぽ つみマスクみマス あるいはつみきmini ばらんすぽーる	1セット 2セット 2セット 12セット	197,780	98,890
31	瑞穂市	南保育・教育センター	瑞穂市	つみぽぽ あるいはつみきmini ばらんすぽーる	1セット 8セット 14セット	197,890	98,945
32	瑞穂市	別府保育所地域子育て支援センター	瑞穂市	もりのどーなっつ あるいはつみきmini からくりトレイン 森のカラカラおむすび	15セット 10セット 12セット 10セット	188,980	94,490
33	瑞穂市	牛牧第2保育所地域子育て支援センター	瑞穂市	おうちお片付け棚	1セット	220,000	100,000
34	瑞穂市	こどものひろば	瑞穂市	おうちお片付け棚	1セット	220,000	100,000
35	瑞穂市	生津小校区放課後児童クラブ	瑞穂市	つみマスクみマス 木箱	5セット 2セット	196,240	98,120
36	瑞穂市	本田小校区放課後児童クラブ	瑞穂市	つみマスクみマス 木箱	5セット 2セット	196,240	98,120
37	瑞穂市	穂積小校区放課後児童クラブ	瑞穂市	つみマスクみマス 木箱	5セット 2セット	196,240	98,120
38	瑞穂市	牛牧小校区放課後児童クラブ	瑞穂市	つみマスクみマス 木箱	5セット 2セット	196,240	98,120
39	瑞穂市	西小校区放課後児童クラブ	瑞穂市	つみマスクみマス 木箱	3セット 1セット	125,840	62,920

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	教材種類	導入数	事業費(円)	森林・環境税(円)
40	瑞穂市	中小校区放課後児童クラブ	瑞 穂 市	つみマスクみマス 木箱	3セット 1セット	125,840	62,920
41	瑞穂市	南小校区放課後児童クラブ	瑞 穂 市	つみマスクみマス 木箱	5セット 2セット	196,240	98,120
42	社会福祉法人登豊会	うれしの東保育園	岐 南 町	木のアクセサリーキット	100セット	55,000	35,000
43	社会福祉法人登豊会	カンガルーのおうち	岐 南 町	木のアクセサリーキット	20セット	11,000	5,000
44	社会福祉法人登豊会	カンガルーのおうち	岐 南 町	握りすしほ	8セット 3セット	329,120	100,000
45	社会福祉法人登豊会	ぐるんぱルーム	岐 南 町	木のマラカスキット	30セット	19,800	18,000
46	社会福祉法人登豊会	うれしの認定こども園	岐 南 町	木のアクセサリーキット	50セット	30,250	13,750
47	北方町	北方町立こども園	北 方 町	木のアクセサリーキット	86セット	56,760	38,380
48	北方町	北方町立こども園	北 方 町	子どもキッキン大 子どもキッキン中 子どもキッキン小 つみばば	1セット 1セット 2セット 7セット	86,200	43,100
49	医療法人 鹿野クリニック	企業主導型保育園プルート	北 方 町	おかねフローレジスター オルゴールトラック オルゴールカー ドロップボックス ひのきコースター アイコニーハウス オルゴールトレイン はたらく車シリーズ ままごと冷蔵庫 ミニキッキン オルゴールバス 26面ストレージゲーム	2セット 1セット 2セット 2セット 1セット 1セット 2セット 2セット 2セット 1セット 1セット 1セット	220,000	100,000
50	大垣市立西部中学校	西部中学校	大 垣 市	ぎふの木工職人T15	228セット	752,400	342,000
51	垂井町立北中学校	北中学校	垂 井 町	ぎふの木工職人T15	69セット	227,700	103,500
52	垂井町	垂井小学校留守家庭児童教室	垂 井 町	木のアクセサリーキット	64セット	35,904	27,952
53	垂井町	東小学校留守家庭児童教室	垂 井 町	木のアクセサリーキット	59セット	33,099	26,549
54	垂井町	宮代小学校留守家庭児童教室	垂 井 町	木のアクセサリーキット	35セット	19,635	19,635
55	垂井町	表佐小学校留守家庭児童教室	垂 井 町	木のアクセサリーキット	32セット	17,952	17,952
56	垂井町	府中小学校留守家庭児童教室	垂 井 町	木のアクセサリーキット	28セット	15,708	15,708
57	神戸町立神戸中学校	神戸中学校	神 戸 町	ぎふ木工職人オーダーキット	151セット	406,145	203,072
58	大垣市・安八郡安八町 組合立東安中学校	東安中学校	安 八 町	ぎふの木工職人T10	109セット	239,800	119,900
59	揖斐川町	揖斐川町子育て支援センター	揖斐川町	木のマラカスキット	25セット	16,500	16,500
60	揖斐川町	揖斐川町立おじま幼稚園	揖斐川町	木のカスタネットキット	19セット	14,250	14,250
61	大野町	子育てはうす ぱすてる	大 野 町	もりのタンバリン きらきら もりのタンバリン ぱこぱこ ドロップボックス 魚釣りセット からくりトレイン つみマスクみマス IKONIH HOUSE ひのきのおうち ズレンガ	1セット 1セット 2セット 2セット 2セット 8セット 2セット 1セット	209,121	100,000
62	学校法人 岐阜済美学院	中部学院大学短期大学部 幼児教育学科	関 市	ばらんすばーる つみばば	8セット 1セット	39,820	18,100
63	社会福祉法人 愛育会	美濃保育園	美 濃 市	箱いすキット トレーキット 箸キット スプーンキット お守りキット 切っても切っても	26セット 30セット 32セット 28セット 77セット 6セット	241,032	120,516

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	教材種類	導入数	事業費(円)	森林・環境税(円)
64	社会福祉法人慈教会	慈教保育園	郡上市	つみぽぽ	1セット	210,375	100,000
65	学校法人川合学園	かわい幼稚園	可児市	木のアクセサリーキット 木の笛キット	各 20セット	30,800	25,400
66	坂祝町	坂祝町キッズドリームワールド	坂祝町	木のアクセサリーキット	24セット	14,520	14,520
67	学校法人杉山第三学園	みたけ幼稚園	御嵩町	木のカスタネットキット	52セット	39,468	27,940
68	多治見市	笠原児童館 (多治見市笠原交流センタ内)	多治見市	木のボールプール玉入れ 木のボールプールスロープ 木のボールプール枠	1台 1台 6枚	275,000	100,000
69	恵那市	上矢作こども園	恵那市	ブルパックカーキット	21セット	27,720	23,860
70	社会福祉法人恵那市 社会福祉協議会	中野児童センター	恵那市	木の笛キット	23セット	13,915	12,650
71	恵那市	大井こども園	恵那市	木の笛キット	24セット	14,520	14,520
72	社会福祉法人 恵那千草福祉会	千草保育園	恵那市	天然木製ブロック ズレンガ	4セット	220,550	100,000
73	NPO法人まめに 暮らそまい会	ふれあいセンターまめの木	恵那市	まあるいつみきmini もりのタンバリン きらきら もりのタンバリン ぼこぼこ 魚釣りセット ひなちゃんのマラカス 車セット 道セット からくりトレイン グラデーション積み木 木馬(ナチュラル) 食材セット アイコニーハウス 整備土セット バランスボール	1セット 1セット 1セット 1セット 1セット 1セット 1セット 1セット 1セット 1セット 1セット 1セット 1セット 1セット 1セット 2セット 1セット	193,124	96,562
74	下呂市	下呂市複合型子ども・子育て 支援拠点施設	下呂市	まあるいつみきmini 整備土セット 車セット 道セット 食材セット 魚釣りセット ドロップボックス	各1セット	102,190	100,000
合 計		72施設				9,654,060	4,833,328

※瑞穂市送料11,000円を含まない

**6-③ ぎふ木育推進事業(森や木、川に関する環境教育やぎふ木育教室の開催等)
森と木と水の環境教育推進事業(県事業)**

No	施設名	市町村	緑と水の 子ども会議	ぎふ 木育教室	参加 人数	新規実施 施設	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	学校法人高井学園 諏訪幼稚園	岐阜市		○	12	○		
2	みぞはた保育園	岐阜市		○	12	○		
3	黒野児童館	岐阜市		○	12	○		
4	地域コミュニティセンター nico nico	岐阜市		○	17			
5	本郷児童センター	岐阜市		○	38			
6	かぐや第一こども園	岐阜市		○	30			
7	かぐや第三幼稚園	岐阜市		○	16			
8	長良児童センター	岐阜市		○	23	○		
9	社会福祉法人瑞鳳会 ハートンこまづめ認定こども園	岐阜市		○	22	○		
10	梅林こども園	岐阜市		○	40	○		
11	社会福祉法人わかば会 若葉保育園	岐阜市		○	20			
12	学校法人杉山第三学園 うぬま第一幼稚園	各務原市		○	74			
13	学校法人杉山第三学園 鵜沼東保育所	各務原市		○	67			
14	まさきこども園(羽島市地域子育て支援センター)	羽島市		○	64			
15	さくらキンダーガーデン	本巣市		○	9			
16	本巣市立本巣幼稚園	本巣市		○	36			
17	山県市立みやま保育園	山県市		○	19			
18	北方町立こども園	北方町		○	42			
19	うれしの東保育園	岐南町		○	92			
20	ぐるんぱルーム	岐南町		○	40	○		
21	社会福祉法人浄華福祉会 木の花保育園	大垣市		○	25	○		
22	垂井小学校留守家庭児童教室	垂井町		○	51			
23	東小学校留守家庭児童教室	垂井町		○	42			
24	宮代小学校留守家庭児童教室	垂井町		○	22			
25	表佐小学校留守家庭児童教室	垂井町		○	24			
26	府中小学校留守家庭児童教室	垂井町		○	19			
27	揖斐川子育て支援センター	揖斐川町		○	44	○		
28	揖斐川町立いび幼稚園	揖斐川町		○	21			
29	揖斐川町立かすが幼稚園	揖斐川町		○	3			
30	揖斐川町立きよみず幼稚園	揖斐川町		○	15			
31	揖斐川町立たにぐみ幼稚園	揖斐川町		○	22			
32	揖斐川町立やまと・きたがた幼稚園	揖斐川町		○	20			
33	揖斐川町立おじま幼稚園	揖斐川町		○	16			
34	関市立むげがわ保育園	関市		○	21			
35	関市立田原保育園	関市		○	30			
36	関市立富岡保育園	関市		○	37			
37	関市立南ヶ丘保育園	関市		○	14			
38	関市立武儀やまゆり保育園	関市		○	16			
39	関市立西部保育園	関市		○	22			
40	関市立富野保育園	関市		○	18			
41	関市立洞戸保育園(板取めばえ保育園)	関市		○	20			
42	美濃市立下牧こども園	美濃市		○	10			
43	郡上市立幼児教育センターみなみ園	郡上市		○	28			
44	ニチイキッズ美濃加茂保育園	美濃加茂市		○	12			
45	美濃加茂市立あじさい保育園	美濃加茂市		○	40	○		
46	美濃加茂市立太田第二保育園	美濃加茂市		○	14			
47	美濃加茂市立下米田保育園	美濃加茂市		○	19			
48	美濃加茂市立山之上こども園	美濃加茂市		○	26			
49	かわいい幼稚園	可児市		○	50			
50	にののこ保育園	可児市		○	21			
51	坂祝町キッズドリームワールド	坂祝町		○	20			
52	学校法人杉山第三学園 中保育園	御嵩町		○	21	○		
53	学校法人杉山第三学園 みたけ幼稚園	御嵩町		○	50			
54	おとわもの木保育園	多治見市		○	21	○		
55	恵那市立上矢作こども園	恵那市		○	32	○		
56	恵那市立串原こども園	恵那市		○	7	○		

No	施設名	市町村	緑と水の 子ども会議	ぎふ 木育教室	参加 人数	新規実施 施設	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
57	恵那市立みさとこども園	恵那市		○	11			
58	恵那市立山岡こども園	恵那市		○	16	○		
59	恵那市立中野方こども園	恵那市		○	20			
60	恵那市立大井こども園	恵那市		○	20	○		
61	社会福祉法人恵那市社会福祉協議会 中野児童センター	恵那市		○	20			
62	中津川市立中津川幼稚園	中津川市		○	17	○		
63	のぞみ保育園	中津川市		○	9			
幼稚園・保育園等			小計	0	63	1,671	17	
64	岐阜市立岩野田小学校	岐阜市	○		12	○		
65	岐阜市立白山小学校	岐阜市	○		72			
66	羽島市立桑原学園(前期課程)	羽島市	○		17			
67	各務原市立各務小学校	各務原市	○		54	○		
68	山県市立桜尾小学校	山県市	○		24			
69	瑞穂市立本田小学校	瑞穂市	○		66			
70	本巣市立外山小学校	本巣市	○		26			
71	本巣市立根尾学園(前期課程)	本巣市	○		8	○		
72	岐南町立北小学校	岐南町	○		228			
73	笠松町立笠松小学校	笠松町	○		126			
74	北方町立南学園(前期課程)	北方町	○		22	○		
75	大垣市立静里小学校	大垣市	○		47			
76	海津市立城山小学校	海津市	○		153			
77	海津市立石津小学校	海津市	○		69			
78	養老町立上多度小学校	養老町	○		42			
79	養老町立養北小学校	養老町	○		54			
80	養老町立養老小学校	養老町	○		344			
81	垂井町立垂井小学校	垂井町	○		106	○		
82	輪之内町立大藪小学校	輪之内町	○		42	○		
83	揖斐川町立北方小学校	揖斐川町	○		171			
84	揖斐川町立大和小学校	揖斐川町	○		72			
85	揖斐川町立小島小学校	揖斐川町	○		49			
86	揖斐川町立揖斐小学校	揖斐川町	○		50			
87	揖斐川町立春日小学校	揖斐川町	○		31			
88	揖斐川町立谷汲小学校	揖斐川町	○		96			
89	池田町立八幡小学校	池田町	○		112	○		
90	池田町立宮地小学校	池田町	○		17			
91	池田町立池田小学校	池田町	○		52			
92	池田町立温知小学校	池田町	○		75	○		
93	養基小学校養基保育所組合立養基小学校	池田町	○		32			
94	関市立博愛小学校	関市	○		34			
95	関市立武儀小学校	関市	○		12			
96	美濃市立牧谷小学校	美濃市	○		242			
97	郡上市立八幡小学校	郡上市	○		90			
98	郡上市立口明方小学校	郡上市	○		71			
99	郡上市立和良小学校	郡上市	○		8			
100	郡上市立大中小学校	郡上市	○		29			
101	郡上市立大和南小学校	郡上市	○		57			
102	郡上市立明宝小学校	郡上市	○		46	○		
103	郡上市立牛道小学校	郡上市	○		27			
104	郡上市立白鳥小学校	郡上市	○		33			
105	郡上市立石徹白小学校	郡上市	○		14			
106	郡上市立那留小学校	郡上市	○		19			
107	郡上市立高鷲北小学校	郡上市	○		32			
108	郡上市立高鷲小学校	郡上市	○		26			
109	郡上市立大和北小学校	郡上市	○		46			
110	美濃加茂市立蜂屋小学校	美濃加茂市	○		59			
111	可児市立兼山小学校	可児市	○		12			
112	可児市立南帷子小学校	可児市	○		331			
113	可児市立旭小学校	可児市	○		139			
114	七宗町立神渕小学校	七宗町	○		34			
115	御嵩町立上之郷小学校	御嵩町	○		44			

No	施設名	市町村	緑と水の 子ども会議	ぎふ 木育教室	参加 人数	新規実施 施設	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
116	多治見市立市之倉小学校	多治見市	○		94			
117	瑞浪市立陶小学校	瑞浪市	○		70			
118	中津川市立福岡小学校	中津川市	○		138			
119	中津川市立落合小学校	中津川市	○		28			
120	中津川市立阿木小学校	中津川市	○		146			
121	恵那市立中野方小学校	恵那市	○		28			
122	恵那市立東野小学校	恵那市	○		14			
123	下呂市立上原小学校	下呂市	○		67			
124	下呂市立金山小学校	下呂市	○		37			
125	高山市立柄尾小学校	高山市	○		33			
126	飛騨市立河合小学校	飛騨市	○		28			
小学校		小計	63	0	4,357	9		
127	羽島市立中島中学校	羽島市	○		60			
128	羽島市立桑原学園(後期課程)	羽島市	○		33			
129	本巣市立根尾学園(後期課程)	本巣市	○		16	○		
130	北方町立北学園(後期課程)	北方町	○		7	○		
131	北方町立南学園(後期課程)	北方町	○		3	○		
132	揖斐川町立北和中学校	揖斐川町	○		94			
133	揖斐川町立谷汲中学校	揖斐川町	○		10			
134	学校法人西濃学園中学校	揖斐川町	○		26	○		
135	関市立津保川中学校	関市	○		24			
136	郡上市立明宝中学校	郡上市	○		52			
137	郡上市立郡上東中学校	郡上市	○		30			
138	郡上市立郡南中学校	郡上市	○		36			
139	郡上市立高鷲中学校	郡上市	○		29			
140	七宗町立神渕中学校	七宗町	○		10			
141	恵那市立上矢作中学校	恵那市	○		14			
142	高山市立荘川中学校	高山市	○		35			
中学校		小計	16	0	479	4		
143	岐阜県立岐阜農林高等学校	北方町	○		208			
144	岐阜県立揖斐高等学校	揖斐川町	○		44			
145	学校法人西濃学園高等学校	揖斐川町	○		57			
146	岐阜県立加茂農林高等学校	美濃加茂市	○		116			
147	岐阜県立坂下高等学校	中津川市	○		10	○		
148	岐阜県立恵那農業高等学校	恵那市	○		40			
高等学校		小計	6	0	475	1		
149	岐阜県立岐阜本巣特別支援学校	岐阜市	○		9			
150	岐阜県立揖斐特別支援学校	揖斐川町	○		30			
151	岐阜県立東濃特別支援学校	土岐市	○		12			
特別支援学校		小計	3	0	51	0		
計			88	63	7,033	31	6,335,306	6,335,306
ぎふ森林づくりサポートセンター運営							684,378	684,378
ぎふ木育指導員認定							31,511	31,511
ぎふ木育教室指導者研修							242,804	242,804
常設ぎふ木育ひろばの新規認定							21,360	21,360
ぎふ木育ひろば向けフォローアップ研修							68,914	68,914
大学との連携による木育講座							272,161	272,161
合計							7,656,434	7,656,434

森と木と水の環境教育推進事業(学校提案事業)

No	事業主体	学校名	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	羽島市	桑原学園(前期課程・後期課程)、中島中学校	箸づくり、丸太切り、環境保全学習、河川環境学習	285,498	285,498
2	海津市	石津小学校	カワゲラウォッチング、美濃和紙づくり体験	205,360	205,360
3	養老町	養老小学校	水質調査、樹木観察、森のはたらき学習、木のアクセサリーづくり、美濃和紙づくり体験、徳山ダム見学	509,897	415,547
4	揖斐川町	北方小学校、小島小学校、清水小学校、谷汲小学校、谷汲中学校	キーホルダーづくり、木のスプーンづくり、美濃和紙づくり体験、森の働き学習、苗木の育成、流水実験、枝打ち体験、間伐体験、玉切り体験、植樹、河川環境学習、カワゲラウォッチング、横山ダム見学、治山ダム見学	697,490	697,490
5	池田町	温知小学校、宮地小学校、池田小学校、八幡小学校	徳山ダム見学、丸太切り、バードコールづくり、カワゲラウォッチング	927,463	488,213
6	閔市	博愛小学校	環境保護に関する体験学習	101,520	101,520
7	郡上市	牛道小学校、口明方小学校、高鷲小学校、高鷲北小学校、石徹白小学校、大中小学校、大和南小学校、那留小学校、白鳥小学校、八幡小学校、明宝小学校、和良小学校、明宝中学校、郡上東中学校、郡南中学校、高鷲中学校	森の働き学習、森の育成・保護学習、自然観察、下刈り体験、植林、間伐体験、水生生物調査、しいたけ菌打ち体験、木工体験、分水嶺公園の見学、河川環境学習、製材所見学、水質調査、カワゲラウォッチング、鋸体験、アクセサリーづくり	1,016,303	1,016,303
8	美濃加茂市	蜂屋小学校	分水嶺公園の見学、美濃和紙づくり体験	150,000	150,000
9	可児市	兼山小学校、南帷子小学校	プレーパーク体験、ネイチャーゲーム、遊具づくりの基本技能習得と実施、木のスプーンづくり	368,498	364,998
10	中津川市	落合小学校	火おこし体験、水上自然観察、箸づくり	144,800	144,800
11	下呂市	金山小学校	美濃和紙づくり体験	85,000	85,000
12	学校法人西濃学園	西濃学園中学校、西濃学園高等学校	枝払い・玉切り体験、木材加工施設見学、木のスプーンづくり、木のプランターづくり、木の柵づくり	246,510	246,510
合計				4,738,339	4,201,239

森と木と水の環境教育推進事業(市町村企画事業)

No	市町村	事業名	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	関ヶ原町	わくわくチャレンジ関ヶ原・関ヶ原町スポーツ少年団日置市親善交流事業	○わくわくチャレンジ関ヶ原 ・親子を対象とした、関ヶ原町特産の「今須杉」を活用した時計、フォトフレーム、本立て作り ○スポーツ少年団日置市親善交流事業 ・子どもを対象とした、関ヶ原町特産の「今須杉」を活用した木工書道体験	505,076	500,000
2	揖斐川町	揖斐川町木育プログラム	○ジュニア森林マイスター養成講座 ・町内小学1～3年生を対象とした木育プログラム ○小学生森林マイスター養成講座 ・町内小学4～6年生を対象とした木育プログラム ○高校生木育体験 ・森のようちえんで高校生と幼児がふれあう木育活動	575,847	575,847
3	大野町	おおの木育事業	○おおの木育フェア ・木に関するワークショップ、木のおもちゃ広場、自然探索ツアー等 ○木育推進事業 ・町内1歳児への木のおもちゃの贈呈	6,906,210	3,855,371
4	美濃市	美濃市森と木と水の環境教育推進事業	○里山づくり体験教室 ・古城山環境保全モデル林内の実のなる木の植栽体験、足踏みろくろ体験 ○木のワークショップ ・市内の各地区の地域ふれあいセンターでの箱めがねづくり、行灯づくり、コマづくり、宝箱づくり 等	1,257,160	1,218,460
5	郡上市	郡上の子どもたちに響け木育の心推進モデル事業	○森林学習と学童机保護天板製作プログラム ・市内小学1～4年生対象 ○森林学習と踊り下駄製作プログラム ・市内小学5、6年生、中学1～3年生対象	2,571,360	2,285,000
6	可児市	環境楽習塾	○環境楽習塾 ・里山体験、火起こし体験、しいたけ菌打ち体験 等	522,496	522,496
7	白川町	水源の森づくり川上・川下交流事業	○森・川・海～思いやりの森造成運動 ・三重県の漁業組合・小学生による白川町での森林整備活動 ・白川町山林所有者による三重県津市海岸での清掃活動	267,960	267,960
8	御嵩町	みたけの子に伝えよう～植林と木育で未来をつなぐ環境学習～	○植林活動 ・小中学生による皆伐跡地の植林活動 ○子ども向け講座 ・木のスプーンづくり、竹の水鉄砲づくり、カワゲラウォッチング 等 ○大人向け講座 ・木のスプーンづくり、木のツールづくり、森の植物観察会 等	3,283,529	2,641,764
9	中津川市	中津川市木育推進事業	○幼児向け環境教育（木育） ・木工体験（木のスプーンや箸等） ○小学生向け環境教育（木育） ・自然散策、木工体験（楽器、アクセサリー等） ○木育指導者講習会 ・保育士、幼稚園教諭向けの木育指導者講習会	1,683,819	1,683,819
10	高山市	高山市木育・森林環境教育推進事業	○学校教育出前教室プログラム開発事業 ・市内小中学校での自然散策、クラフト体験、林業体験等 ○グリーンウッドワークプログラム開発普及啓発事業 ・市民体験会	886,820	886,820
合 計				18,460,277	14,437,537

II 環境部門

8-① 野生鳥獣個体数管理事業(ニホンジカの個体数管理を目的とした捕獲等) (個体数調整捕獲事業)(市町村補助)

No	実施市町村	捕獲実施地域	捕獲実施期間	捕獲頭数	捕獲従事者数 (人)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	山県市	山県市全域	R5.11.15～R6.3.15	150	44	2,250,000	2,250,000
2	本巣市	本巣市北部地域	R5.4.3～R6.3.15	1,000	44	15,000,000	15,000,000
3	大垣市	大垣市全域	R5.11.1～R6.2.29	256	16	3,840,000	3,840,000
4	養老町	養老町全域	R5.11.1～R6.2.29	80	17	1,200,000	1,200,000
5	揖斐川町	揖斐川町全域	R5.11.1～R6.3.15	1,499	83	22,485,000	22,485,000
6	大野町	大野町稻富ほか6地区	R5.11.1～R6.3.15	186	18	2,790,000	2,790,000
7	池田町	池田町全域	R5.11.1～R6.3.15	179	18	2,685,000	2,685,000
8	関市	関市全域	R5.11.1～R6.3.15	311	91	4,665,000	4,665,000
9	美濃市	美濃市全域	R5.11.1～R6.3.15	61	25	915,000	915,000
10	郡上市	郡上市全域	R5.11.1～R6.3.15	1,272	312	19,279,985	19,279,985
11	七宗町	七宗町全域	R5.11.1～R6.3.15	70	37	1,050,000	1,050,000
12	八百津町	八百津町全域	R5.11.1～R6.1.31	2	47	30,000	30,000
13	白川町	白川町全域	R5.11.1～R6.3.15	80	59	1,200,000	1,200,000
14	東白川村	東白川村全域	R5.11.1～R6.3.15	36	27	540,000	540,000
15	瑞浪市	瑞浪市全域	R5.5.1～R5.10.31	15	17	150,000	150,000
16	中津川市	中津川市全域	R5.4.1～R6.2.15	270	158	4,105,200	4,105,200
17	下呂市	下呂市全域	R5.11.1～R6.3.15	320	122	4,984,170	4,951,591
18	高山市	高山市全域	R5.11.1～R6.2.28	194	180	2,910,000	2,910,000
19	飛騨市	飛騨市全域	R5.4.10～R6.2.29	53	73	795,000	795,000
20	白川村	白川村全域	R5.5.2～R6.3.15	64	13	960,000	960,000
合 計				6,098	1,401	91,834,355	91,801,776

(わな捕獲を中心とした捕獲体制整備に係る補助)

No	事業主体	地区数	地区名	事業の内容	狩猟免許取得者数 (人)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	揖斐川町鳥獣被害防止対策協議会	1	清水・長良	地域住民が主体となったわな捕獲を中心とした捕獲体制の整備	6	717,880	717,880
2	郡上市鳥獣被害防止対策協議会	2	初音二区、西和良	地域住民が主体となったわな捕獲を中心とした捕獲体制の整備	0	1,469,600	1,469,600
3	恵那市有害鳥獣被害対策協議会	7	三郷野井、三郷佐々良木、武並、中野方、岩村富田、串原、上矢作東	地域住民が主体となったわな捕獲を中心とした捕獲体制の整備	0	4,156,930	4,156,930
合 計		10			6	6,344,410	6,344,410

(被害防止捕獲等に從事する市町村職員等の育成事業)(市町村補助)

No	実施市町村	実施内容	対象人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	白川町	狩猟免許(第一種銃猟)所持者として捕獲に從事する市町村職員等の育成	1	327,425	327,425
合 計			1	327,425	327,425

(わな捕獲技術向上推進事業)(県事業)

No	実施内容	開催回数	参加者数 (人)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	わな捕獲技術向上研修会の開催((一社)岐阜県獣友会)	2回	36	930,115	930,115
合 計			36	930,115	930,115

(指定管理鳥獣捕獲等事業)

No	実施内容	捕獲対象	実施期間	捕獲頭数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	県が主体で実施する、集中的かつ広域的な個体数調整捕獲事業	ニホンジカ	R5.4.1～R6.3.28	601	12,072,500	6,036,500
合 計					12,072,500	6,036,500

8-② 野生鳥獣個体数管理事業(カワウ、カワアイサ及びサギ類の個体数管理を目的とした捕獲)

No	事業実施主体	実施場所	事業内容	カワ、カワアイサ等 捕獲羽数(羽)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	岐阜県漁業協同組合連合会	県内全域	捕獲、ドローン調査	120	677,900	677,350
2	長良川漁業協同組合	羽島市、瑞穂市、大垣市、岐阜市(長良川)	捕獲、追い払い	44	660,638	660,683
3	美山漁業協同組合	山県市(武芸川等)	捕獲、追い払い	0	146,850	146,850
4	根尾川筋漁業協同組合	本巣市、瑞穂市、揖斐川町、大野町(根尾川等)	捕獲、追い払い	121	1,878,066	1,793,000
5	西濃水産漁業協同組合	大垣市、輪之内町、安八町(揖斐川等)	追い払い	-	452,152	417,593
6	揖斐川中部漁業協同組合	揖斐川町(揖斐川)	捕獲、追い払い	15	903,689	846,602
7	揖斐川上流漁業協同組合	揖斐川町(坂内川)	追い払い	-	260,710	256,000
8	長良川中央漁業協同組合	美濃市、関市、岐阜市(長良川等)	捕獲、追い払い	106	1,631,725	1,528,386
9	板取川上流漁業協同組合	関市(板取川)	捕獲、追い払い	105	2,183,792	1,710,000
10	津保川漁業協同組合	関市、美濃加茂市、富加町、郡上市(津保川等)	捕獲、追い払い	49	1,043,620	988,292
11	郡上漁業協同組合	郡上市(長良川)	捕獲、追い払い	60	1,621,550	1,560,913
12	日本ライン漁業協同組合	美濃加茂市、坂祝町(木曽川)	追い払い(ドローン)	-	42,350	42,350
13	木曽川中流漁業協同組合	八百津町(木曽川)	捕獲、追い払い	3	371,296	363,813
14	飛騨川漁業協同組合	川辺町、七宗町、白川町、東白川村(飛騨川等)	捕獲、追い払い	100	1,732,750	1,713,000
15	恵那漁業協同組合	中津川市(木曽川等)	捕獲、追い払い	140	963,344	878,313
16	岐阜県矢作川漁業協同組合	恵那市(矢作川等)	捕獲	55	723,000	657,273
17	馬瀬川下流漁業協同組合	下呂市(馬瀬川等)	捕獲、追い払い	11	435,642	399,461
18	馬瀬川上流漁業協同組合	下呂市(馬瀬川)	捕獲、生息調査	0	412,220	378,538
19	益田川漁業協同組合	下呂市(飛騨川)	捕獲、追い払い	13	1,029,783	977,900
20	益田川上流漁業協同組合	高山市(飛騨川)	捕獲	23	391,365	359,868
21	宮川漁業協同組合	飛騨市(宮川)	捕獲	2	30,000	28,182
22	宮川下流漁業協同組合	飛騨市(宮川等)	捕獲	39	455,000	437,271
23	庄川漁業協同組合	高山市・白川村(庄川等)	捕獲、生息調査(ドローン)	14	791,890	748,536
24	白川町鳥獣害防止総合対策協議会	白川町(飛騨川等)	捕獲	12	544,500	544,500
25	七宗町鳥獣被害防止対策協議会	七宗町(飛騨川等)	捕獲	13	292,500	292,500
26	東白川村鳥獣被害防止対策協議会	東白川村(白川等)	捕獲	6	287,072	287,072
27	美濃加茂市鳥獣被害防止対策協議会	美濃加茂市(木曽川等)	捕獲、追い払い	21	1,507,000	1,500,000
合 計				1,072	21,470,404	20,194,246

8-③ 野生鳥獣個体数管理事業(大学等と連携して行う野生動物管理に関する調査研究等)

No	実施内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	岐阜県野生動物管理推進センターにおける野生動物の保護管理に関する研究及びその成果の普及等(11件)	20,000,000	20,000,000
	県事務費等	192,481	192,481
	合 計	20,192,481	20,192,481

9-① 自然生態系保全・再生事業(上下流域が連携した河川清掃活動) (県事業)

No	実施流域 (市町村名)	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	木曽川流域(岐阜市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【岐阜土木管内】	4,999,500	4,999,500
2	木曽川流域(大垣市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【大垣土木管内】	1,999,800	1,999,800
3	木曽川流域(美濃市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【美濃土木管内】	5,799,200	5,799,200
4	木曽川流域(郡上市)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【郡上土木管内】	4,299,900	4,299,900
5	木曽川流域(美濃加茂市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【可茂土木管内】	2,299,000	2,299,000
6	庄内川流域(多治見市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【多治見土木管内】	2,299,000	2,299,000
7	木曽川流域(恵那市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【恵那土木管内】	1,399,200	1,399,200
8	木曽川流域(下呂市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【下呂土木管内】	3,499,100	3,499,100
9	宮川流域(高山市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【高山土木管内】	1,699,500	1,699,500
10	宮川流域(飛騨市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【古川土木管内】	1,699,500	1,699,500
合 計			29,993,700	29,993,700

9-② 自然生態系保全・再生事業(河川魚道の改修及び適切な維持管理) (県事業)

No	実施市町村	実施箇所数	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜市他	3	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕 (岐阜管内点検17箇所)	3,499,100	3,499,100
2	大垣市他	3	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕 (大垣管内点検9箇所)	660,000	660,000
3	揖斐川町他	6	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕 (揖斐管内点検47箇所)	2,999,700	2,999,700
4	郡上市他	4	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕 (郡上管内点検222箇所)	739,200	739,200
5	恵那市他	3	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕 (恵那管内点検97箇所)	1,999,800	1,999,800
6	下呂市他	4	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕 (下呂管内点検39箇所)	4,999,500	4,999,500
7	飛騨市他	1	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕 (古川管内点検109箇所)	4,999,500	4,999,500
8	県内全域	—	フィッシュウェイセンター保険料(FWS登録者数 173名)	86,500	86,500
合 計			19,983,300	19,983,300	

9-③ 自然生態系保全・再生事業(水田魚道の設置等による水みちの連続性確保及び効果検証) (県事業)

(水田魚道設置(県事業))

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	水田魚道の設置促進のための研修会の実施	8,850	8,850
2	水田魚道の効果検証のための調査(4地区)	2,998,537	2,998,537
	合 計	3,007,387	3,007,387

(用排水路・河川落差解消支援(市町村等補助))

No	実施主体	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	恵那市	農業用排水路内の落差解消工事	600,000	600,000
		合 計	600,000	600,000

9-④ 自然生態系保全・再生事業(生物多様性の保全・再生の普及啓発)

No	行事名	開催場所	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	生物多様性に関する講習(26回)	各務原市 等	818	960,728	960,728
2	希少種の保全等に関する講演(6回)	羽島市 等	250		
合 計			1,068	960,728	960,728

9-⑤ 自然生態系保全・再生事業(生態系保全・再生に係る活動支援)

(生態系保全団体支援事業)

No	実施団体名	事業の内容	活動場所	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	かわせみの杜関山田・棚田の会	耕作放棄地を解消し、解消水田を活用した子ども達への農業体験環境教育の実施等	関 市	1,102,550	1,100,000
2	今川生態系推進協議会	環境に配慮した畦畔管理手法の構築と子ども達への生き物観察会等環境教育の実施	関 市	538,441	538,441
3	(特非)つくしん棒	解消水田を活用した子ども達への森林・環境教育の実施等	郡 上 市	1,663,600	1,583,200
4	環境パートナーシップ・可児	サイコクヒメコウホネの保全に向けた取組の実施	可 児 市	819,232	819,232
5	里山クラブ可児	再生した棚田を活用した子ども達の田植え、稻刈り体験や田んぼビオトープを活用した生きもの調査の実施	可 児 市	837,572	828,370
合 計				4,961,395	4,869,243
県事務費				70,091	70,091
合 計				5,031,486	4,939,334

(生態系保全市町村支援事業)

○農地・農業用施設(農務部門)

No	実施市町村	事業の内容	実施数量	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	各務原市	スクミリンゴガイの駆除	1式	6,930,000	1,000,000
2	山県市	スクミリンゴガイの駆除	1式	787,028	393,000
3	本巣市	スクミリンゴガイの駆除	1式	2,179,424	1,000,000
4	岐南町	スクミリンゴガイの駆除	1式	1,096,580	548,290
5	笠松町	スクミリンゴガイの駆除	1式	1,925,000	962,500
6	大垣市	スクミリンゴガイの駆除	1式	2,000,000	1,000,000
7	輪之内町	スクミリンゴガイの駆除	1式	2,025,540	1,000,000
8	美濃加茂市	スクミリンゴガイの駆除	1式	639,320	319,660
9	土岐市	ため池内水生植物の調査・駆除	1式	198,000	99,000
合 計				17,780,892	6,322,450

○農地・農業用施設以外(環境部門)

No	実施市町村名	事業の名称	事業の内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	各務原市	アルゼンチンアリ防除対策事業	・特定外来生物（アルゼンチンアリ）の防除による生態系の保全	11,102,676	5,000,000
2	美濃加茂市	特定外来生物（アルゼンチンアリ）防除事業	・特定外来生物（アルゼンチンアリ）の防除による生態系の保全	1,096,210	506,000
3	可児市	特定外来生物（オオキンケイギク、アルゼンチンアリ）防除事業	・特定外来生物（オオキンケイギク、アルゼンチンアリ）の防除による生態系の保全 ・住民の生活環境の向上及び農業被害の防止	4,794,313	2,397,000
4	坂祝町	アルゼンチンアリ防除対策事業	・特定外来生物（アルゼンチンアリ）の防除による生態系の保全 ・住民の生活環境の向上及び農業被害の防止	4,677,648	2,338,000
5	高山市	生物多様性 特定外来生物防除事業	・特定外来生物（オオハングソウ、オオキンケイギク）の防除による生態系の保全 ・地域住民の自主的な防除活動の支援や普及啓発の実施	3,970,590	1,985,000
6	飛騨市	自然環境保全・活用促進事業	・市民と協働した獣害対策等による池ヶ原湿原の保全	12,570,131	5,000,000
計				38,211,568	17,226,000
県事務費				888	888
合計				38,212,456	17,226,888

10-① 脱炭素社会ぎふづくり事業(脱炭素社会ぎふを支える人づくり)

(脱炭素社会ぎふを支える人づくり推進事業(県事業))

No	開催日	プログラム名	開催場所	募集定員	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	7月16日	干潟ってどんな役割があるのかな？？ 藤前干潟の生き物観察と名古屋港水族館バックヤードプチ見学	愛知県 名古屋市	40	39		
2	7月17日	地元学生と一緒に可児川で水生生物観察会♪ カワゲラウォッチングとアクア・トトぎふ水族館&自然発見館でなぞとき探検！	可児市 各務原市	30	25		
3	7月22日	森にはどんな働きがあるのかな？ 飛騨川流域の森で「川遊び・土遊び・木遊び」	下呂市	40	38		
4	7月29日	お魚博士から学ぶ生物多様性と「絶滅危惧種ハリヨ」の不思議な世界♪ アクア・トトぎふで夜の水族館見学	大垣市 各務原市	40	33		
5	7月30日	海洋ゴミから環境問題を考えよう！ 南知多ビーチランドバックヤード見学とビーチクリーン活動	愛知県 知多郡	40	40		
6	8月27日	気分は大学生♪大学生と一緒に絶滅危惧種について学んでみよう！ 「絶滅危惧種ヒメコウホネ」見学と岐阜大学キャンパス内でなぞときクイズラリー	岐阜市	20	20		
7	9月 2日	清流長良川あゆパークで長良川を調査してみよう！ 鮎のつかみ取り体験と箱メガネで水生生物観察会	郡上郡	40	35		
8	9月 3日	morinosで伝統工芸から学ぶSDGs 木のある生活を始めてみよう♪ MYはし作り＆本格漆塗りとスプーンに蒔絵で名入れ体験	美濃市	20	17	7,799,340	7,799,340
9	10月21日	昆虫から学ぶ生物多様性！ 本格標本づくり体験	関ヶ原町 岐阜市	20	16		
10	11月 3日	森林サイクルを体験しよう♪ 大迫力！伐倒見学とほっこリスウェーデントーチ体験	恵那市	30	16		
11	11月11日	地球温暖化防止について考えてみよう♪ ヤギさんとのふれあい体験&間伐材でストランドボードづくり	美濃加茂市 各務原市	20	9		
12	11月19日	生物多様性って何だろう？ 家族で力を合わせてmorinosで動物謎解きラリーとナイトハイク体験	美濃市	20	8		
13	12月16日	エコについて考えてみよう！ 食品リサイクル工場見学とエコクッキング体験	関市 輪之内町	20	13		
14	1月14日	雪の森を探検しよう！ スノーシューハイクでアニマルトラッキングとイグルーづくり体験①	高山市	20	19		
15	1月20日	雪の森を探検しよう！ スノーシューハイクでアニマルトラッキングとイグルーづくり体験②	高山市	20	20		
合計				実施回数:15回	420	348	7,799,340

(カーボン・オフセットに係る理解促進及び人材育成事業(県事業))

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	・カーボンオフセット及びJ-Creditセミナーの開催・イベントの開催(参加人数 イベント625人、セミナー126人) ・ぎふ清流COOL CHOICE学生アンバサダーの育成及び活用(受講者数 12名、修了者数 11名)	2,095,078	2,095,078
	合 計	2,095,078	2,095,078

(次代の環境活動を担う人材育成事業への支援(市町村補助))

No	実施主体	事業の名称	活動場所	内容	参加 人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	大垣市	環境学習「気候変動生き物大調査」事業	大垣市	・スマートフォン用生物認識アプリ「バイオーム」のクエスト機能を使い、多様な生物を撮影し収集するなどミッションを市が提供。地域住民による生物収集データをホームページで公表する。	201	1,800,000	1,800,000
2	多治見市	たじみエコカレッジ運営事業	多治見市	・市民向け環境学習講座「たじみエコカレッジ」の企画及び運営。	40	2,281,895	2,140,947
3	中津川市	環境保全に向けた人づくり推進事業	中津川市	・県産材を活用した「もりの木箱コンポスト」の制作・活用講座の実施。 ・自然共生地域の実現に向けた人づくり・仕組みづくり。 ・希少植物の保全活動の担い手育成。	634	1,797,586	1,797,586
4	郡上市	炭素固定を学んで脱炭素社会を目指す人材育成推進事業	郡上市	・炭素固定についての環境学習と木製ジャングルジム製作体験プログラムの実施。	513	2,640,000	2,320,000
		合 計			1,388	8,519,481	8,058,533

10-① 脱炭素社会ぎふづくり事業(脱炭素社会ぎふを支える人づくり)

(地域団体等が行う小水力発電施設を活用した環境教育推進事業)

No	開催日	プログラム名	開催場所	募集 定員	参加 人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)	
1	11月15日	小水力発電施設環境教育推進事業	揖斐郡揖斐川町地内	—	30	88,000	88,000	
2	11月16日			—	30			
計		実施回数:2回		0	60	88,000	88,000	
合 計						88,000	88,000	

10-② 脱炭素社会ぎふづくり事業(地域循環共生圏構想の促進)

No	実施主体	事業の内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	輪之内町	・中学校における人材育成、住民向けセミナーの実施 ・小学生を対象とした自然環境学習の実施	898,909	898,909
2	特定非営利活動法人岐阜環境カウンセラー協議会	・入門シンポジウムや事例研究の実施 ・エコプラットホーム多治見(仮称)設立検討会の開催	499,780	499,780
3	一般社団法人オルタス山県	・森林資源及び農地資源を活用したイベントを開催	988,500	988,500
合 計				2,387,189
				2,387,189

III 共通部門

11 清流の国ぎふ地域活動促進事業(団体・法人補助)

No	事業主体	事業の名称	活動場所	内容	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	特定非営利活動法人 ぎふし森守クラブ	ながら川ふれあいの森・森林整備活動事業	岐阜市	・ながら川ふれあいの森の樹木等の伐採、植樹 ・炭焼き、原木キノコ植菌講座 ・小学生校外活動支援、中学生除伐体験	482	1,203,643	430,427
2	昭和造園土木株式会社	森であそび、森でまなぶ～子どもも大人もみんないつしょに～	岐阜市	・自然散策会 ・プレーパーク ・苔玉ワークショップ ・季節の花の寄せ植えワークショップ ・木の実を使った木工ワークショップ	524	722,677	332,185
3	三輪の里山を守る会	恵みの森づくり推進事業	岐阜市	・里山ウォーキング（里山を見る、親しむ、知る）の実施 ・里山林整備安全講習 ・里山木育ワークショップ ・里山林整備	175	790,358	310,321
4	特定非営利活動法人 長良川自然学校	長良川 川の学校事業	岐阜市ほか	・鵜飼（鵜の家）見学、生き物観察、パックラフト、川遊び、キャンプ等	134	933,766	627,488
5	特定非営利活動法人 e-plus生涯学習研究所	ぎふの川を学ぶ ～SDGsの視点で学ぶ環境のつながりパート2	岐阜市ほか	・各学校の環境学習のアドバイス等 ・専門家による環境学習、ワークショップの実施	2,997	693,250	553,150
6	NPO法人 竹林救援隊	竹林の間伐と放置竹林を無くすための啓発活動	各務原市	・竹林整備 ・竹を使った啓発活動（炭焼き、ミニ門松づくり、竹の子掘り、竹あかり製作等のイベント開催） ・障がい者施設での竹を使った就労支援（炭焼き指導等）	1,426	1,561,700	487,176
7	飛騨五木株式会社	川上と川下を繋ぐ焚火イベントの開催と工作を通した木育活動の促進	各務原市	・焚火イベントの開催 ・各種ワークショップ（木工作体験など）の開催	953	435,124	302,103
8	長竹会	放置竹林の間伐利用と啓発活動	山県市	・竹林整備 ・竹灯籠づくりワークショップ ・竹炭体験 ・竹灯籠イベント「燈す」	183	407,387	383,887
9	といろ	「お山と小川で遊ぼう! IN 山県」	山県市	・生物多様性に関するイベント ・水生生物生態学習 ・川遊び体験	137	506,643	449,274
10	ぎなんプレーパークの会	森を感じよう～ぎなんプレーパーク～	岐南町ほか	・端材等を活用した木工工作体験 ・削り馬活用ワークショップ ・焼き芋交流会と森の工作体験 ・郡上散策ディキャンプ	668	375,687	353,437
11	笠松の自然と共生を考える会	笠松町における生物多様性保全事業	笠松町	・生物多様性についての親子教室 ・生物多様性保全についてのシンポジウム ・笠松トンボ天国モニタリング調査	296	560,809	464,149
12	木の駅上石津実行委員会	森林資源の活用	大垣市	・間伐搬出作業 ・初級間伐講習会 ・薪割り体験とSDGs勉強会	172	1,021,151	413,461
13	金生山自然文化苑保存会	岩巣公園自然保護活動（「金生山岩巣公園自然と生物」冊子再版）	大垣市	・下草下刈 ・イベント等で自然保護の必要性を広報	1,929	442,200	442,200
14	一般社団法人 ぎふ地球環境塾	ぎふ地球環境塾	海津市	・西濃地域の小学生とその保護者を対象に、4月～3月の毎月第2土曜日（岐阜県環境の日）に、講義、体験、ワークショップ等を実施 ・うち講義1回は、一般参加が可能	278	788,439	538,947

No	事業主体	事業の名称	活動場所	内容	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
15	木曽三川子ども狂言クラブ	木曽三川の治水史跡と清流魚の保全狂言プロジェクト	海津市 ほか	・環境保全をテーマとした狂言の稽古・上演 ・河川保全活動 ・水辺の地域づくり勉強会	1,760	1,899,592	1,170,940
16	「北方憩いの森」整備・活用実行委員会	「北方憩いの森」推進事業	揖斐川町	・植樹 ・ベンチの設置 ・木育事業（年輪数数え、宝探し等）	168	499,506	465,382
17	特定非営利活動法人揖斐自然環境レンジャー	徳山ダム上流に実なる木を植えよう大作戦	揖斐川町	・過去の植栽箇所の整備 ・植栽箇所の整備 ・植樹及び育樹（郡内で採取した在来の実なる木の種を採取～ポットで育成）	64	775,185	607,342
18	一般社団法人いび森のようちえんこだぬき	子どもたちが遊び続ける森づくり	揖斐川町	・森林の整備（草刈り、間伐等） ・森の講座の開催（火の育て方、ナイフの使い方、魚のつかみどり、川遊び、ブッシュクラフト、獣害について、森と子どもの関係性など）	182	433,060	399,292
19	揖斐たけとり会	日本三大美竹林整備活用事業	揖斐川町	・たけのこ狩り体験 ・竹炭焼き体験 ・竹林整備	274	409,576	409,576
20	小津区自治会	小津地域を主体とした森づくり事業	揖斐川町	・広葉樹等の植栽活動 ・山小屋の施設名称募集、フォトコンテスト実施 ・山や川の案内活動及び森林体験教室	94	500,532	500,000
21	大谷桜公園・里山づくりの会	大谷桜公園里山づくり推進事業	揖斐川町	・桜の植樹活動 ・シイタケの菌打ち体験 ・公園整備 区画整備	277	515,050	507,525
22	里山クラフトサークル	おとなと子どもの里山クラフト体験	関市	・おとなと子どもの里山ナイフ教室（初心者向けナイフ教室） ・けずりば（中級者向けナイフ教室） ・里山工作教室	106	605,556	468,124
23	関市広見交遊会	関広見ICふれあい遊歩道整備事業	関市	・里山林整備安全講習 ・登山道整備 ・希少生物の保全整備 ・古墳群の保全整備 ・軽登山の実施、案内看板の整備	327	473,259	456,979
24	エゴノキプロジェクト実行委員会	エゴノキプロジェクト	美濃市	・エゴノキ実生苗採取 ・小学生に対する環境教育 ・エゴノキの収穫 ・エゴノキの植樹、保育 ・新たなエゴノキ林の調査	218	301,984	300,339
25	郡上漁業協同組合	第13回長良川源流の森育成事業	郡上市	・植栽予定地の地拵え及び植栽場所のマークイング ・人工林皆伐地における広葉樹の植栽 ・植栽木保護の為の防獣ネットの設置 ・自然体験学習での植樹活動の取り組み紹介	872	1,007,400	660,500
26	明宝ジビエ研究会	明宝の森とエコサイクル推進事業	郡上市	・安全講習 ・里山林の整備、木材の搬出 ・炭竈の整備 ・ネイチャーキャンプの実施	137	532,246	514,130
27	一般社団法人DRC協会	水中ドローンで見直す清流の水環境	郡上市	・水中・水上ドローンによる河川調査体験	56	423,950	418,544
28	金谷里山整備支隊	ボランティアの力で荒廃地竹林伐採し里山再生するぞ！	美濃加茂市	・大学生ボランティアとの竹林伐採 ・CSRを受け入れ竹林伐採 ・田舎応援隊との竹林伐採 ・山桜苗木の植樹 ・傾斜地の竹林伐採（委託）	57	603,937	498,113

No	事業主体	事業の名称	活動場所	内容	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
29	大洞里山整備隊	森の学校実施事業	美濃加茂市	・子供向け森の学校（森を知る、火に触れる、川と関わる、道具をつくる、闇に入る、気配を感じる） ・大人向け森の学校（アカメガシワでかご編み、間伐材を使った小屋づくり）	174	473,360	473,360
30	一般社団法人 こどもの庭	森のようちえんにおける里山整備および環境教育、子育てサロン事業	美濃加茂市	・子供たちの遊び場整備 ・間伐材の資源利用を学ぼう ・里山子育てサロン	399	463,722	463,715
31	一般社団法人 加茂野町まちづくり協議会	カナクズ山（通称稻辺山）登山道整備事業	美濃加茂市	・登山ルートの設定と整備方法の検討 ・登山道の予定地の整備 ・登山道の階段設置作業	98	490,198	490,198
32	三和まちづくり協議会	みわまちづくりプロジェクト	美濃加茂市	・竹伐採 ・竹チップの肥料化実証実験	54	415,313	413,883
33	川合まちづくりの会	子どもたちに引き継ぐ川づくり推進事業	美濃加茂市	・水辺付近の雑木、竹林、高木樹整備、不法投棄物の撤去等 ・ボート、カヌー等の川遊び体験 ・多世代交流会	241	498,649	498,649
34	木曽川左岸遊歩道友の会	木曽川左岸遊歩道等周辺整備事業	可児市	・木曽川流域（今渡・土田地区）の遊歩道一帯の環境整備・保全・維持活動や貴重植物の保護活動 ・一般市民を対象とした環境保全イベント（竹細工教室、ウォーキング）	2,566	819,253	469,857
35	半布里の郷	富加町の自然を守る里山整備活動	富加町	・下草刈りを中心とした森林整備 ・侵入竹の伐採等の竹林整備 ・小学生と竹炭作り、キノコ栽培 ・中学生と文化財周辺の森林整備	337	1,020,871	422,871
36	可茂森林組合	R5可茂南部100年の森林づくりプロジェクト【工コ薪】でCO2削減せよ！	七宗町	・森林・環境税を活用した取組みや仕組みを周知 ・間伐作業から薪加工までの流れをパネル展示 ・放置残材の集積・運搬等林内整備 ・放置残材を薪に加工	63	547,660	489,800
37	特定非営利活動法人 美濃白川どんぐり会	落葉樹林 植林・育成、河川環境保全事業	白川町	・広葉樹林植林・育成活動 ・子どもの環境体験事業 ・河川環境保全事業 ・森のようちえん事業 ・ハナノキの保護活動 等	191	983,781	741,890
38	小里川ダム里山教室	2023秋の小里川ダム湖周ウォーキング	瑞浪市	・ダム湖周ウォーキングの実施（森林・ダムの働きを解説） ・ウォーキングルート等の草刈り、枯損木処理 ・里山案内等を実施するリーダーの養成	270	398,291	332,327
39	加子母むらづくり協議会	学びの森 木の匠育成事業	中津川市	・大学生との現地調査と整備計画ワークショップ ・森林空間整備キャンプ（森林整備、遊歩道整備、活動拠点施設整備等） ・地域の小中学生と大学生を対象とした自然体験教室 ・河川環境保全活動（河川清掃、河川環境調査） ・特用林産物WS（キノコ狩り教室、ホダ木づくり等）	793	945,535	714,902
40	いのちもり	森と暮らしの学校事業	中津川市	・里山林整備 ・森林体験教室 ・森林体験親子キャンプ	457	1,274,854	557,858

No	事業主体	事業の名称	活動場所	内容	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
41	ひるかわ里山活性化委員会	里山活性化事業	中津川市	・里山林の整備 ・里山林整備により得られた木材利用（キノコの植菌、栽培） ・中学生を対象とした森林環境教育（「森と水」をテーマ） ・マツタケ再生の試験	2,528	766,284	530,000
42	付知町優良材生産研究会	未来を担う中学生への森林環境教育	中津川市	・木を学ぶ教育（座学・木と山のお話） ・木を育てる教育（下刈り、枝打ち、間伐の育林体験） ・自然の木を観る教育（裏木曽ひのき備林見学） ・木を使う教育（木工体験）	270	482,190	482,190
43	NPO法人 奥矢作森林塾	松本地区における森づくりと担い手づくり活動	恵那市	・里山づくり活動 ・作業安全講習 ・木工教室	203	3,563,221	395,000
44	土岐川庄内川源流の森委員会	源流の森と里山里地の整備と担い手育成事業	恵那市	・間伐材でのマイ箸づくり ・里地里山の活動実習 ・下流域も参加して川の清掃・整備 ・森の診療 ・活動の担い手養成講座	742	495,243	495,243
45	中切区里山環境整備活動組織	中切区里山整備事業	下呂市	・安全講習 ・草刈り ・物置の建造 ・プランコ等遊具の設置 ・子ども会との共同作業（展望デッキ等の塗装） ・区民を対象とした紅葉ウォーキング ・子どもたちの自然体験	276	564,437	521,579
46	NPO法人 活エネルギー アカデミー	山の恵みと共に存するプロジェクト	高山市	・安全講習 ・里山林整備、木材の搬出 ・搬出した材を活用した木の椅子づくり、薪加工 ・子ども大学（炭焼き作業等）	672	1,117,870	762,624
47	二本木生産森林組合	飛騨高山「彦谷の里」里山活用と広葉樹林育成事業	高山市	・里山林整備 ・環境学習イベント ・県域を越えた森林と海を結ぶ交流会	277	1,777,436	521,562
48	NPO法人 飛騨高山わらべうたの会	森林環境教育推進事業	高山市	・森のワークショップの開催（飛騨の木を使ったアクセサリー作り、オンラインでの木のおもちゃ作り等） ・木育キャンプ（伐採体験、製材所見学等） ・出張木育教室（夏休みの学童保育期間）	746	747,371	623,433
49	ひだの未来の森づくりネットワーク	森林に関わる地域情報発信活動	高山市	・「カフェで語るひだの森」の開催 ・森林の様々な話題を提供するシンポジウムの開催 ・地域フリーマガジンを活用した情報発信	155	479,716	476,232
50	森の自然学校	清流の森づくり2023	高山市	・里山林整備 ・木育活動（クラフトづくり等）	96	424,028	424,028
51	森守クラブ合同会社まつぼっくり	里山の資源を活用した里山づくり推進事業	高山市	・薪づくり体験 ・チェーンソー講習会 ・キノコの菌打ち体験 ・スウェーデントーチ作り	15	1,362,115	352,250

No	事業主体	事業の名称	活動場所	内容	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
52	高山南の森保全の会	高山南エリア里山林整備事業	高山市	・不良木の除去、雪害及び風倒木の整理など ・高山市朝日支所、高根支所と連携した新規構成員募集 ・観光客が休息できる木製ベンチの設置 ・地元の子どもを中心自然体験学習を兼ねて巣箱を設置	208	3,388,970	490,970
53	飛騨漆の森プロジェクト	飛騨漆の森づくり推進事業	高山市	・里山林整備安全講習 ・ウルシ林整備 ・ウルシ植栽、漆桶づくりイベント ・種子採取 ・ウルシ苗根切り、冬越え対策	115	338,617	331,380
計					26,892	43,262,652	25,940,792
県事務費						150,243	150,243
合 計						43,412,895	26,091,035

清流の国ぎふ森林・環境税推進事務費(県事業)

No	開催日	行事名等	開催場所等	人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	7月14日	第1回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会	岐阜県庁2001、2002会議室	7	1,810,248	1,810,248
2	8月5日～9月30日	山の日フェスタぎふ2023(ぎふ木育WEEK)	カラフルタウン岐阜 ぎふ木遊館 森林総合教育センター(morinos)	221		
3	9月 5日	第11回緑豊かな清流の国ぎふづくり県民フォーラム	岐阜県庁ミナモホール	162		
4	12月21日	第2回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会	岐阜県庁301、302会議室	8		
5	2月19日	第3回清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会	議会棟1階 第1会議室	5		
合 計				403	1,810,248	1,810,248

3 清流の国ぎふ森林・環境税条例

平成23年岐阜県条例第45号
改正平成24年岐阜県条例第7号
改正平成28年岐阜県条例第58号
改正令和3年岐阜県条例第39号

(趣旨等)

- 第1条** この条例は、全ての県民がその恩恵を享受している森林及び河川の有する県土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の確保その他の公益的機能の重要性に鑑み、その公益的機能の維持増進を図るための事業に必要な財源を確保するため、清流の国ぎふ森林・環境税として、岐阜県条例（昭和25年岐阜県条例第22号。以下「県税条例」という。）に定める県民税の均等割の税率の特例を定めるものとする。
- 2 県民税の均等割のうち、次条及び第3条の規定により加算した額に係るものと「清流の国ぎふ森林・環境税」と称する。

(個人の県民税の均等割の税率の特例)

- 第2条** 平成24年度から令和8年度までの各年度分の個人の県民税の均等割の税率は、県税条例第24条の規定にかかわらず、同条に定める額に1,000円を加算した額とする。

(法人の県民税の均等割の税率の特例)

- 第3条** 平成24年4月1日から令和9年3月31日までの間に開始する各事業年度又は地方税法（昭和25年法律第226号）第52条第2項第3号の期間に係る法人の県民税の均等割の税率は、県税条例第32条第1項の規定にかかわらず、同項の表の上欄に掲げる法人の区分に応じ、それぞれ当該下欄に定める額に、当該額に100分の10を乗じて得た額を加算した額とする。
- 2 前項の規定の適用がある場合における県税条例第32条第2項の規定の適用については、同項中「前項」とあるのは、「清流の国ぎふ森林・環境税条例（平成23年岐阜県条例第45号）第3条第1項」とする。

(基金への積立て)

- 第4条** 知事は、清流の国ぎふ森林・環境税に係る収納額に相当する額から清流の国ぎふ森林・環境税の賦課徴収に要する費用の額を控除して得た額を、清流の国ぎふ森林・環境基金（清流の国ぎふ森林・環境基金条例（平成23年岐阜県条例第51号）に基づく清流の国ぎふ森林・環境基金をいう。）に積み立てるものとする。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。
(県税条例附則第五条の二の規定の適用がある場合における個人の県民税の均等割の税率の特例)
2 県税条例附則第5条の2の規定の適用がある場合においては、第2条中「第24条」とあるのは、「附則第5条の2」とする。

附 則（平成24年3月27日条例第7号抄）

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。
(1) 第41条第1項の改正規定及び附則第8項の規定 平成24年4月1日
(2)・(3) (略)

附 則（平成28年12月20日条例第58号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（令和3年12月21日条例第39号）

この条例は、公布の日から施行する。ただし、第3条第1項の改正規定（「平成34年3月31日」を「令和9年3月31日」に改める部分は除く。）は令和4年4月1日から施行する。

4 清流の国ぎふ森林・環境基金条例

平成23年岐阜県条例第51号

(設置)

第1条 森林及び河川の有する県土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の確保その他の公益的機能の維持増進を図るための事業に要する資金に充てるため、清流の国ぎふ森林・環境基金（以下「基金」という。）を設置する。

(積立て)

第2条 基金として積み立てる額は、次に掲げる額の合計額として一般会計歳入歳出予算で定める額とする。

- (1) 清流の国ぎふ森林・環境税条例（平成23年岐阜県条例第45号）第4条の規定により基金に積み立てるものとされている額
- (2) 前条に定める基金の設置の目的のために寄附された寄附金の額

(管理)

第3条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

- 2 基金に属する現金は、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。

(運用益の処理)

第4条 基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上して、基金に編入するものとする。

(繰替運用)

第5条 知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(目的外の取崩し)

第6条 知事は、基金に属する現金を預貯金等（預金保険法（昭和46年法律第34号）第2条第2項に規定する預金等及び農水産業協同組合貯金保険法（昭和48年法律第53号）第2条第2項に規定する貯金等をいう。以下同じ。）として金融機関に預入れし、又は信託している場合において、当該金融機関に係る保険事故（預金保険法第49条第2項各号に掲げる保険事故及び農水産業協同組合貯金保険法第49条第2項各号に掲げる保険事故をいう。）が発生したときは、当該金融機関に対する債務（借入金に係る債務及び保証契約に基づく債務をいう。）と当該預貯金等に係る債権を相殺するため、基金を取り崩すことができる。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、基金に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

5 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会規則

平成25年岐阜県規則第62号
改正 令和4年岐阜県規則第40号

(趣旨)

第1条 この規則は、岐阜県附属機関設置条例（平成25年岐阜県条例第1号）第2条の規定に基づき、清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会（以下「審議会」という。）の組織及び運営に關し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 審議会は、次の事項を調査審議する。

- (1) 清流の国ぎふ森林・環境基金条例（平成23年岐阜県条例第51号）に基づく清流の国ぎふ森林・環境基金を財源とする事業（以下「基金事業」という。）の実施後の評価
- (2) 基金事業についての提言
- (3) その他基金事業に関する事項

(組織)

第3条 審議会は、委員10人以内で組織する。

- 2 委員は、学識経験を有する者その他知事が適當と認める者のうちから、知事が任命する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 委員は、再任されることができる。

(会長)

第5条 審議会に会長を置き、委員のうちから互選する。

- 2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。
- 3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会の会議は、会長が招集する。

- 2 審議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。
- 3 審議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。
- 4 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて意見を述べさせができる。

(庶務)

第7条 審議会の庶務は、林政部森林活用推進課において処理する。

(委任)

第8条 この規則に定めるもののほか、審議会の組織及び運営について必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和4年4月1日規則第40号）

この規則は、公布の日から施行する。

6 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会委員名簿

[任期:令和5年4月1日～令和7年3月31日]

(50音順 敬称略)

氏 名	所属・役職等
かさい ひろまさ 笠井 博政	株式会社 土里夢ファーム 代表取締役
かとう しょうご 加藤 正吾	岐阜大学 応用生物科学部 准教授
きだ まりこ 木田 美佐子	弁護士
こうの みさこ 河野 美佐子	一般財団法人岐阜県地域女性団体協議会 副会長
こみやま あきら 小見山 章	岐阜大学 名誉教授
すぎやま ゆうこ 杉山 祐子	中部学院大学 短期大学部 教授
たかぎ あきよし 高木 朗義	岐阜大学 社会システム経営学環 教授
とくち なおこ 徳地 直子	京都大学 フィールド科学教育研究センター 教授
ところ ひろし 所 洋士	公認会計士
9 名	

清流の国ぎふ

清流の国ぎふ憲章

～ 豊かな森と清き水 世界に誇れる 我が清流の国～

岐阜県は、古来、山紫水明の自然に恵まれ、世界に誇る伝統と文化を育んできました。豊かな森を源とする「清流」は、県内をあまねく流れ、里や街を潤しています。そして、「心の清流」として、私たちの心の奥底にも脈々と流れ、安らぎと豊かさをもたらしています。

私たちの「清流」は、飛騨の木工芸、美濃和紙、関の刃物、東濃の陶磁器など匠の技を磨き、千有余年の歴史を誇る鵜飼などの伝統文化を育むとともに、新たな未来を創造する源になっています。

私たち岐阜県民は、「清流」の恵みに感謝し、「清流」に育まれた、自然・歴史・伝統・文化・技をふるさとの宝ものとして、活かし、伝えてまいります。

そして、人と人、自然と人との絆を深め、世代を超えた循環の中で、岐阜県の底力になり、100年、200年先の未来を築いていくため、ここに「清流の国ぎふ憲章」を定めます。

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

知

清流がもたらした

自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます

創

ふるさとの宝ものを磨き活かし、

新たな創造と発信に努めます

伝

清流の恵みを新たな世代へと守り伝えます



平成26年1月31日 「清流の国ぎふ」づくり推進県民会議



【問い合わせ先】

岐阜県 林政部 森林活用推進課
〒500-8570 岐阜市薮田南2-1-1
電話：058-272-8472(直通)
FAX：058-278-2702

